京城日報
夕刊
十二月廿七日(金)
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

かわうその肝
一正 指定 卸賣
京城本町 朝鮮館

議會戰第一幕 委員長選擧に始まる
年內は本日限り休會
政府與黨は數に依り不振

第五十七回帝國議會はいよ〳〵二十七日から議會戰の第一幕に入り貴衆兩院とも全院委員長以下各常任委員長の選擧に入り大勢をトすべきに至つたが、兩院とも常任委員長の選擧を終へて直に散會、明春一月二十日までの休會に入つた。

貴院本會議
全院委員長は 近衛文麿公當選

【東京電報】貴族院本會議は二十七日午前十時十分開會、勅語奉答文案を朗讀して贊意を起立に問ひ、滿場總起立拍手裡に可決し休憩の後、徳川議長は起立して勅語奉答文捧呈のため退席、蜂須賀副議長議長席につき

日程第一 全院委員長の選擧に入り、記名投票の結果

投票總數二百六票
二百四票 近衛文麿公
一票 末延 壽成
無効一票

で近衛文麿公當選、次いで

日程第二 常任委員の選擧を議題とし、各部において選擧を行ふことゝなり、同三十五分休憩

再開 【東京電報】午前十一時二十五分再開、徳川議長勅語奉答文捧呈の件を報告し、總員起立敬禮裡に優渥なる勅語を奉讀、次いで休憩中各部において選擧されたる常任委員の氏名を朗讀せしめ

徳川議長 本日はこれを以て終り、明年一月二十日まで休會します

と宣し同三十五分散會した

更らに勅語を賜ふ
開院式勅語の奉答文を 兩院議長參內捧呈して

【東京電報】徳川、堀切兩院議長は二十七日午前十時五十分宮城に參內、同十一時鳳凰の間において鈴木侍從長侍立の上天皇陛下に拜謁仰つけられ、二十六日の帝國議會開院式において賜はりたる勅語に對する兩院の奉答文を捧呈したるに陛下には更に左の如く優渥なる勅語を賜はつた

勅語
朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

勅語
朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

かくて兩議長は直に退出し、本會議に臨み、一同起立中に右の報告をなした

全院委員長は有馬秀雄氏
豫算委員長は井上孝哉氏當選す
衆院本會議

【東京電報】二十七日の衆議院本會議は午前十時二十五分開會、清瀨副議長議長席に着き

清瀨副議長 堀切議長は勅語奉答文捧呈のため只今參內中であります

と報告し、點呼をして議長の職務をなさしめた後、清瀨副議長は天皇陛下御誕生の御慶事に對し宮中並に秩父宮御所に御祝賀申上げたる件並にグロスター公殿下御來朝の際五月四日殿下に代つて宮中並に秩父宮御所に參內言上したる件並に久邇宮殿下に御見舞、弔詞を捧呈したるに殿下には本會議において感謝の意を傳へられたしとの御挨拶を賜はつた旨報告し、いよ〳〵全院委員長の選擧に入り記名投票の結果

投票總數 三百六十四票
二〇八票 有馬秀雄(政)
一四八票 井上文太郎(民)
五票 安部磯雄(無產)
一票 西村丹治郎(民)
一票 [illegible]聽助(政)
一票 武藤山治(國同)

即ち有馬秀雄氏過半數を以て當選、政友會側に拍手起る

清瀨副議長 これより各部において常任委員長の選擧をされたし

と宣し、午前十一時十三分休憩

再開 午前十一時五十分再開、堀切議長席に

堀切議長 本院の勅語奉答文は午前十一時參內拜謁仰付けられ奉捧呈致しました處、優渥なる勅語を賜りました、ここに朗讀致します

と述べ、全員起立敬禮裡に勅語を奉讀、ついで

常任委員選擧 の結果を報告し、同院により本會議日の日程その他を諮り

明年一月二十日まで休會とします

と宣し、正午拍手裡に散會した

五三の比で 井上孝哉氏當選

【東京電報】衆議院の豫算委員會は二十七日午後零時十五分再會、記名投票により委員長の選擧を行ひ

三六票 井上孝哉(政)
二二票 森田 茂(民政)

によつて井上氏委員長に當選、よつて井上氏委員長席に着き理事八名を左の如く指名し同零時半散會した

理事(政友)吉木陽、福井甚三、寺田市正、木暮武太夫▲(民政)工藤鐵男、神田正雄、堀康次郎

議會再開の劈頭―
兩總裁陣頭に見えん
濱口首相と犬養總裁の大對抗
政友の正攻法計畫

【東京電報】政友會は廿六日犬養總裁が無產黨代議士に對し議會劈頭に不信任案を提出するやうなことはないと言明した通り努めて議會を解散に導くやうな態度に出ないことゝ明瞭となつたが、政友會としては解散回避のためには手段を選ばぬといふのではなく、議會劈頭における總理の演說に對し犬養總裁を陣頭に立て金解禁問題初め國家的重要問題解決のためには徒らに黨派的偏見にとらはるべきでなく朝野擧つてこれが善後策を講ずべしと述べしむべし、との意向が部內に有力となつて來た、これは相當注目に値する(寫眞は右濱口民政總裁左犬養政友總裁)

選擧取締各派交涉會

【東京電報】選擧取締規則を審議する各派交涉會の小委員會は二十六日正午から院內に於て開會、清瀨副議長、各派小委員、內務省保安局長等出席協議の後午後二時過ぎ散會した

全鮮司法官
第二次異動發表
―本日本府より

第二次司法官更迭は十二月廿四日付を以て廿七日左の如く發表された

平壤地方法院長本府判事 竹尾義麿
補釜山地方法院長
新義州地方法院長同 菊地太惣治
補平壤地方法院長
公州地方法院長同 立川二郎
補新義州地方法院長
大邱覆審法院部長同 長谷部光雄
補公州地方法院長
平壤地方法院部長同 齋藤潤治
補大邱覆審法院部長
新義州地方法院部長同 本多公男
補平壤地方法院部長
公州地方法院部長同 堀田廣
補新義州地方法院部長
大邱覆審法院判事同 齋藤允
補公州地方法院部長
全州地方法院判事同 伊集院文吾
補大邱覆審法院判事
京城覆審法院判事同 戶田常次
補全州地方法院判事
京城地方法院判事同 渡邊隆治
補京城覆審法院判事豫審掛を命ず
釜山地方法院判事同 小林長藏
補京城覆審法院判事
大邱地方法院判事同 小川健治
補大邱地方法院泉支廳判事
[illegible]地方法院判事 韓相[illegible]
[illegible]地方法院判事同 趙鍾[illegible]
[illegible]地方法院判事同 元鍾[illegible]
[illegible]地方法院判事同 李[illegible]
大邱地方法院判事同 津村浩司
補[illegible]地方法院判事
清津地方法院判事同 渡川正[illegible]
補大邱地方法院判事豫審掛を命ず
大邱地方法院判事同 米田太市
補京城覆審法院判事
京城覆審法院部長同 伊藤重三郎
補光州地方法院木浦支廳判事
京城覆審法院判事同 根本成道
補京城覆審法院部長
平壤地方法院判事同 荒谷昌之
補京城覆審法院判事
京城覆審法院判事同 山根吉三
補平壤地方法院判事豫審掛を命ず
釜山地方法院晉州支廳判事 百武一
補平壤覆審法院判事
光州地方法院木浦支廳判事同 渡邊勝美
補新義州地方法院判事
平壤覆審法院判事同 趙鏞[illegible]
補[illegible]
[illegible]判事 韓相[illegible]
平壤地方法院判事 柳瑛
補全州地方法院井邑支廳判事
全州地方法院判事同 小田倉勝衛
補京城地方法院判事
京城覆審法院判事同 池田良之助
補京城地方法院判事豫審掛を命ず
京城覆審法院判事同 江藤通夫
補大邱覆審法院判事
京城地方法院判事同 村山左文
補京城地方法院判事豫審掛を命ず
大邱覆審法院判事同 吉川四平
補大邱覆審法院判事
京城地方法院判事同 宮元一藏
補海州地方法院松禾支廳判事
平壤地方法院判事同 岡山要太郎
補新義州地方法院定州支廳判事豫審掛を命ず
海州地方法院松禾支廳判事 佐山嘉信
補釜山地方法院統營支廳判事
咸興地方法院北靑支廳判事 閔丙殷
補大邱地方法院咸興支廳判事
清津地方法院判事同 山口邦臣
補清津地方法院判事豫審掛を命ず
光州地方法院判事同 黑林保
補光州地方法院木浦支廳判事豫審掛を命ず
光州地方法院順天支廳判事 森山悅雄
補光州地方法院判事
公州地方法院判事同 山田嘉麿
補光州地方法院順天支廳判事
清津地方法院部長同 武田勝之助
補釜山地方法院密陽支廳判事豫審掛を命ず
光州地方法院順天支廳判事 宮內石直
補清津地方法院部長
公州地方法院大田支廳判事 弘茂二三
補光州地方法院順天支廳判事豫審掛を命ず
釜山地方法院密陽支廳判事 大森謙治
補公州地方法院大田支廳判事
京城地方法院判事同 藤野遼泉
補京城覆審法院判事
大邱覆審法院檢事 山縣佐一郎
補高等法院檢事
大邱覆審法院檢事正同 大野 [illegible]
補大邱覆審法院檢事
海州地方法院檢事同 板野幸一
補清津地方法院檢事正
京城覆審法院檢事同 渡部 昇
補海州地方法院檢事
光州地方法院檢事同 前野重成
補京城覆審法院檢事
公州地方法院檢事正同 津久井利行
補平壤地方法院檢事正
京城覆審法院檢事同 星見賀二
補公州地方法院檢事正
釜山地方法院晉州支廳檢事同 柳原 茂
補京城覆審法院檢事
釜山地方法院馬山支廳檢事同 下村三四郎
補釜山地方法院檢事
光州地方法院木浦支廳檢事同 栗山雅吉
補釜山地方法院馬山支廳檢事
釜山地方法院檢事同 千綿榮六
補光州地方法院木浦支廳檢事
京城地方法院檢事同 元橋曉太郎
補光州地方法院檢事
大邱地方法院檢事同 酒見緻次
補京城地方法院檢事
京城地方法院仁川支廳檢事 [illegible]前謙助
補大邱地方法院檢事
京城地方法院檢事同 佐々木誠久
補京城地方法院仁川支廳檢事
新義州地方法院檢事正同 齋藤三郎
補光州地方法院檢事正
光州地方法院檢事正同 曹仁煥
補咸興地方法院檢事
新義州地方法院檢事同 趙在昇
補光州地方法院檢事

國民政府の再考を求める
小幡公使の起用は 斷じて撤回出來ぬ

【東京電報】小幡酉吉氏の駐支公使任命問題につき國民政府は過日汪公使を通じて公使館非難の意を表明し、劉駐日代理公使を通じ拒否を申出たが、帝國政府としては[illegible]とを結びつけてアグレマン拒絕を僞辯せしめたが、外務當局はこの支那國民政府の不誠意極まる態度を憤慨し對策を講究中であるが、すでに小幡氏起用に決した今日帝國の國威保持の上からも撤回することは斷じて不可能として、あくまで國民政府の再考を求める[illegible]る一方、國民政府は今一應國民政府の反省を求めるため二十六日重光上海總領事に訓電を發し、王正廷氏および國民政府部內の[illegible]者とみられる譚延闓、蔣天仇氏その他と折衝し、小幡氏任命拒絕を撤回して國民政府の再考を求めることゝなつた

鷺糸局長任命

【東京電報】農林省蠶糸局長は二十七日左の如く任命された

農林省技師農林技師 小平權一
任農林省蠶糸局長(二等)

京城府廳の御用納め
拜賀式御用始

京城府の昭和四年御用納式は廿八日午後一時府廳會議室において擧行、なほ一月一日は拜賀式を午前十時半同廳四階正廳において、昭和五年の御用始式は一月四日午前十時會議室において擧行する事になつた

協贊會の記念品配付
これで事務を終る

朝博京城協贊會では近く會務終了の決定にあるが、廿七日付を以て內地人側には花瓶、朝鮮人側には[illegible]各一個づゝをこの數百五十五個、[illegible]などこの數九百八十三個、五十圓以下の人に對しては煙草入れ、五十圓以上の人に對しては[illegible]を一同に配布この數二千七百八十二個でこれで事務を終る事になつた

山西軍の大袈裟な 出動は何を語るか
合計八師山西空前の出動

【北平二十六日發電】既報出動せる山西軍は閻錫山氏從來の態度からみて聊か大袈裟に過ぐといはれてゐる。即ち山西省部に二個師、豫州に三個師、山東省に二個師、その他鄭州に集結しつゝあるもの二個師、計八個師で山西としては空前の出動である

閻氏近く第二次和平通電

【北平二十六日發電】閻錫山氏は第二次和平通電を發すべく目下趙戴文氏と交涉中であるが、第二次通電は第一次の分に比し一層強く反蔣和平の要求を力說し、蔣介石の下野を勸告せるものといはれる

明春一月 道知事會議
現總督總監新任後最初で 大更迭後初の會議

齋藤總督、兒玉政務總監就任後最初の道知事會議が明春一月十三、十四の兩日招集されることゝなつたが、這回の道知事會議は過般の大更迭を經たものであり、大異動に伴ふ一道知事の大更迭後初めての會議でもある、會議は兒玉政務總監總裁のもとに、十三道知事のほか總督府各局部長(遞信、鐵道、專賣三局長)および關係各課長が出席し、左の日程を以て總督府第一會議室にて開催されるはずである

一月十三日(月) 總督訓示及び兒玉政務總監訓示、指示事項
一月十四日(火) 道知事意見陳述
(會議は每日午前十時卅分より午後四時迄とす)

貴院奉答文
開院式勅語に對し奉り

【東京電報】貴族院の勅語奉答文は左の如し

貴族院議長公爵徳川家達誠惶誠恐謹テ 天皇陛下ニ上奏ス玆ニ第五十七回帝國議會開院ノ式ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ聖旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ叡旨ヲ奉戴セムコトヲ期ス臣家達誠惶誠恐ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

▲(第一控室)川崎助太郎

時事小言
無門關

『これから先きは昭和五年』といふ越えざる御札の立つた門の在る所が、目の前に押し迫つて來た、月日に關守なしで、別にむかしい關規則がある譯でもなく、知らぬ顔で素通りしたとて、咎めるものもないのだが、誰でも、この關所にさし懸ると念の入つた挨拶をして見たくなるから不思議、この峠の上の無門關の前に立つと、大概のものは、過び來し方を振り返つて、悲喜さま〴〵の感慨に耽るが常だ、こんな處でマゴ付く暇のないほど忙しい世の中だのに、さうは行かないのが人情で、閑人、忙人、富者、貧者、老幼、男女、何れも、感慨の體よろしくあつて後、作法を正してこの關所を通り拔けることにして居る、月日は人間に頓着なく如何にも無愛想に、足音も立てずに通り過ぎて行く、その袂を抑へて『一寸待つてくれ』と言つたやうな氣分、それが萬人共通の歲晚感だ『ナニ何ぞ、そんな感想を起す暇はないよ』など、言ひながら知らず〳〵行く歲のあとから追ひかけて居る、それが、東西を問はず、一般的の歲晚の情調。

◇ 綜の上から、一年間、辿つて來た道筋を振り返つて見て、一歩の踏み誤りもなかつたとを確認し得るものは幾人あるだらうか、フランクリンの樣に何の後悔なしに過去を回顧し得るものは餘計にはない筈で、大概のものは一歩〳〵過失の連續と言つても差支ない位、若し、月日が圓タクの樣に、元の處へ乘り戾し得るものなら、誰れでも、モ一度乘り直して見たくなるだらう、だが、過失は後悔への階段だ、少しも後悔することはない、その過失を悟る處に進步があり、生の意義がある。」

◇ 今年は、政治上にも、經濟上にも、國際上にもいろ〳〵の問題が持上つた、殊に政界の出來事などは顏も向けられないほどの臭氣紛々たるものであるが、この臭いものに長く蓋をして置いたのが大なる過失であつたのだ、つまり蓋を取つて掃き掏す機に政治の向上がある譯で、國家も個人も、過失のある處を知る每に、少しづゝ價値が高まつて行く、その意味からすれば一年は決して無駄ではなかつたのだ、昭和五年の無門關を入る前に、モ一度、過去一年を回顧して自己の姿を目詰めるのも亦無駄ではない、何人も、シンミリと歲晚の感を味はつて見ることだ。

閣議決定人事

【東京電報】本日の閣議において左の如く決定した

總督府遞信技師 坂倉文甫
同 判事 小川[illegible]
敍高等官一等(各通)
京城帝大教授 島山喜一
同 德光美福
敍高等官二等(各通)

奧山氏に記念品

さきに退官の京城府元總務課長奧山仙三氏に對し京城府府會議員一同より銀器三ツ組一組を贈呈しその功勞をねぎらつた

神宮參拜 (廿六日)

總數一七九人▲內地人一六六人▲朝鮮人八人▲歐米人五人▲團體京城修養團二三人▲前年度總數二六四人

―會―

◇京城神社八幡宮御鎭座祭 京城神社では廿八日午前九時卅分から執行

◇太平通一丁目町會 二十六日午後六時より本町清香園にて評議員會開催昭和四年度決算報告、京城神社御鎭座記念事業として町內に永久的裝飾街燈建設の件を決定實行に入つたが、町內に十一年間居住して評議員として盡力した潟原茂之助氏が他町轉住につき同氏の送別會を兼ねた忘年會であつたため非常の盛會であつた

―人―

◇作間順雄氏(本府御用掛)洋行を命ぜられ二十七日朝出發見送り盛ん
◇吉村傳氏(高原郡守)二十七日朝出發赴任官民有志多數見送
◇中村彥作氏(東京實業家)來城
◇天日常次郎氏(京取社長)保養のため二十七日朝出發內地へ
◇村山沼一郎氏(新任殖產內務部長)挨拶のため二十七日本社來訪
◇島崎龍一氏(在鄕軍人會龍山聯合支部長、京城支部長、京城聯合分會長)新任挨拶のため二十七日本社來訪
◇高野永治氏(在鄕軍人會京城聯合分會常務理事)同上
◇加藤敬三郎氏(朝鮮銀行總裁)東上中のところ二十七日午後七時京城着
◇色部貢氏(朝鮮銀行理事)同上
◇有賀光豐氏(殖銀頭取)廿七日朝出城
◇加藤常吉氏(商工新聞經濟部長)廿九日朝出發家事整理の爲鄕里埼玉縣へ
◇小籔多吉氏(仁川物產株式會社專務取締役)▲金成運氏(同社常務取締役)挨拶のため廿七日本社來訪

あすの天氣(28)

豫報 曇一時晴

廿七日正午零下〇・八
廿六日最低零下五・四

高氣壓は支那北部から朝鮮に擴がり本邦南方海上にも亦高氣壓がある弱い低氣壓は朝鮮東方にあつて北東に進んで居るため中部以南は曇つて朝鮮には雨が降つて居るが中部以北は天氣がよい明日は曇つて少し暖くなる

江都秘錄 ―本日休載

旅行中に付年末年始缺禮仕候
京城旭町一丁目三四
高橋金吾

旅行中に付年末年始缺禮仕候
京城府西界洞三三
二宮常一

病中に就き年賀缺禮
在福岡市土屋病院內
桐原彥吉

喪中に付年末年始缺禮仕候
龍山鐵道官舍
澤崎修

喪中に付年末年始の御挨拶缺禮仕候
京城旭町一丁目三二 電話本局二六一四番
小村榮三

喪中に付年末年始の禮を缺ぐ
京城明治町一ノ一〇
小林幹三

喪中に付年末年始の禮を缺ぐ
十八銀行京城支店
西村宗一

喪中に付年末年始缺禮仕候
京城明治町二ノ九(電本一六三五番)
大島良吉商店
大島惠一

服中ニ付 年賀御遠慮
蔚山郡守 黃德純

旅行中に付年末年始の禮を缺ぐ
大同運輸株式會社
社長 福井武次郎
平壤府山手町

喪中內地歸省中に付年末年始缺禮仕候
京城府岡崎町七
合資會社 山﨑組
山﨑茂太
山﨑勝三郎
石川爲之助

朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈)
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

鎭南浦府

特約店
京城南大門通貳丁目 增田食糧品店
京城黃金町四丁目 中野昂七商店
京城黃金町三丁目 大脇二十郎商店

芳醇無比
宮內省御用達
菊正宗
年末年始の御贈答品に
最上至高の芳醇
新春御家庭の御用酒に
本嘉納商店釀

歳の市 けふ鮮銀前で

嫌疑不充分で 小橋氏不起訴か

司法當局の意見一致

【東京電話】二十五日の檢事局における小橋前文相の取調べの結果につき二十六日朝石郷岡檢事正は兩角豫審判事を訪問し打合せた後、鹽野檢事正松阪檢事と最後の打合せをなしたが嫌疑不充分で不起訴に意見一致した模様で二十七日中に正式に手續きのはずである

共産黨事件で 新判例を開く

加入承諾だけでも 有罪と決定判決

【東京電話】共産黨事件に關し初の確定判決を受けた北海道小樽市竹内淸以下五被告は、共産黨北海道オルガナイザー三田村四郎に勧誘され同黨加入を承諾したが、未だ加入手續きを取つてゐなかつたが、大審院刑事第一部泉二裁判長は新判例を作り加入承諾のみでも有罪と決定判決した

殺人校長 保釋を許さる

四年ぶりで出所

【釜山電話】去る大正十五年の六月、酒餘の醉に任せ日本刀を揮つて殺人罪を犯し爾來釜山刑務所で服役中であつた私立三島實踐高等女學校長の三島一平老は極めて謹慎の態度をもつて服役してゐたが四年ぶりに二十六日正午保釋となつて出所直に大廳町の自宅へ引取つた

船の乘逃げ

暴風で避難中を 警備船に捕はる

【木浦電話】朝鮮汽船……帆船榮吉丸(四〇噸)の乘組船員……(二〇)と……の兩名は二十日夜同船長の留守中、木浦を出帆し支那方面に逃走しようとしたが暴風に逢ひ……に避難し帆船と積荷の一部を賣り飛ばさんと企て……中を木浦警察署の警備船……に捕へられたのであるが彼等は一月以來……で働いてゐたが支那に渡つて甘い汁を吸へると諦りその不敵の態度に係官はあきれて居た

行幸を奏請

極東オリムピツク大會へ

【東京電話】明年春五月二十四日から八日間東京に行はれる極東オリムピツク大會につき日本體育協會では陛下の行幸を奏請することになつた、多分陛下は臨御の思召を以て行幸を仰出されるものと拜されてゐる

縣廳の備品を差押ゆ

【甲府電話】山梨縣山梨郡千野村地主中澤鐵外一名は二十六日甲府地方裁判所に山梨縣廳の備品一切の差押へを行つた理由はさきに縣が甲府市聯隊敷地として一坪二圓五十錢で同氏所有地を買收することゝなつたので同氏はその價格を不當として前知事時代に訴訟を提起し東京控訴院は買收價格を七圓五十錢と決定したが縣當局はその金額を支拂はぬためである

金色の鬼(三)

二倍の拂ひ

百圓が十ケ月に 二百圓となる

月賦とはどんな手段か、これは一寸説明を要する……借りたものは知らず〳〵落し穴に引ずり込まれて、遂に取返しのつかぬことになるのである。金を借りる確な保證、この種の拂ひ所である。◇二百六十人を數へる京城の高利貸は、大部分月一割の利息を取つてゐる。百圓について十圓、借りる月給の内から月賦償還するとして百圓(京城の如く月給取りの多い府では大抵一口百圓が多い)借り、そして一ケ月十圓づゝ月賦の……方が……に迫られてゐるので、多少高利だと思ふが、そんなことは構つて居られない承諾することになる、すると證書はいはゆる取扱の證書を差し出すのである。

十ケ月償還となつて、ホット一息する、間もなく翌月から返還せねばならぬ順序だ。この支拂額は元金十圓、利息十圓、都合二十圓づゝ十回拂はねば完濟にならない、百圓借りて十ケ月の間に二百圓返すことになる、もし十圓しか都合出來なければ、それだけ利息がのびて延滯利息に五分乃至一割五分とふえて、いつまでも返濟がつき難くなつてしまふ、ついには月給が差押へされ、どこでも前借が出來なくなつてしまふ。この場合二、三圓の金をこれしかないといつて證書をかへ、これを返して、取りつゞけては高利貸の手先きとなつてこれを手取りで受取つてゐるのだ。

元金と利息はそのまゝ殘つてゐると濟ましたもの、何にもならぬ、全く死に金を使つたことになるのである。◇ひどい奴になると一口の證書に九十圓たが四十圓の利子を天引するため實際の手取りは五十圓となるが、その五十圓の返濟方法は一ケ月十三圓五十錢づゝ七回拂となつてゐるので、手取り五十圓に對して九十四圓五十錢を支拂はされる。天引された四十圓を加へて百三十四圓五十錢支拂つて、五十圓しか借り手の懷ろに這入らない。

某高利貸の如きは、月三分五厘の安い利息だといつて巧妙に借り手を釣つてゐる、この方法は一口百圓で十ケ月の拂ひ、利子は天引期ち百圓に對して三十五圓の利息と一口五圓の手數料(京城の高利貸は全部一口五圓の手數料を取る)公正證書二通、借用證書、委任狀の紙代、印紙代二十一錢をひくから、百圓借りても正味五十九圓七十九錢の手取となつてしまふ、遂に拂ひきれないかれ等はこの七十九錢すら殘るがないので支拂を拒む手で、大抵の場合五十九圓しか借り手に這らない、かくて五十九圓借りて百四十余圓取られるのである、他の高利貸は月一割、これは月三分五厘だ、安いと思つてうつかりひつ掛るのなら大變だ、拔き差しならぬ破目に陷るのである。◇債權者の魔手はまだ〳〵ある、擔保物件をみて恩給證書や土地抵當をせまり、何れも一ケ月五分以上の高利をつけて、遊利拂算の結果、利息に追はれ返濟出來なくなつたのを口實に、自分の名義に書替へて仕舞つたり、保險會社の外交員と結託して生命保險に加入さして、共に甘い汁を吸ふものもあると。

申込は一月二日まで

正月三日から本社で開く リズミツク運動講習會

朝鮮教育會後援本社主催リズミツク運動講習會は既記の通り一月三日から五日間本社來賓館で開かれるが、講師の上杉馥夫氏が、新らしいリズミツク運動の權威として定評あるだけに申込み希望者は頗る多く、その整理に係員は忙殺されるほどであるが、このため申込は二十七日限りとしてゐたが、特に、一月二日までは、これら熱心なる人々のために、申込を受付けることになつた。わが國ボールゲームの權威、宮田保氏も、特にこの講習會を後援されることになり京城帝大小兒科の醫學士は科外講演として、兒童生理の一端を、殊に初等教育者に適切なる講話を行はれるはずである。その他の委細が決定することになつてゐるので廿九日紙上に發表することになつてゐる

上杉講師の講習は、その基本としてリズミツクな容姿で、すぐれたる實際を基本にして理論をも說明するといふのでその方法のスタイルが非常に新らしいものであり、その種目も、フランス、ドイツを中心に新研究をこらしてゐるのでその成果は生理體育界に期待されることゝなつてゐるから、體操科そのものゝ價値をたかめることゝは、頗る大なるものがあるといはれて朝鮮教育會も進んで後援するに至つたのである

會費は一名金二圓で、本社事務部あて申込まれたい、申込資格は別に規定がないので誰でもいゝわけである(寫眞は基本練習の一つ)

親子三人が瓦斯中毒

父親は死亡し 子供二人は危篤

師走の寒空に無理な煙突の巡査府内に火を起こしたゝめ翌朝、ガス中毒で窒息絶命したといふ氣の毒な事件がある。二十七日午前八時頃府内昌信洞五八番地花山旅館經營……の長男……の長女(一)の三人が……と寢てゐるのを發見、直ち驚き早速東大門婦人同院にかつぎ込んだがすでに父は絶命長女は瀕死の重態である、原因は二十六日夜の煖爐に火を起こし室内を密閉して就寢したが煙突は無理突で風の隙間もなくガスに中毒したものであることが判明した

強盗を捕へた 青年を表彰

東大門署長から 金一封を贈る

既報高陽郡崇仁面水踰里六十三番地……方を襲つた二人組強盗事件につきその際犯人逮捕にあたつて勇敢なる行動をとり首尾よく賊をくみ伏せた被害者の長男及鄰家の男らしい行動に對し東大門署では二十七日午前十一時……を招き事件主犯逮捕の殊勳者として古賀署長自ら御禮をいひ同人に金一封を進呈した。なほ署長はこの賞讃すべき勇敢の行動に對し渡邊知事にも進言してその表彰方を上申する事となつた

身投げ未遂の 十八むすめ

仁川からまで 引受人が殺到

既報―暴風吹き荒む漢江人道橋から投身自殺を企てんとして派出所員に救はれた……(一八)の記事が昨夕刊に報道されるや、府内はもとより遠く仁川から身柄引受けの願出が殺到し、中には自身龍山署に出頭して身柄受けを願ひ出る者さへあつたが、廿七日朝同署……の斡旋で龍山府内……に引渡された

帝劇の正式 引渡し

【東京電話】約二十余年間の帝都演劇界の歷史を飾して來た帝劇は一月一日から向ふ十年間松竹に一切を引渡して松竹の手に移ることゝなつた

帝劇の正式引渡しは二十六日午後四時から帝劇事務所にて松竹から大谷社長以下各重役、帝劇からは西野會長以下重役、幹事、社員等、宗十郎、梅幸、帝劇幹部俳優等百余名出席の上擧行されたが先づ西野帝劇會長より帝劇俳優從業員に對し大谷社長も諸君のことは總て引受けて下さつたのであるから從前通り活動して貰ひ度いと述べる處あり次いで大谷社長は光輝ある帝劇を吾々の手で經營するに當り從前通り御贔屓を切望すると挨拶し續いて帝劇一同を代表して梅幸、宗十郎の挨拶あつて無事式を終つたいよ〳〵帝劇歷史傳統より離れるので女優連は涙をうかべてゐたのも哀れであつた

未決收容中の某氏 保釋出獄を許さる

きのふ西大門刑務所を出る

本年六月廿三日以來西大門刑務所に未決收容中の○○○○は○○事件の審理一段落とともに檢事の許可のもとに保釋となり廿六日同刑務所を出た

強請中に 捕はる

自稱雜誌記 者二人

府外……(二十六)自稱雜誌記者……(三十九)……

年の餠は 内地米の 大和軒へ

……の兩名は十九日午後十時頃、府外……を訪問し、自分達は上海の假政府から來たものだが、軍資金百圓を出せと主人を脅迫して三十圓を捲きあげ、續いて同里……寺にて同樣手段で脅迫中……より鬭つけた……西大門署員に逮捕され取しらべ中であつたが、廿七日取調べを終り一件書類とともに京城檢事局に送局された

府營バス 大和町線

けふから準備にかゝる

豫て關係府民の要望の的となつてゐた京城府營バスの大和町線(京城驛より南大門通、長谷川町通、府廳前、光化門通、總督府前、安國洞、昌德宮前、大和町、日の出小學校前、永樂町通、黃金町を經て京城驛に至る)循環線は本月二十六日附をもつて總督府の指令に接したので廿七日から運轉開始準備に着手したので、約十數日の間に營業をみることになつた、これで本町筋附近と總督府方面および昌德宮方面、大和町方面との連絡が出來て交通上頗る便利となつた

支比とも承諾

【東京電話】日本體育協會は豫て極東オリムピツク大會日取りを明年五月二十四日より八日間と決定、支那、比律賓の同意を求めてゐたが支那は數日前比島は廿六日それ〴〵承諾して來た

二錢で 暴れる

府内貫鐵町三丁目百四十四番地……旅館……(四四)は二十六日午後六時頃から十一時まで府内漢江通十一番地、飲食店、……方で僅か一圓四十錢の飲食をしたが、仕拂ひの段となると仁川府以の名刺を振り廻して暴れ出し、取り鎭めに駈けつけた警官に暴行を働くので、本署に連れて取調べると大自肚宮に似げなく懷から二錢銅貨が飛び出しただけで、その雄龍山署に留置された

×

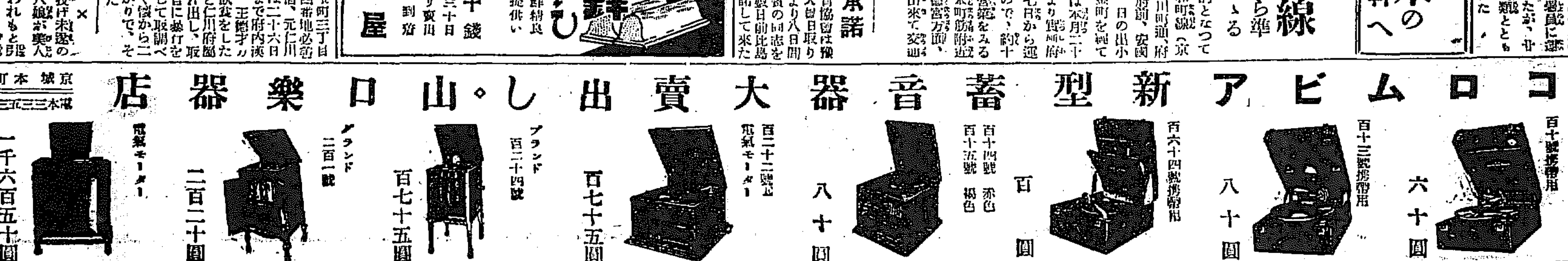
身投げ未遂の十八娘が奧入といふ評判で、われもわれもと引取人が龍山署に殺到、これが野郎だつたら誰も振向きもしないところだが……。

×

強盗を捕へた青年が奧入の息子だが、東大門署長から殊勳とあつて金一封をもらつた。取られるところを取つたことになる。

今年最後の御禮に 賣出 つくしデー いよ〳〵あと四日間非常の大廉賣をいたします 京城本町 おゝぬや

名産 釜山蒲鉾 賣出し お正月用として新鮮精良な釜山蒲鉾を奉仕提供いたします 二本 五十錢 廿八日、廿九日、三十日 毎日午前十一時ヨリ賣出 五百本到着 丁子屋

コロムビア新型蓄音器大賣出し 山口樂器店 京城本町 電本三三三〇
コロムビア 蓄音器

百十號携帶用 六十圓 百十三號携帶用 八十圓 百六十四號携帶用 百圓 百十四號 赤色 百十五號 褐色 八十圓 百二十二號 電氣モーター 百七十五圓 グランド 百二十四號 百七十五圓 グランド 二百一號 二百二十圓 電氣モーター 一千六百五十圓
コロムビア レコード

登録商標 淋藥界の最高權威 無効返金藥 (一日のんで治らぬ時は全部返金す) (説明書内に無効返金證添付せり) しんぶ こしけ 別府淋藥 萬人が萬人當根治 ……(一個) 慢性五圓 急性參圓 京城 社稷公園前 岩里天然堂朝鮮總支店 振替京城四九五〇番
特約店大募集 大特約店 ……

眞正 支那道地藥 カワウソの肝 (附定說明) 肺(肺尖カタル)肋膜、心臟 腎臟、腹膜、肋間神經痛、腦 神經衰弱、神經痛、婦人病 一切貧血等の諸病に效力偉大 お望みの方へお分讓します 京城府太平通り二ノ二八七 池田

貸事務室 二階以上五階迄各室 貸店舖 一階各室 貸食堂 地下室 交通至便、昇降機、暖房其他設備完全 京城府南大門通り五丁目(南大門前) 八千代生命ビルディング 電話(長)本局二一三番

緊縮年末年始の贈答品に最適 瓦斯釜は之れに限る!! 御飯が出來れば自然に火が消える 出來た御飯が大變おいしい 三等米を炊いて一等米に匹敵する 自動式文化炊飯器 瓦斯は半減・時間は節約 御ネバが絶對に出ない 米の滋養分が絶對に出ない

文化興業株式會社 朝鮮總代理店 日本エーア瓦斯商會 京城府長谷川町八〇 電話本局二五六四番 振替口座京城四四九五番

○雜餅の一鶴菓子界之權威○ 御勅題 菓子 新年用菓子各種出揃ました 一組拾錢 海邊之巖 製菓博士 本城屋 電話本局三一四三番

二科のアンデパンダン展に就て（上）

多田生

二科會が秋の展覧會と別個なアンデパンダン展をいよいよ來年二月一日から開催するといふ事を新聞紙は報じて昭和四年度のわが美術界の最後に大き朱線をひいてゐる。先づその方法は來る二月一日から十四日まで上野美術協會陳列館を會場とし出品者に自由な出品をせしめて、繪畫および彫刻の自由なる出品をなさしめ大衆に直接呼びかけさせやうといふのであるが、繪畫は一メートルを單位として一人四メートルまで取得するを得、彫刻は床の面積一メートル平方を單位として一人三メートル平方を限度とし、繪畫の場合は陳列料として一メートル高さ二メートル毎に金三圓を徴收し、彫刻は半メートル平方毎に金二圓を徴收するといふのである。

◇

かやうな形式を踏んで美術家の自由なる發表機關が二科の手によつて日本にも設けられ、職業上の障害が不絶に叫ばれてゐる時、無名なる者の發表の自由が與へられるといふことであり、既成の美術批評家の第二の鑑査を行ふことである。日本の美術批評家のになつて來るものは美術批評家の一階級を上つたに過ぎず次ぎに知らなつたのである。然しこれとてらしき情實、愚鈍、覗き違ひ、除外の概化であるならばアンデパンダンなるものも批評家等によつて現在の不快を緩和することとなり設立のかひもなきものとされるであらうと思はれる。然しそれにしても陳列公開を自然否定し去つて大衆への接觸を妨ぐる既成展覧會の手に委ねるよりは作家を救濟したとにはなる。又或る美術家はそれを無目的批評家の手に委ねるより作家を救濟したとにはなる。

◇

な鋭い異常を持つて顯みるものもあるであらうし、又今日までそれ等鑑査員を信じなかつた人の作もその靜かな姿を現して同好者の面前に展開されるといふ機會もあるかも知れないのである。然しそれ等の未知なる作家達が顯出することは出來ないとするもその表現に及してゐる島國的な世智辛い不自由さに少しでも解放的な效果をもたらすものでないとは斷じられぬであらう。

◇

フランスでは他の秘のものが二十數年も以前から存在して多數な出品があり批評家の擁出が時代意識の適合を説いて重視され選擇の見地も並びに古い藝術への誤らざる發見を伴ふて卽ち成りな好評されてゐる本は古來歐洲であるに比してフランスでは他の展覧會も盛だしく入選數が多數であり又各世界の人々は自然と批評家へ耳を傾ける事が多數な出品となり入選者が負はされる榮譽といふものゝ響きが然りに多數を肯偏的で然し趣味的な傾向をやめて正しく眼を開くといふ觀性となり又その精華的な特殊は持味なども混じう地位に立つて顯出するために進境への觀察の熱中は好き、もっと感じなる正意を揃ふやうになると思はれるのである。

フランス教會のクリスマス

洋服地の色の試驗の仕方

舶來地でも褪色するものが多い

羅紗地やセル地など、羊毛製品の見分け方は時に地質は兎も角として色がさめるか、堅牢かは素人は分り兼ねるもので一寸分りかたいものです。そして高價な品でも變色するものがあり、安物でも割に長く持つものもあるといふ有様です。色の堅牢な點においては羅紗品にも優秀なるがあり、紺色は非常に堅牢とされております舶來品の染色は必ずしもよいものばかりはありませんから注意しなければなりません。とにかく染色としては正しいインヂゴーは良品が多いのであります。染色のよしあしを見わける方法には布地の端弁を少し拔き取つて鑑用紙が純か、厚い白紙にのせて炭火を以つて紙上に燒きつけますと、紙に色が付着します。もし褐色になつたなら最もよい品であります。次ぎに黄色につくものも相當良品です。鉛色になつたら不良品と考へてよいのであります。次ぎに地質を調べるには特に絹糸を入れた織物との鑑別が難しいのであります。これは絹糸は動物性、人繊は植物性でありますから燃やして見れば分ります。即ち本當の純絹ならば少ちりくと燃えて必ず玉が出來ますが若ぼつと燃えてしまつたら人絹といふ事が分ります。又人絹はアルコールにひたしますと容易に溶けてしまひます。

紗の織物は決してちぢむ事はなく、細さの感じありませんが、たゞ縞による見分け方もあり、それは簡單ですが、それだけ面倒でもありますから、着物の様な場合が最も簡單に分ります。

▷▷メタン瓦斯▷▷

家庭燃料として有利

メタンガスは家庭燃料として最適のものですがこれはメタン菌が有機物卽ち澱粉、脂肪等に作用して、これを醗酵分解せしむる時に發生し、沼や前の水底を探ぐつて見ると水泡が主としてこのメタンガスであります。メタンガスは石炭ガスに見る様な有害成分を含んでゐない上臭氣より臭いので漏れても中毒を起こす様な危險なく、且つ火力も石炭ガスより強大であります。それを家庭燃料として作るには地下にコンクリートの槽をつくり中段に仕切りを設けて上下の二槽にわけます。上槽はガスに水壓を加へるための水壓槽、下槽はガスが發生する所とガスを貯蔵する所です。これに排泄物を投入する孔、尿屎を流入する管、ガス洗滌槽等を設けます。この裝置が完成しますと、泥水を汲み入れて槽内にメタン菌を培養します。そして排泄物と尿屎を投入しそれ等はメタン菌の作用をうけて醗酵しガス類と液體に分離され、ガスはガス貯藏槽内にたくはへられます。ガス貯藏槽内のガスは水壓槽の水壓を受けガス洗滌槽に導かれ洗滌された上で輸送又はガス燈へ導かれます。槽内に投入された排泄物並に尿屎は殆ど全部醗酵に過ぎませんから排泄物のためにガスが詰まるやうなことはありません。ガス發生量は大體において一家族の排泄物によつてその家族の炊事用のガス位は充分に得られます。

臺所　都鄙十人家族の排泄物より年平均一ヶ月約二、〇〇〇立方フイートのガスが得られ之れを普通のガス料に換算すれば約五六圓になります。なほ多數の裝置で家畜類はメタン菌の活動を妨げ石油等は槽内をふさぎ、消毒藥はメタン菌を死滅させますから絶對に投入してはなりません。

花嫁花婿

府内南米倉町二丁目京城放送局理事今村紳氏の末女節（二一）さんはかねて京都の實業家として聞る小島梅之助氏の長男良三氏（二一）と府内中の島遊郭北川宮次郎氏夫妻媒酌のもとに京都平安神宮で盛大な典をあげた。新夫は東京藥業專門出の秀才で、新婦はお茶や生け花の日本固有に長じた府内第二高女出の才媛である。

ふりぜけか

▲音樂家の仲間にいはせると、なつてみないやうにいふが、中山晉平の人氣は大衆的には大したものだ。

▲もう一ぺん、京城に來てほしいとファンからの希望もあるが、音樂人も來年あたりは來たいらしい。

▲本職のピアノよりは聲樂をチヤーよするあの獨特の聲が大氣に入るらしい。

▲相手としては佐藤千夜子がつきものだつたが、二人とも、この頃では業界の成金だから一緒にくるやら、來ないやら……

記事滿載　京日運動號　新年號出づ

——增大號て定價は廿五錢——

ファンも運動家も指導者も必讀

- 半島體育界の將來　諸岡源吉
- 新春スポーツ界展望　一記者
- レコード解禁　梅澤慶三郎
- アメリカンフツトボール　園部暢
- 規則違反の研究　宮田保

わたしのはなし

- 素手の妙技　醫學博士　渡邊晋
- 墨堤を漕ぐ　慶北知事　林茂樹
- ラ式の誕生　京日社長　松岡正男
- スポーツと骨關節の變化　醫學博士　鈴木元晴
- 健康への道　上杉敏夫
- 急轉歩野球ばなし　松島松雄
- 温泉突話題 杓子よどこへ行く　和歌泉
- 初めての十哩競爭　青坡老人
- ラグビー漫談　M・O・K
- 武道家を待過せよ　篠田治策
- 慶煕の敗因を探ねて　古澤勘兵衛
- スキー登山の進出　一記者
- 日、比、支、の陣容　いちきしや
- 陸上競技規則改正
- 中等學校ラグビー戰記　X・Y・Z
- 朝鮮リーグを終へて　本山一彦
- 鮮滿對抗硬球戰記　Y・K・生
- 羽根ゲーム—どしつぶ—馬術聯盟の現狀
- 林博之—一寸した埋草　アハハハ生
- 記錄表—排球規則の改正　宮田生
- 競技規則の改正　一記者　陸上

新春、オンドルの氣樂な好讀物

——本紙販賣店最寄り書店て販賣——

JODK プログラム

十二月廿八日（土曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況

同一一、〇〇　料理獻立『玉葱の丸煮』『洋菊の白黒細長』

正午　時報　ニュース

午後〇、二〇　ラヂオ學校『國語のおさらへ』

同一、二五　娛樂講座『お正月の室内遊戯』（二）放送部選

同三、四五　ニュース、官廳公示事項

同六、〇〇　童話と『アイオリン（東京）『賓話不思議な蓄音機』

（イ）カバレリアルスチカナーマスカニー作（ロ）モーメントミユージカルシユーベルト作（ハ）ガボツトーゴセツク作

同六、三〇　ピアノ伴奏　朝鮮音律

同七、二〇　ニュース、官廳公示事項

同七、二五　趣味講演『明治時代の犯罪搜査と現代の犯罪搜査』京畿道警部　野村

同八、〇〇　放送歌劇（東京）アイーダ、ヴエルデイ作、伊庭孝譯詞　場面—エジプト、時代—紀元前五千年パロ極盛期　JOAK合唱團　合唱指揮　城多又兵衛

放送指揮及解說　伊庭孝

翌日プログラム發表、雨天概況、各地天氣實況、ニュース、時報

忘年麻雀會

日本麻雀聯盟朝鮮總本部主催の忘年麻雀大會は廿五日午前十一時から明治町『なにわ』で開催、來會者四十名、十卓四回戰を行ひ、一等（六〇二〇）三井以下の入賞あり、賞品授與の上、午後六時半より同處で忘年會を催し、濱田長野兩聯盟士外廿名のファン忘年宴は盛會を極めた

記念麻雀會　京城水下町六五渡邊旅館内に麻雀俱樂部が開設された、設房の完備せる二卅卓戰の大廣間で、前る歡迎されてゐる、その開設記念麻雀は廿六日同所で行はれ、十卓三回戰を行ひ、左の入賞があつた

一等（二九五〇）平井
二等（二五〇〇）福
三等（二三〇〇）中村
四等（一二二〇）釘本
中廊賞（〇四〇）山岸

今晩の課題

讀方（昭和二年 京城師範）

一、次の歌を讀んで感じたことを書きなさい。
しらしらと、朝霧野山をこめて。月のごと、日輪ほのかに浮ぶ。野路を行く人影ただちにきえて、けたゝまし、もずの音。こずゑはいづこ。谷間よりはひ出で、水の音ほらし。しらくとおぼろに朝霧なる。しめやかに夜の霧ちまたをつゝみ。立並ぶ家々ともしびうるむ。影のごと、人去り人來る大路。ほろくと聞ゆる笛の音いづこ。戀ぎはにはひ寄りガラス戸ぬらし。しめやかに、ひそかに夜の霧あゆる。

算術（昭和三年 京城師範）

1. 長邊が3個で高さが4個の正方形と一邊が2個の正方形の面積とはどちらがどれ丈大きいか（式と答を書け）
2. 水1立方センチの重さが1瓦の時、重さ8の混合で出來た正方形であるから459グラムの水の正方形あるその一邊は幾センチメトルか（式と答を書け）
3. 皆目100圓の所得税1割5分で買入れたが此の税から二割引いてあるとして幾らになるか（式と答を書け）

狩獵專用 新案深編上式防寒ゴム靴

斯界に最も權威ある朝鮮狩獵家の結果出せる永年研究の完全無缺品にして京城狩獵友會員の好評を得たる新案品で防寒完備各地の狩獵家より多大の推賞を受けつゝある優秀品なり御注文の節は足袋文數御明記の事

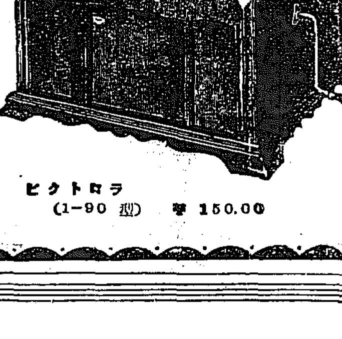
防寒狩獵靴　製造發賣元

仁川本町四丁目　小谷ゴム靴店　振替京城七〇三番

歳末・年始のお買物は

断然これ！

御用命はビクター特約店へ



ビクトロラ（1―90型）￥150.00

營業課目

米穀賣買　雜穀賣買　精米委託　外米直輸入　朝鮮保險代理店　一般倉庫業　朝鮮鎭南浦

⟨ア⟩ 新井新藏商店

電話長三四四 七六 一四 一九七一 振替口座京城一四三 電報略號（ア）又は（アライ）

始政廿週年記念朝鮮大博覽會名譽金牌

高級銘酒

最も雄辯にその品質の優良を語る

名實共に斯界の覇王

朝鮮酒造株式會社謹製

新館落成　温泉御旅館　清楚閑靜

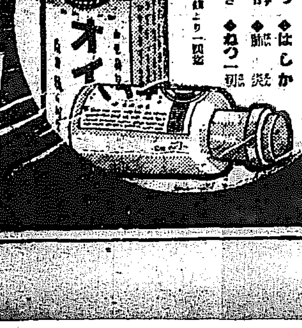
●内湯設備完備

東萊温泉場　東萊館　電話長二八番

お子達のかぜ—ねつには

オイ……ン

安全で服み易く一番ヨクキク



全國藥店に販賣す　發賣元 東京大阪 丹平商會

財界を顧みて……(六)
鮮産品は増加したが　不振だつた綿糸布界

本年の朝鮮綿糸布界を一言にしていへば可成り深刻な不況の裡に推移したといはねばならぬ。即ち昨年の棉作不作による農村の疲弊が本年々初において購買力の減退となつて現れ、そしてこの購買力の衰頽は引續き旱害や水害によつて益々强められて、結局年末まで不振が續いた。一方昨年から持越の金解禁問題の影響は益々一層して相場の上を壓へて斯界を萎縮せしめ、綿絲相場は漸落歩調をとりながら推移しなければならぬことになつた。こうした二つの大敵をたどつた朝鮮綿糸布界にわれ〳〵は飽つた意味における一つの傾向を發見する、何か？朝鮮綿布の漸しき進出である。いひ換れば本年は土産綿布が朝鮮の自給自足の域に順に將逆せんとする最後のエポックであつたことだ。われ〳〵はこゝでもう少し詳しく昭和四年の綿糸布界を顧みて見よう

◇

本年の鮮内綿布需要は統計的には未だ詳細が顯されてゐないが大體生綿布約十萬梱、加工綿布十萬梱以外と見られ、昨年と殆ど増減ない程度であるが、一般の生活程度の向上や人口の増加を考へるとやゝ減少したことになる。この中加工綿布は殆ど輸移入品である綿布現り九萬梱が粗布の需要と見た相當があるが、こゝに注意すべきことである、即ち本年十月末までの輸入額を見ると粗布は二萬九千三百六十四梱と昨年同期の四萬二百三十四梱に比べると實に一萬一千餘梱の激減を示してゐるこれは勿論本年の需要減退を幾分かは物語つてゐるが、その殆ど決定的の主因は激減した一萬一千梱だけ鮮産粗布が進出したことによるのであつて、本年の鮮産粗布は實に六萬梱以上に達するのである。綿布は十月末までの輸入高は一萬一千九百五十三梱で昨年同期に比し九百梱程度の増加を示してゐるが、この種の鮮産品は殆どない位であるから問題でない。次ぎに綿糸の十月末までの輸入額は一千萬斤内外でこの中綿紡が約六割を占めてゐる。一方鮮産綿糸は本年は大體に於て八千四百萬斤内外（一梱四百ポンド）でこれも昨年と大差はない

◇

最後に本年の鮮内紡織界はどうであつたか？現在鮮内各社の總錘は朝鮮紡織六百十臺、京城紡織二百二十臺、朝鮮紡花二百臺、合計千百臺である。しかし本年に入つてから京紡が百臺を増設したのと、朝紡が夜間操業を開始したのとで本年十月末までの統計において綿布一萬一千俵の移入を防遏するに至つた。しかし京紡の如きは未だ全能力をあげてゐない縣狀であるから、更に全能力を發揮すればなほ幾分防遏しうることは確である。現に京紡はすでに從來百十臺の機械を徹夜運轉をなし、しかも二百二十臺全部を働かしてゐるといはれてゐるが、この外朝紡は來年度においてすでに四百五十臺の織機を增設することになつてゐて、恐らく來年度朝紡の生産高は五萬俵に達する見込であり、これに京紡の來年度生産額一萬俵、朝紡の織機を合計すると來年度は鮮内綿布の需要の數は六萬俵だけで七萬俵に達する見込がある更に本年我國中のものに馬山の朝鮮紡織會社の縫製工場があるが、すでに工場基礎工事に着手してゐる。かくて綿布の鮮内自給自足は近き將來に實現し得べき機運にあるといへよう。たゞ本年は正にその最後の道程にあつたものといへよう。たゞ本年度京仁川自由港問題に絡んで一大紡績會社設立の計畫があつたが結局實現難なるものとして何時のまにか消え去られたことも紡績地としての朝鮮を考へる時ぜひ附記して置く必要があらう（たかた生）

證券界は受難期（上）
金解禁と政局で　十數年來の不況

回顧すれば昭和四年度の我證券市場は多事多難を極めた一ケ年であつた。現に東京取引所の發表にかゝる主要株式二百八十一銘柄より成る平均株價指數を見ても如何に甚大なる勢ひをもつて相場が低落したかが判明すると同時に又これを大正十二年の大震火災、昭和二年の金融恐慌等歴史的大事件を經過した當時に比してさへ更に低位にある狀態である

一月	一〇七、二
二月	一〇九、〇
三月	一〇九、七
四月	九九、八
五月	九五、四
六月	九〇、五
七月	八三、一
八月	七六、九
九月	七六、五
十月	七六、七
◎震災後（大正十二年十一月）	一〇〇、三
◎金融恐慌後（昭和二年五月）	一一四、九

即ち上表で見る如く如何に深刻なる經濟界の不況が本年の證券市場に衝撃を與へたかといふことが暗示される。然らばこの現象は何が原因で起こつたかといふに凡そ有價證券市場における相場の變動は社會萬般の事象が織込まれて顯る微妙複雜なものであるが勿論それには大小種々の原因はあるが、本年の市場に起つた大なる變動を與へ徹底に相場の變動を齎らした問題、いはゆる大材料としては對政府的には對支交渉、第五十六議會における疑獄問題、中心とする朝鮮の疑獄、六月の政變、政府の財政緊縮政策、最近に至つては米國財界の恐慌等が擧げられ、更に經濟的には金解禁問題、現下の財政緊縮政策、預金利子の引下げ、國月問題、日魯漁業問題、世界的金利、證券恐慌等あるが就中金解禁問題は本年を通じ終始一貫我株界と密接しこの國後は…

大藏省が低資諒解
有賀殖銀頭取談

有賀殖銀頭取は二十七日朝歸城したが鮮米統制問題および金解禁後の金利等について左の如く語つた

鮮米統制問題

米穀調査會小委員會は前田委員長以下七名の委員が特別委員會で練つた案について更に三十數回に亙つて熱心に意見を戰はしたがそのうちに最も重大な問題の一が朝鮮米統制問題であつた、全國的食糧問題として見たときは朝鮮米の流動が増すのは問題でないが出來秋に一時に流出することが内鮮を通じて各方面の不利となる譯で一時的流出を防止して平均移出をはかるためには、最初正の力にまつべしとする意見が出た、これには朝鮮の官民が反對したのみでなく、中央政府も不賛成で、結局總督府をして經濟的調整により目的達成に當らしめることゝなつた。そこでまだ確定した具體案を得るまでには至らないうちに、年末と政治季節に入つたので小委員會に一先づ休み問題は明年に持越すこと、なつたが大體の見當は、現在出來秋から翌年二月までの四ケ月間に月約平均よりも百萬石程度出てゐるからこれを經濟作用即ち倉庫設備と低利資金によつて押へやうといふのである、しかして、この倉庫設備は總督府の施策の範圍内に於て運用である、まづ新規に設備せんとするものは約五十萬石の倉庫を起債するのである、これは運送業者が監視し、或ひは飲料物の蓄積を防止せんとするものである、次ぎに財源についてはその點はいづれ協議して國庫の金利を見出すとなつてゐるが、いはゆる…

金融界

金融界は地方關係では減退と米穀の出廻り期、金解禁の接近、政府緊縮方針の徹底等物價先安見越等のため一般商品の荷動き少く、本町筋商店街は賣行不振で幾分憂慮されてゐるが、各商店は相當減退を豫想して努めて買溜仕入をしたので、概して恐慌なく銀行方面の警戒と相俟つて鮮米金融界も平穩無事に越年するものと思はれる

年末財界平穩
京城商議發表

つき融ろ通べて見やう

一月　昨年末の不況を移して政變問題に推移してゐたが金融緩慢による國債市場の好況は株式の買つき先物等あつて相當堅調を呈した

	最高	最低
京取	二三、七	二三、〇
大新	八六、〇	八一、二
東新	一六一、五	一五一、三

二月　第五十六議會の休會と共に政府不安の兆は益々擴大し先行悲觀氣分を強めし折柄ト御に入るや仏國政府の崩壊は國際上なり鐵道問題の決議案は上院を通過り二十八日から株式は下押し歩調となつた

京取	二三、四	二二、〇
大新	九二、七	八四、五
東新	一六七、三	一五一、二

（つゞく淺谷生）

商品界

政府の緊縮方針は可なり各方面に徹底して購買力減退し、例年歳末用品として賣行ある諸商品は各種を通じて二割方の賣行減退を告げ特に實用品に比して贅澤品の賣行は一般の情勢である年末贈答品としても實質本位とする商品券或は料品の賣行き概してよく、一方仕入筋は一部、博覧會開期中の賣行を見越して買進めるも期待したる賣行を見ず、金融の梗塞の際へ諸物價の低落に態先行難を生じて、値頭の如何に拘らず手持品を處分これを資金化せしめんとするの向もあり、市況は極めて不況の度を深刻化せしめてゐる、かの感が深い、併しこれを一般的に通觀すれば引續く財界の不況は金融の梗塞と相俟つて思惑仕入減退し小口補充的に買進み傾向のあつた當業者に底しても大なる波瀾もなく案外平穩に越年するものと觀測される

鮮銀券　減少に轉ず

廿六日の鮮銀發行高は一億二千四百十四萬圓と前日に比して百六十九萬餘圓の激少を示すに至つた、この減少が何に原因してゐるかは鮮銀當局も不明と云つてゐるが、更に内本年は一般に鮮内の事情としては米價の不振で出廻りが思はしくない關係上本年末の發行高記錄は一億二千五百萬圓臺を越頂として下り坂に向ふものと觀測されるに至つた。かくて、昨年末の最高記錄たる一億三千五百萬圓に比較すると約一千萬圓程少い譯であるが一方廿六日の正貨準備は七千五百五十八萬圓で保證發行高は四千八百萬五十六萬圓で尚ほ發行限度までには一千萬圓以上の餘力があるしかもこの關節がコールによつて賄はれてゐるとしてコールは最近多少緊張氣味とは云へ無條件物で一錢二厘程度であるから急騰を見ない限り限外發行を見るやうなことはあるまいと見られてゐる

解金後の金利

金解禁の後の財界が如何に動くかは各種の觀測があるが諸をあけて見れば案前に豫想した程のこともあるまいかと考へる、但し金利はどの程度まで昂騰するかは全く豫想がつきかねる、しかも大體に於て殖銀としては資金の手當は濟んでゐるつもりである、又鮮内の土地改良事業資金等は市場金利がよほど昂騰しない限り動かす譯に行くまいから大體に貸出金利は現狀をこのまゝ持續するものと見るのが至當であらう

續的に實現さるべき問題で總督府はすでにこの問題に手をつけてゐるが豫算が不成立に終れば實現はのびる譯である。低利資金の融通に對しては大藏省はすでに大體諒解してゐるが、既設の營業倉庫に對しては融通するといふことは至難であらう。なほ、差あたり倉庫は各集散地に建て港から出て行くのを防止するであらうが、更に一歩を進めて、農業倉庫の設備をはかり産地で押へる方法も考へられねばならぬ

運送店の新店防止策
鐵道局の腹案

運送合同會社成立後の新店濫設防止策について目下鐵道局監督課は本府鐵道局を通じて全鮮各道と折衝中である、鐵道取締規則の一部として運送店取締を實施してゐるところは京畿道四ケ所、咸鏡南道、北道、黃海道、平安北道であるが、右取締規則は各道區々で何等の統一がないので、今回の新店防止策はこれを統一し同一規程を設けんとするのである、即ち一定の開業條件を定めこの條件を具へた新店のみの營業を許可する方針で、その條件としては、新店の營業區域、資本、信用、である、まづ新規開業せんとするものは

加工綿布好需

加工綿布の賣行きは昨年の需要期を控へて、例年にない不振を示してゐるが、これは主として生地綿布に限り、加工綿布はかへつて昨年に比べて賣行きがない形態な賣行きを見せてゐる、殊に五枚續子、四つ綾等の荷動き最も旺盛である、これは最近朝鮮人の嗜好が生地ものより加工ものに向いて來たのと、昨年の關係者として加工綿布が綾ばれてゐるためである、この現象は入るに從來の綿布が普通の賣行を見せてゐることから見ても明かである。しかしてこの賣行は果た來年の相場の上には如何に響いて來るかは未だ興味あるところである。目下五枚繻子ヤール廿六錢（反七圓八十五六錢）四ツ綾ヤール廿六錢の舊紋見當と堅調を示してゐる

鋼材限産決定
年一萬八千噸

日本鋼材は各社需給調節に入つて賣行は順調を極めてゐるが、相場は五分丸鋼で四百八十ポンド見當に落ちたまゝ動かない、然し一時盛んに投げ賣を行ひ、內地物を穩かしてゐた歐洲鋼材は最近限產協定が纏まり、その後の相場は六ポンド十二シルから七ポンドを見込みに迄引返した、一方我國の鋼材各社も、各社協定の結果、來年度は現在の三割減產、年產一萬八千二百トン（月約千五百トン）に止めることに決定したので、現在各地市場の在庫品は三月頃までには消化しうる見込となつた、かくて久しく不況にあへいだ鋼材界も、ようやく活況を呈するに至らう

株式

硬派の氣力盡き　遂に下走る
環境から新春は更に警戒

例年なれば年末景氣とか春高見越しでいや〳〵乍らも諸株は一齊に昂騰するのであるが昨年末からの財界不況は益々深刻化し殊に本年は日本に金解禁實施と盲ふ大問題を呈してゐた、然るに硬派にあつて諸株は寧ろ下げた丈けに暫く強硬に保合を維持しつゝ、めて曲りなりにも年末を持ちこたへて來たのであるが、然るに硬派にあつて諸株價の維持につとめてゐたが併し四圓の環境不良は如何ともなし難く大納會に直面して買方の嫌氣投げとなり大新五十五圓二十錢東新百七圓丁と氣崩れ

手詰め商内に市場は久方振りに活況を呈した、この外鐘紡百九十六圓、仁取四十錢、京取商中二十九圓同新三十七錢等二十五圓三十錢安、取新二十二圓七十錢、東新百十二圓、大新百三十六錢、京取七十九圓八十錢、京取新一圓八十五錢

京取大納會式

京取市場では嘉例の大納會を前場にて、代理人並に市場係員出席、岡部仲買人各幹部委員立會、平岡場係りの挨拶あり、先づ形の如く手打ち式を行ひ、一同立會場にて萬歳を三唱、引續き市場係長の挨拶の後委員長より來年の立會を祝す納會式を納めた

買支は却つて底値を誘導す

最近京取は新三十二圓十錢殖銀新二十五圓十錢東新十圓五十錢の乘替商内があつた

前日諸株は四圍の關係から稍ともすれば下走らんかの風情を呈し半ば不良なる人氣の買支を見込んだ其の狀態は決して安心の出來ないものであつたが、取引員の買支とにより先見的に强いてむしろ豫定の行動の範圍であつたが、仕入とはいへ外の成立によつて漸く下値を支へてゐる、一旦弱氣相場の出現をみるに至つたが、まづこの種の不況の續出して全國株式投資家の諸株の低落を阻止するは夢にだに思はれざるが如きことは困難であるが、日下の悲觀的な大不況の際に公債を發せんとする新株の高値が目標とされてゐる、更にもし現在の相場が實現したとしても一圓二十五錢にすぎない、高い値の一分四五厘に相當するものならば人爲的に買支へなくとも自然に立直るべきであるが、過去の買支へ計畫をすると、ふことは一兩日中に再開されると見られる

落穗

▲鮮銀から川崎百八十萬圓の仕事の申込があつたが、二萬一千株の賣ものを捌きかねた八千代の二萬一千株の賣崩しとなつてゐる▲京取一萬二千萬圓の拂込せると人気の八千代株の解散説が出た▲自動車の金融をとつて前場が大賣崩しにはいつた二百四十萬圓の增資が出た▲日曹と日露の拂込は前場から八千代の二萬一千株のはなくとなつても上値以下へ引上げたる一部の惡株が人氣を煽つて、鮮銀といふ▲據に日曹ならば▲それにしても加減は問題▲それは新しく仕掛けた株數の方が恐ろしいことは何れ人が知つてゐる、と未知の關係で實に大にあるやうに相場がかたまつた▲これも大な變化につゞけられるものと▲もしそれにはこの際に大阪の新人が京取の出來に好感をもつたことと見られたこともある

海外經濟電報

倫敦銀塊		休み
紐育銀塊	三十五	休み
英米爲替	四弗八八仙三	四弗八八仙三
紐育爲替		
日米爲替	四九弗一六分	四九弗一六分
スチール株	一六〇弗四分	
アナコンダ株	七三弗八分	

鮮銀帳尻（廿六日）

發行高	一二四、一四	△一六九
正貨準備	七五、五八	△二、三七
保證準備	四八、五六	△一七

日銀帳尻（廿六日）

發行高	一、五三五、九	增
正貨準備	一、〇七二、一	增
保證準備	四六三、八	增
限外發行	五、六	增
貸出高	六〇六、九	增

東京コール（廿七日）無條件一錢五毛乃至一錢一厘、翌日拂一錢一厘乃至一錢二厘

對外爲替相場（廿七日）對英二志〇片十九分の一、對米四十九弗十六分の一、對支九十二兩

取引停止　京城旭町一ノ一九六文房具　岸川作一▲京城明治町二ノ五　不詳　川村次四郎▲京城錦町一ノ四三　時計商　高麗公司代表者　朴永錫

市場俄然活況
手詰め商内で

昨年は大納會の直前に暴落して遂に安納會を告げたが本年は大納會を目前に控へて買方の總投げ現はれ又も不勢を呈して納した、今京取市場における昨年の大納會と本年のそれとを比較すると左の如し京取十八圓三十錢（四圓五十錢安）大新五十五圓二十錢（八十錢安）安取七圓二十錢（二十七圓七十錢安）大新二十錢（二十九圓）鐘紡二十六圓六十錢（二十一圓四十錢）九十六圓六十錢（二十一圓六十錢）新百七圓（五十一圓三十錢安）

年內無相場のうちに越年するものと一般に觀測されてゐたが今朝は强想を裏切り阪地から氣崩れ初めたので當地買方も氣が持てず遂に十四名の大口を呼び京取は大新、東新は十八圓三十錢を示して新たに手詰め商內で久方振りに活況を呈した

短期大納會は未曾有の安値

短期大納會は大體に於て年末の恐慌を示したが、この恐慌は昨年來の不況に直面したる未曾有の安値を呈示した、本年の出來高は約六千七百萬枚で、とくにモウ一段の低値を現はすであらうと觀測されてゐる

越年玉

本年の納會までに於ける百枚以上の越年玉左の如し

京取　賣方新田七七〇、田中楣四一〇、億彩三一〇、正崎三一〇、京證二九〇、立山一八〇▲買方金秀一、九〇、八〇、洪殷一五六

大新　賣方蟪蠡五七〇▲買方新田

今日の手口

京取　賣方田中道七〇、松山二〇、立山五〇、新田四〇▲買方洪殷二九〇

新田　賣方田中道四〇▲買方京證

東新　賣方立山二五〇、松山二〇、田中道二三〇、京正一二〇、大林一〇〇、正崎一〇〇、億彩四〇、山口四〇▲買方松山三七〇、田中道一六〇、京證一四〇、立山六〇、日榮一六〇、正崎五〇、龍五〇、新田四〇

東新　賣方田中道七〇、京證一四〇、立山一六〇、京證一二〇

況を呈した、即ち今朝の出來高は諸株乘替八〇、京取二九〇、大新六〇、東新一、〇三〇、合計一、四六〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

資本金貳百万円　朝鮮信託　預金は信託へ　仁川

回正・米回
糯米安唱へ
まだ下押模樣

糯米期には品種關係に三十四圓四十錢乃至十錢の出廻漸增につれザリ賣商狀を示し糯米相場は其段新

初相場豫想懸賞募集

初立會（一月四日）

京取株　短期前場寄付値段

仁川期米　前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品　（一等）美術置時計　二人　（二等）金卷繪硯箱　四人　（三等）エバーシャープ　十人

各題を通じ十六名を限り贈呈します。適中者多數の場合は抽籤を以て定め、適中者なき時は最も近値のものより順位等級を定めます。

締切　昭和五年一月二日本社著分まで

發表　昭和五年一月七日

宛名　住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと

注意（葉書に一人一枚一題限りとす（兩題を端書一枚に連記は無効）

京城日報社

株式（廿七日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
取	[illegible]	逆八錢	不二百〇枚
取新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城株式現物

京取、同、仁取、大阪、安、鐘紡東、朝鐵、朝紡、日 — [illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日
寄	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	休	會
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期賣玉買玉

京、大、東、鐘、仁、安 — 取、新、新、新、取 — [illegible]

	出來高	累計
短期	[illegible]枚	[illegible]枚
長期	[illegible]枚	[illegible]枚
當日	[illegible]枚	[illegible]枚

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
東株	[illegible]	鐘紡	[illegible]
新東	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（廿七日）

▲仁川

限月	前場 當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場　休會

出來高、累計、取組高 — [illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	納會	納會
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	納會	休會
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]

◇兵庫

先限寄付 — 前場 納會、後場 [illegible]

◇下關

先限寄付 — 前場 納會、後場 [illegible]

◇桑名

先限寄付 — 前場 納會、後場 [illegible]

鮮內延べ（廿七日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十二一未	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十二未	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十二未	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一未	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米現合

	買方	賣方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	納會	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	納會	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉值

ストリクト・ミドリング（十二月積）[illegible]、ブローチ [illegible]、ベンガル [illegible]

◇大阪棉絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	納會
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇右綿二十五センチメートル

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	納會	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物越機節　[illegible]

◇細米銀

	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖紙數　日糖（S・T）現物　[illegible]

市中米卸値

	標準	同
丸半四等糖米	[illegible]	[illegible]
白米卸値（袋）	[illegible]	[illegible]
仁川一等白米	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（廿七日）枚數 [illegible]　金額 [illegible]

仁取の仲買店表彰

仁川米豆取引所は明年一月の初会より本年中手數料納品の最も多かりし五店までを表彰することになつてゐるが手數料納め高の取引店を示せば左の通りである

一等賞	四萬九百五十圓
二等賞	二萬六千七百四十二圓
三等賞	二萬三千三百七十七圓
四等賞	二萬三百八十九圓
五等賞	一萬八千五百四十六圓

釜山延市場の初立會時間

釜山延米市場は二十八日前場限を以つて大納會をすることとなつたが一月四日初立會の時間は左の通りである

第一節	午前八時三十分
第二節	同九時
第三節	同九時二十分
第四節	同九時五十分
第五節	同十時二十分

京城　㊇三等二十四圓八十錢、四等二十二圓五十錢中二十二圓、二十一圓七十錢下二十一圓一等精白二十二圓三十錢、二十四圓八十錢糯上六錢九厘中六錢七分下六錢六厘

大豆　龍山十四圓七十錢長湍十五圓十錢金汗十四圓五十錢通川十五圓十錢原十五圓十錢

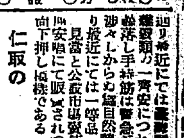
仁川　㊂田田三等二十五圓四圓二十四圓六十錢石拔三等二十五圓四十錢㊂四等二十三圓四十錢九〇四等二十三圓七十錢粗上物七十五圓九十錢精米組合一等白二十六圓四十錢を唱へ産地の出廻り鈍に案外手堅き商狀である

釜山　前日來天候不良に今朝出廻は一萬以もあり乍ら殊に貨物としては極く僅かにて正米相場は延安にも拘らず氣配良好に、池、追間、棚橋、師等の買込みに、那須、丸五、片倉、豐田克く賣るも相場は各等共二十錢高の三等二十五圓七十錢四等二十四圓四十錢唱にて午前中八千四百以の引合があつた

木浦　天候不良に本朝は出廻皆無と年末控へに商內なく相場も一、二十錢安唱にて角や坂三等二十五圓七十錢四等二十五圓丁度見當であつた

大邱　頃日來軟弱一方であつた當地正米市場は今朝出廻り三千九百四十二叺あり必需筋の仙頭買相當あつて人氣稍强ほり市場は三等二十四圓八十錢神力二十四圓三十錢と各品共十錢方高唱にて弗々手合せ行はれた

維新秘錄　井伊大老　(172)
松林伯知演　吉川保正畫



…浪士に下り居るも主從六の要求で薩兵衞とおいのの繩を切らせた、隔るも大層喜んでこの後は晴れておいのゝもとに參り同志と會合した、おいのはこの人々が揃まつての話は何れも機密でその内容はよく知れねが何ぞ深い仔細のある事と察していの『何だか知らないがお話は妙でございますねどうもこの頃は何か恐ろしい事をなさるやうに思はれますが』鐵『イヤおまへも存じて居るであらうがわれ〳〵はこの國の爲に盡くすしか日本に生れた人間が日本の爲に盡くすは當然の事であるが、今の政治がよろしくない、それを改革する爲に微力ながらわれ〳〵は盡くすつもりである』いの『それはまア結構な事でございます、しかし何ぞこの事に人の目を驚かすやうな事があるだらうと思つてをります、その事についての御相談を折々こゝへ皆さんがお出でなされただけの相違だ、この世に生を得たものは死といふ事はまぬかれぬ天地の悠久なるに比ぶれば百年の命を保つともそれは瞬きの間だといはねばならぬ、さらいふわけゆゑどんな事が出來るも驚くナ』いの『ハイ、なんだか胸な事ばかりいつて、一體今度はどんな事をなさるの、それを話して聞かして下さいよ』鐵『イヤそれはいへぬ、俺が出た跡でこれに先づ役人が捕へにおまへを引立て行くかも知れぬ、左樣な事はあるまいが若しあるとするとキットおまへは俺のしたことについてそれを聞きおよび居るであらうと訊ねられる、その時に心の底にそれを知つて居ると存じませんと申しても取調べられる內には知つてゐる事が顯はれる、隱れたる事より現るゝはなしといふ事がある、知らぬ事を知らぬといふは、明白でよい自然と遁ひも晴れる。それゆゑおまへには何事もいはぬ』いの『判りました、どうぞお國の爲にお盡くしなされて後の世までもあなたのお名前のでるやうな立派な働きをして下さいまし』鐵『ウンよく申した、何事も天下の爲、たとへ今も申す通り如何なる事が出來いたすとも決して驚くナ』といひ含めて鐵之助はおいのの許を立出さると存じます』鐵『イヤ〳〵さしかゝつて人の耳目を驚かす事ではない、何れおまへにわれ〳〵の苦心いたしおる事がわかる時節もあらう、それまでは何も聞くな』といはれておいのも默つてゐたゞ二月の晦日の事であつたが鐵『さておいの俺は急に上方へ出立することになつた、そこで一月あまり戻らぬ、不在中一人でさびしいであらうが留守をいたしくれ』いの『鐵さんにお立ちなさるの』鐵『さうだ一月あまりたてば戻つて參る、必ず心にかけるナ。そこで世話にも其は拙居を踏ばば七人の敵があると申す通りもある、ましてわれ〳〵は國事に奔走いたす者、さすれば非業な死をとげる事もあらうよつて何の身に如何なる因果があるともなげくな身を大切にいたしたればとて命數が盡きれば死ぬ、早く死ぬか遲く死ぬるか、たゞ

代表的なら漬は殖産なら漬　本町市場　田中商店

新製南國情緒！○ザボン羊かん　明治町　木村屋

…で恐ろ宿下に居る金子孫次郎の浪宅に參り同志の者と相談して井伊侯を討つ成る準備をいたした、そこで翌三月一日金子孫次郎は江戶を引拂つて鐵洲の川崎屋といふ料理屋へ來てこゝに足を止めた、それは井伊侯を射撃つたその樣子を聞いて京都に出立するつもり、ところで櫻田で井伊侯を襲撃いたす十八人は豫々方にちつたが、三月三日には愛宕山に會合する事になつてゐるその顏觸れ日置藤之助、有村治左衞門、關鐵之助、森五六郎、岡部三十郎、稻田重藏、廣岡子之次郎、森山繁之介、杉山彌一郎、佐野竹之介、齋藤監物、黑澤忠三郎、蓮田市五郎、大關和七郎、山口辰之介、海後磋磯之介、鯉淵要人、增子金八といふ面々で此外來ることになつてゐた

仁川　顧客本位　大期　米

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

第一回
配本開始

實物は一切を證明す！
年内增版の餘地なし！
品切れぬうち店頭へ！
これさへあれば
今日から正月！

全十二卷・一冊壹圓五拾錢

東京丸ビル・振替口座東京三四番
中央公論社

中央公論社の初豫約出版
千夜一夜

◇本年掉尾の大出版として全讀書界から異常な感激と期待を以て迎へられた「千夜一夜」が、愈々今日から店頭にその雄姿を現はすことゝなつた。菊判五百頁、挿繪十數葉、別製コットン紙、表紙は木版手刷金文字入の豪華本。原書バートン版は世界的希覯本で、數百金を投じても手に入り難いもの。映畫王ダグラス夫妻も帝國ホテルで本書を手にしてこれが一弗以下で買へるかと驚異の眼を瞠つた。變幻極まりなき筋の發展と、アラビアの熱砂の中にしか生れない奔放なる情熱と、絢爛にして痲醉的な詩的情調とは、到底通俗小說や探偵小說の類には求めて得られないものがある。クリスマスや年末年始の贈答品として、これに勝るものはなく、その中に祕められた計るべからざる興味は、一年間の勞苦を完全に忘れしめると共に、目前に迫りつつある正月のために、最適最大の娛樂を用意してくれるだらう

內容見本進呈
詳細な內容の紹介や、豫約規定は內容見本によつて是非御覽下さい。

狂喜版
あらっ！
びやんないと
佐藤春夫
これを讀んで萬々一面白くなかつたら、自分は低能兒だと思つてあきらめるより外はあるまい。
金ある人は必ず買ふべし。文字知る人は折角讀むべし。馬鹿でない限りは狂喜すべし。

東京出版協會會員發行
新刊重版
圖書案內

重版
日本動物圖鑑
理學博士 丘淺次郎 外十一氏共著
北隆館
東京・京橋　振替東京七五〇番
四六判背革裝・定價拾五圓
鳥・獸・魚・貝・蟲・凡ゆる動物を網羅して圖數實に四千餘百種、一種每に鮮明な圖版に添へて學名・和名をつけてある。新學界の權威を網羅した總ての共著にかゝり動物學研究者の唯一無二の好指針（內容見本進呈）

新刊
唐詩選評說
簡野道明著
明治書院
東京神田三崎町二丁目十六　振替東京四九九一番
唐詩の古典的精粹たる「唐詩選」に關する最も親切明確を極めた新解釋である。即ち原文と和譯を對照し、語釋に字句を解し作意を說き、更に詩の成るに至つた事情をも詳かにし、其の親切周到なる解說は各詩の情趣を躍動せしめて遺憾がない。

重版
朝鮮童話集
中村亮平譯
富山房
東京市九段下　振替東京五〇一〇番
日本の童話といふものの中に朝鮮の童話であつたものがある。こぶ取り、舌切雀、羽衣の天女…みんな元は朝鮮のものであつたのであります。趣味多き文庫の一冊。

重版
英語單語急速暗記法
正則英語學校講師 木多孝一著
松邑三松堂
東京市京橋區　振替東京七九三四番
英語アクセントの根本原理…定價壹圓廿錢（送料各六錢）

新刊
隧道施工法
工學士 渡邊寬治著
大倉書店
東京日本橋區　振替東京三八番
清水隧道を初めとし幾多の本邦隧道工事に從事して名ある渡邊技師が、初學者の理解の便ならんことを主眼に叙述せる本書は、技術方面の說述に努力を注ぎ、且つ最近の隧道工事方法を詳細に論述した。

重版
現代教育思想概說
文學士 入澤宗壽著
山海堂出版部
東京神田北神保町　振替東京二六九番
本書は現代における教育思想、教育方法、教育施設につき最新的知識を得て日常の仕事に參照せんとする者の爲めに教育の哲學的、心理的、社會的研究の綱要を概說したもので、現に教職にある士の好參考書である

新刊
受驗參考 電氣工學重要問題解法
電氣受驗生社
厚生閣書店
東京　振替東京五九六〇番
從來の類書の如く問題集の尖へ單に解答を羅列したるが如きものに非ず。受驗者の最も苦心とする實際の問題を中心に基本的理論を與へ、それに凡ゆる種類の解法をつけ應用自在ならしむ

新刊
勤勞教育の理論と實際
教育研究會著
教育研究會
東京市麴町區　振替東京五八一八〇番
夫れ勤勞教育は現代教育界の一大思潮なり。吉田、野田、入澤、田中の四博士及武部局長、山鹿事官、秋月、大島の兩大學教授、白土、安藤、山崎、山本、小林、豐校、其他の諸教授の名論を集錄し勤勞教育を實施する人の唯一參考書たり。

新刊
明治維新史研究
東大史學會編
富山房
東京市九段下　振替東京五〇一〇番
明治維新史の綜合的研究は維新史研究者の切實に要求するところ。今回史學會創立四十年記念として本書を完成公刊するに至つた。執筆三十二氏はいづれも斯學の權威、各專門の立場よりの研究發表。

新刊
新農業讀本
農學博士 佐藤寬次著
目黑書店
發賣所 東京・本鄉　振替東京二八〇九番
農業の全般に亘りその要點を平易親切に說述し兒角無味乾燥に陷り易き農業をして興味あらしめ不知不識の間に農村生活者としての覺醒と奮起を促すやう努めたもので、農業關係者の必讀書。

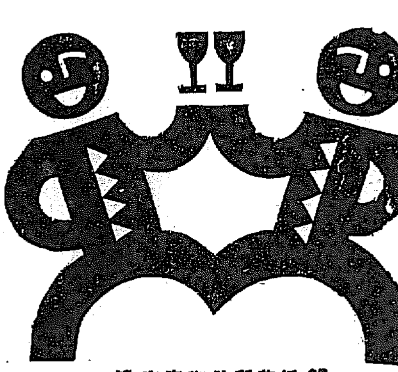
新刊
肥料學
農學士 川島祿郞著
目黑書店
發賣所 東京・本鄉　振替東京二八〇九番
肥料學の全般に亘り翫意平易に說述し農家の自給肥料の性質、施用方法等に付一々說明を加へ、購買肥料の合理的施用の研究に留意し進んで共同購入、共同配合等を說き、更に各種の新肥料に就ても述べ農業經營上の必讀書である。

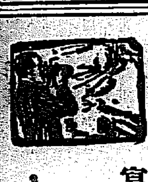
新刊
生物學通論
理學博士 大島正滿著
冨山房
東京市九段下　振替東京五〇一〇番
著者は本邦動物學界の權威。最近生物學界に於ける諸問題を網羅して、それに附隨する社會問題及び宗教方面にまで論及せる名著。自然科學を學ぶ生物學及博物通論を擲觀する數氏の親切指針である。

重版
スケーティング
五代正文著
目黑書店
東京・本鄉　振替東京二八〇九番
最初歩より高級まで……スケートの勃興も著しいものがある。然しその練習の書物がなかつた事は不思議な事な、その第一として本書が出て、スケートの初歩から高等術フイギアに至る過程を親切丁寧の圖解で說明されてある

新年特輯──時と壽命號──好讀物
科學知識
◇時刻の世界地圖　平山博士
◇時に關する諸問題　小川
◇時刻の測定法　田代
◇曆と改正問題　清水
◇懷中時計の解剖　齋藤
◇艦齡の話　大佐
◇馬の齡
◇昆虫の壽命　松村博士
◇高等馬術　佐竹中佐
◇ラグビー蹴球
◇ロケットのカで宇宙の旅　中村大尉
◇世界一周十八秒　鈴木技師
◇サボテン栽培法　田淵
◇年頭言　高松博士
◇生物進化と時　小泉博士
◇無線報時　宮地
◇原始人の生活　大山柏
◇特殊な時計　雨宮大佐
◇大砲の壽命　大賀博士
◇植物の壽命　大賀博士
◇馬の種類　井上技師
◇魚の年齡　大島博士
◇溫泉療法
◇旅客飛行機
◇南米の日本農場
◇古錢の趣味
定價七十錢 送料三錢
東京丸の內二ノ六　振替東京四六六〇二
科學知識普及會

現代の書簡
〔附〕ペン習字手本
大日本百科全集の分賣
服部嘉香著
堂々壹千頁の大冊にして定價は日本一安いと云ふ評判の大出版
（定價壹圓五拾錢）
現代使用せられてゐる手紙なら商用文も通信も日用の消息文も候文口語とも洩らさず實例入りで紹介して、誰にでもスラスラとどんな手紙も上手に書けるやうに拵へてある。今、その內容の一斑を列記するならば、…
芳賀矢一・三省堂
日用語大辭典
堂々八百頁函入特製總布クロース裝幀の美本金文字入厚表紙
定價一圓五十錢（送料十八錢）
誠文堂
東京神田錦町一ノ四　振替東京一六九二三三
電話神田一七五〇四

蜂ブドー酒
美酒（びしゆ）禮讃（らいさん）
健康のため幸福のため召せ每食前
おいしくて滋養になる蜂ブドー酒

謹製 近藤利兵衛商店
4—111


寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七五五番　振替釜山七五五番

東萊溫泉 溫泉旅館
荒井旅館
電話八番
諸官衙御指定
釜山驛前
荒井旅館
電話二七四六番

法人登記公告
……
右昭和四年十二月……
全州地方法院 谷山出張所

法人登記公告
……
全州地方法院 任實出張所

法人登記公告
……
全州地方法院 鎭安出張所

商業登記公告
……
全州地方法院 井邑支廳

商業登記公告
……
全州地方法院

商業登記公告
……
京城地方法院 鐵原支廳

全權一行着英と共に 最後的豫備交渉開始
日本は會議の成功を圖り 意義ある協定到着を熱望
【幣原外相閣議に報告】

【東京電話】廿七日の院內閣議において幣原外相は軍縮問題につき左の如く報告した

我全權一行はいよ／＼本月着英、茲に擧國一致の希望に基き本會議の暗礁を豫め除去すべく最後的豫備交渉が行はれる譯であるが、我が七割比率、潜水艦自主的保有量要求その他についてまだ朝野の念を持つてゐる、英米は日本の要求を緩和するため或種の代案を持出すものと豫想され、當局はこれが對策を慎重考究中である、しかし我が根本主張はあく迄貫徹に努める筈である。

本會議の運命は豫斷を許さぬが我國はあくまで會議の成功をはかり何等か意義ある協定に達せしめる熱意を持つてゐる、就ては全權に駐白大使永井松三君を追加任命したいと諮り承認を得更に國民政府の小幡公使拒否に對する外務當局の措置につき報告諒解を求めたが本問題はすべて外相一任と決した

日英豫備交渉は 明年一月四日以後
◇…廿六日午後九時半 全權乘船英海峽に入る

【オリムピック號廿六日發聯合】二十六日午後九時半オリムピック號はイギリス海峽入口にかかり、エルテン岬の附近にあるが二十七日午後四時ザザンプトンに到着の豫定にて同地には松平大使、佐藤大使、斎藤堀田出迎へるがマクドナルド首相、ヘンダーソン外相との豫備會議は明年一月四日以後ならでは行はれぬものと觀ぜられてゐる

反對黨の陰謀を阻止し 休會明に解散斷行
◇…二十七日の閣議で決定したが 首相の肚裏未だ不明

【東京電報】野黨の非戰的態度によつて年內の政局は極めて靜穩的氣分の裡に推移し、強硬精神に終つたが、政府は廿七日の院內閣議において濱口總理より二十六日與黨の長老仙石山本兩氏との會見內容を報告したるを初め、各閣僚それ／＼貴族院、政友會その他の形勢を交換して解散回避のためにする倒閣陰謀、流言の警戒對策、休會中政府與黨の結束、解散の時期等に關し協議を遂げた結果

政友會は休會明劈頭不信任案提出の意なきことを明示したが、その反面において今後ますます陰險な手段を以て政府を陥つけ、解散を回避せんとする氣配が見はれる。更に貴族院の一部中間派、財界においてこの策動に加擔せんとする氣配がうかゞはれるから、政府、與黨はますます結束を固くして極力警戒すると共に休會明けの政府施政方針演說に對し相當の質問を許しその間隙の翼を捉へ解散を斷行する

といふに意見一致した、しかし濱口總理は未だその決意を明示せず、各閣僚の意見と與黨長老その他の意向を斟酌して熟考の狀態を持してゐるから、今後政界の動きを見て最後の肚を決めるまでにはなほ相當の日子を要するものと見られてゐる

小泉氏の復黨 至難で政界引退か

【東京電報】政友會關西派代議士の松浦、倉元、山口、大橋、松本各代議士は廿七日午前院內において鈴木總裁と會見、小泉策太郎氏の復黨問題につき、さきに鈴木總裁に要求したる同氏復黨の件の諾否を聞きたいと希望するところあつたが森幹事長は出來るだけ努力はするが黨內に多數の反對者もあり、然もこの問題は黨內紛議のおそれあるを以て今暫く猶豫されたいと諒解を求めた結果同問題は困難で政界引退の外なきものとみられる

鐵道建設計畫 原案通り可決
廿七日の鐵道會議

【東京電報】問題の鐵道會議は廿七日午後二時半より首相官邸に開會、諮問案をかさね討議の後、馬場、二氏(政友會)の答申案を可決し、諮問五箇年以降繼續鐵道線路は原案通り可決、六時十分散會した

答申案

財政緊縮の必要上鐵道線路の建設計畫に變更を來す事は止むを得ざるべきも既に鐵道會議の議決を得て豫算に計上したる建設線路を經費不足の理由に依り削除し又は繰延べたるは嚴に慎むべき考慮を要する、然るに政府が鐵道建設の爲にする公債發行額を半減するの計畫を定め、昭和五年度以降の豫算編成をなしたる今日において各線路につきその當否を審査するは到底その餘日なきを以てこの際諮詢案はこれを承認す、然りと雖も昭和六年度の豫算を編成するにあたりては宜しく鐵道會議及び貴衆兩院の議決を尊重し財政の緩急自動車交通網等の關係をも亦審査し且つ本諮詢案に掲げたる削除線路並に繰延線路について更に適當なる計畫を樹立せられんことを望む、而して爾後鐵道會議に附議する場合にありては豫算編成前充分餘日あることを切望する

本年最終の 定例閣議
財界、鐵道 兩問題報告

【東京電報】本年最終の定例閣議は廿七日午前十一時より院內大臣室に開會、濱口總理以下出席、議會解散問題につき意見交換の後、井上藏相より年末金融界は極めて平穩、何等顧念すべき事態を認めず金解禁前後においての財界は極めて平穩であると報告、江木鐵相より鐵道會議の空氣につき

大して反對氣勢はない、然し政府は萬一を慮り緊切打開の態度で臨む必要ありと思ふ

と報告正午散會した

閣議決定事項

【東京電報】二十七日の定例閣議で決定したる事項左の如し

一、家屋賃貸價格調査會の件
一、社會政策審議會官制、國際貸借審議會官制、關稅審議會官制廢止の件
一、白耳義國駐劄特命全權大使永井松三倫敦會議に於ける帝國全權委員被仰付

豫算委員顔觸

【東京電報】五十七議會衆議院豫算委員の顔觸れ左の如し

政友會 井上孝哉、吉木陽、木村武太夫、寺田市正、船山一郎、內田信也、長島隆二、吉植庄一郎、牧野賤男、胎中楠右衛門、菅原傳、東武、高橋熊次郎、鳴海文四郎、平山為之助、田邊熊一、島田俊雄、岸本康通、大口喜六、堀井三、水島彦一郎、原惣兵衛、岡田忠彥、神島鑛三、名川侃一、三土忠造、羽之內品吉、成瀨信愛、大內暢三、松野鶴平、志波安一郎、中山貞雄

民政黨 高木正年、清水德太郎、永田善三郎、土屋清三郎、西村丹治郎、神部為藏、下元鹿之助、森田茂、田邊、小野兵次郎、坂東幸太郎、鈴田正雄、工藤鐵男、前田房之助、山道襄一、藤田若水、前田平次郎、高吉、川崎安之助、岡崎宇八、高橋元四郎、末松偕一郎、堤康次郎

其他 田崎信藏、河崎助太郎、安部磯雄、兒玉千秋、太田信治郎

衆院各常任 委員長、理事

【東京電報】衆議院各常任委員長理事の結果左の如く選定した

◇豫算委員長 川口義久(政)
理事 鈴木安孝(政)
同 宮澤裕(政)
同 三浦虎雄(民)
同 佐々木平次郎(政)

◇決算委員長 武藤七郎(政)
理事 加藤知正(政)
同 西脇晋(民)
同 出井兵吉(政)
同 上塚紋次郎(民)

◇請願委員長 河上丈太郎(無產)
理事 生田和平(政)
同 山下谷次(政)
同 坂村五郎(政)
同 鈴木吉之助(政)
同 小畑長雄(民)
同 飯塚春太郎(政)
同 細野總助(無所)

船中さゝやかなる 大正天皇祭の會合
賑やかだつたクリスマス
廿七日中にはサザンプトン着

【オリムピック號廿六日發聯合】二十三日から翌二十四日へかけ二日間海上が荒れたが、二十五日は大分穩かになつた正午日本全權一行は上甲板のサン・ルームに參集し大正天皇祭のさゝやかなる會合を催し若槻全權は先帝陛下が世界平和に貢獻せられたところ大なる事を強調し故國のために乾杯した。二十五日船內はクリスマス氣分漲り、乘客は船內を練りあるき、夜は頗る賑やかな舞踏會を催した、シェルブール着は二十七日朝、サザンプトン着は同日午後五時より早く着く事は不可能であると

朝博京城協贊會 決算案附議
總收入八〇三、一一二圓 總支出七六四、四六九圓
三萬八千餘圓の剩餘

朝博京城協贊會では嚴て會務整理を行つてゐたが、計理完了し、廿七日入城せる協贊會長松井房治郎氏の決議を仰ぎ、同日午後五時から鐵道ホテルにおいて同協贊會最後の役員會なる臨時總會を開催し決算案を附議した、決算案は總收入八十萬三千百十二圓三十八錢、總支出七十六萬四千四百六十九圓三十三錢で、三萬八千六百四十三圓一錢の剩餘金となり頗る好成績に終了をつげてゐるこの好結果に終つたのは、寄附金募集の好成績にて九萬四千九百卅二圓卅錢を豫算以上に收入せること、直營興行においても總收入において三萬八千二百四十八圓廿九錢の增收となつてゐるのが主たるもので決算は左の如くなつてゐる

收入の部 (單位錢)

一、補助金九四、九六一、七〇(四、九六一、七〇增) 內譯總督府補助五四、九六一、七〇(四、九六一、七〇增)京城府補助三〇、〇〇〇、〇〇(增減なし)商業會議所補助一〇、〇〇〇、〇〇(增減なし)
二、使用料八三、六〇一、八四(五七、一九八、一六減) 內譯土地建物使用料一七、五六四、〇〇(四三、四三六、〇〇減)廣告料六八〇、〇〇(三九、三二〇、〇〇減)電氣電話瓦斯水道料六五、五五七、八四(二五、五五七、八四增)
三、不用品賣却代一二、〇六、五五(一八、七九三、四五減)
四、雜收入四八、二四八、二九(三八、二四八、二九增) 內譯子供の國入場料一一、〇〇六、三六(六、〇〇六、三六增)萬國街入場料一六、八八〇、六一(全額增)演藝館入場料一七、八八九、〇七(全額增)總督府案內所賣上代其他一、一七〇、〇〇(三、八三〇、〇〇減)雜收一、三〇二、二五(全額增)
五、入場料二二九、九六一、七〇(四、九六一、七〇增)
六、寄附金及會費三四四、九三二、三〇(九四、九三二、三〇增)
合計八〇三、一一二、三八(一二二、三八增)

支出の部 (單位錢)

一、事務費一〇一、五八三、九三(五〇、五八三、九三增) 內譯事務員給一一、一九〇、六七(五九、三三減)傭人給一、七四七、四〇(二四七、四〇增)需用費一〇、〇六四、〇三(二、一八五、九七減)雜給六、二五八、九五(七五八、九五增)雜費七二、三三三、八八(五二、三三三、八八增)
二、會員及寄附金募集費七、四三(一〇、九一二、五七減)
三、工事費一六七、五五四、八四(五一、五四五、一六增) 內譯演藝館三〇、五五三、三五(四、五五三、三五增)萬國街三、八四九、九六(全額增)子供の國二三、五二二(全額增)賣店五、〇七五、五二(一九、九二四、四八減)飲食店四、〇〇〇物預所三七六(四、〇〇〇減)電灯供力三、一七一、〇七水道二、〇八一(一、九一八、〇〇減)雜物四四五、一〇增設計監督二七(二、七減)喫茶店〇〇(一〇、〇〇〇減)便所〇〇〇
四、瓦斯〇(五、〇〇〇、〇〇〇增)
五、接待費二六、八三三(一六、三七減)
六、各種大會費一七、四〇三、六〇(二一、五六、四〇增)
七、餘興費一四、五九〇、九五(五四、五九〇、九五增) 內譯子供の國一〇、二四七、三八增各種演藝費六八、五八〇
八、宣傳費五一、九四〇(二、九三九減)
九、印刷費一二、七〇四(六三七增)
十、徽章費一九二(一八、二七五減)
十一、入場料納付金二二九、九六一、七〇(四、九六一、七〇增)
十二、豫備費九〇〇、〇〇(一九、一〇〇減)
合計七六四、四六九、三三(三七增)

京城協贊會 役員會
質問應答內容

朝博京城協贊會最後の役員會は廿七日午後五時鐵道ホテルにて開催、渡邊定一郎、恩田銅吉、中屋重業、松岡本社長等百余名出席し、まづ出席者一同に決算および說明書を配布して、協贊會長松井府尹より一場の挨拶あり

松井會長 協贊會設立以來理事者は全力をあげて事に當つたが、又各方面の御援助によりて今日に至つた、或ひは理事者の努力が足らぬ點も多かつたであらうが、今日決算を了するに至つたのは諸君の御援助に外ならぬところである

と挨拶し收支決算を報告したるに

一、協贊會の釘本理事長以下多大の勞を感謝するが、その後の方法をもつたか
二、剩餘金處分に關する理事會の意嚮如何
三、本夕の會合の決定を以て廿八日の評議員會を實從せしむるものか
四、京城府民は補助金、寄附その他で廿八萬圓の負擔をなしてゐるから剩餘金處分方法講究につき府協贊員三分の一以上の人員を參與せしめたいが如何

これに對して松井會長、釘本理事より左の如く答辯した

一、理事會では京城府尹及び四名の相談役計五名に處分方法の詮究を一任するがよからうと申合せをなしてゐる
三、本夕の會合の決定を以て評議員會を實從せしむるものではない
四、府協贊員三分の一以上を參加せしめる事は一應考へた上お答へしたい

これにて質疑を終り、一同諒承し、恩田銅吉氏は『理事者の努力を感謝する』と述べて一同賛成し、和氣あい／＼裡に午後七時散會した、なほこれにて役員會を終了したので、廿八日午後五時朝鮮ホテルに評議員會を開き、これにて協贊會最後の幕を閉じることになつた

日魯の整理は 一段落ついた
對外關係は相當複雜
廿七日夕歸城の【加藤鮮銀總裁談】

日魯漁業の整理その他で東上中だつた加藤鮮銀總裁は廿七日夕色部理事同伴歸城したが日魯の問題および八千代生命保險のいきさつについて左の如く語つた

『日魯漁業は重役だけはきまつたが金融の方はまだ最後の決定までに至つてゐない、何分今年の紛擾が諸外國に對して非常に御迷惑を與へ、英國との關係がなかなか難しくなつた、フレザーなども過去に於て日魯に金融もしたし、又製品を賣買して非常な儲けもした、從つて功績もあれば日魯に負ふ處も多い、そのフレザーなどが今もすればばかり以上の利益を占めやうとしてゐるので先月末一度話がきまりかけてまた引轉して仕舞つた、しかし大體において資金はさしあたり三百萬出しておいてあとで英國側が不當利得をしやうとすれば日本の銀行側から出すことになるかも知れない。いづれにしても島德一派がやつたことは今日非常に日本側に損失を與へるに至つた。そこで自分はすべて國と利益が併行しないやうなことは絶對にやらぬがいゝとつく／＼感じた。

八千代生命の包括移轉問題に對していろ／＼の批評があるが、とく／＼千代の株は堤氏に對して公債二百萬圓を貸付けた際の擔保として提供されたものであつて、八千代に對して直接貸したものではない、從つて堤氏の貸付の一部として整理したのであるが、八千代のことを今日鮮銀とは相當交渉が深かつたけれども充分考へてやつたことである。八千代として包括移轉は免れない處置になつたので、直ることになつたのは、いはゞ先づ好成績といはなければならぬ。更に鮮銀の今期決算については色々言はれるが今期の利益は上半期に比しては僅か減少したが大體に於て變らぬ成績をあげたと稱していゝ、一般に不況の折柄、殊に生命保險などは所有株の値下りなどで今期は相當苦境に出來ぬ向が多いといふ時にあたつてこの利益を見たことは好成績といはねばならぬ』

モダン百圓紙幣
解禁と同時に 一齊に發行

【東京電報】日銀では兌換券發行の沿革と兌換券の流通額を一致させるため昭和二年三月公布された兌換券發行規定により一圓紙幣を除き百圓、五圓、十圓、二十圓の順序で新樣式の紙幣に改めることとなつてゐるがその手はじめとして來る一月十一日金解禁實施日を期して新しい百圓紙幣を全國十七の本支店から發行し舊紙幣と交換することゝなつた

新百圓紙幣は縱九三ミリ横一六二ミリメートル舊紙幣に比し縱十一ミリ横一八ミリ小さく表には聖德太子の御肖像を掲げ裏には法隆寺の夢殿その他同時代の佛像佛具の模樣をとつて奏者に大陸に於て紙幣に施されてゐる感じ、するモダン紙幣で一枚の製作費は五錢見當である、なほ目下流通中の百圓券は二億圓見當で昭和十四年四月一日以降は政府及び日銀への納入を除いては強制通用力を失ふことになつてゐる、この點は他の紙幣も同樣でそれまでには全部新しいのが印刷される筈である

蔣、閻兩氏間の 政權授受近く實現
在京山西派要人、太原に赴く
筋書は順調に進行中

【北平廿七日發電通】蔣、閻兩氏間の政權授受問題は極めて順調に進行しつゝあり新年早々に實現すべく期待されてゐる。授受の形式は陸海空軍總司令蔣介石氏が北伐完成の祖國打開の功成り遂げたので政府首席を六個司令部閻錫山氏に讓らんとするものである。閻氏は恐らく南京に行かず北平において政務を統轄し、政府は胡漢民、譚延闓兩氏の何れかが南京にあつて處理すべく、時局の變更なき限りこの筋道を進むべしといはれてゐる。北平にある山西派要人は右協議のため閻氏の招電により急遽太原に赴いた

唐生智軍包圍さる
武裝解除の外なし

【徐州廿七日發電通】山西軍の張氏の部隊は昨日鄭州に赴き又揚軍總司令部は鄭州に到着したので唐生智軍は今や各軍に包圍され近く全軍武裝解除の運命に陥る外なしと見られるに至つた。中央側の消息によれば唐生智氏はすでに逃亡して天津方面に去り、彼の一派の殘は殺害されたといふ

特別會計節約
一億三千四百五十萬圓

【東京電報】各外地、現業所を初め三十四特別會計の明年度豫算は鐵道省に未定のものがある外二十七日までに殆ど全部の決定を見たその結果大藏省主計局の計算によれば特別會計既定豫算整理節約總額は左の如くである

整理總額一億三千四百五十萬圓
(內)節減四千四百六十一萬圓
繰延八千九百八十九萬圓

これを一般會計の節約額一億二千五百四十九萬二千圓と合算すれば明年度豫算における整理節約總額は二億六千萬圓に達する譯である

杉村氏招待會

國際親和會は廿七日午後四時半から鐵城中の國際聯盟事務次長杉村陽太郎氏を招待茶話會を催した、杉村氏は國際聯盟の形で最近歐洲の政情や政府、經濟、社會および人物等の方面にわたり興味ある說明を試み、六時過ぎ散會した、會衆卅餘名

國勢調査勅令
二十八日公布

【東京電報】明年十月一日行はれる國勢調査に關する勅令(昭和五年國勢調査施行令)および關係の昭和五年國勢調査施行細則は二十八日付官報を以て公布される

小橋氏問題は 來年に持越し
文相、降旗兩氏は 不起訴に決定

【東京電報】前文相小橋一太氏の越鐵問題に關して司法部では二十七日も引續き午後二時より小山法相、林檢事總長、三木刑事局長、鹽野檢事正等が集り檢事局側より第二回報告を聽取して一時間半に亘り協議した結果同氏を起訴するか否かの決定は年內には與へず今暫く推移を見ることにして明春に持ちこすことになつた、又降旗氏および田中文相に關する事件は廿七日正式に不起訴の手續きを取つた

西大門の火事
優翠館燒く

廿七日午後八時卅分、府內西大門町二ノ一〇二番地下宿業優翠館(田キミ)方三階から發火同家一棟を燒いて同九時鎭火した、原因損害は目下所轄西大門署で取調べ中だが入寄には被害なかつた

辭令

【東京電報(廿七日)】朝鮮總督府事務官 大江早登

同 技師 鴨志田金三
同 技師 殿木由太郎
同 關稅官 家守要
同 內川太郎
同 關稅技師 山地寬一
同 町田良一
同 農事試驗場技師 林佐多郎
同 同 深瀬德吉
同 阿比留今太郎
同 理事官 遊部銀八
同 郡守 金東進
依願免本官(各通)
同 遞信技手 尾崎殺馬
同 遞信副事務官(七等) 碓井三吉
同 大迫滿次
同 飯田左內
任朝鮮總督府稅關監視官(七等各通)
同 稅關技手兼監視官 松井勘明
任稅關技師(七等) 元巖常
任總督府理事官(八等)

會

◇新任國境警察部長招宴 京畿道出入肥若國を招き二十七日午後六時より花月本店にて盛大なる新任披露宴を開いた
◇故白石敬喜氏追悼會 京城實業會館では、廿七日午後四時半から三階ホールで故白石敬喜氏の追悼式を行ひ、中居專務以下の追悼があつた
◇有賀氏招待茶話 甲子倶樂部では鮮米移出問題で東上苦闘せる有賀光豐氏の勞を犒ふため廿八日午後一時半同倶樂部で歡迎茶話會を開催

人

◇金瑞圭氏(全北知事) 山口官房主事を伴へ二十七日朝入城備前屋旅館へ
◇園士末之助氏(城大豫科教授) 二十八日午後十時半京城發赴任の途に上る豫定
◇山本厚藤氏(遞信局長) 年賀郵便事務視察のため廿八日夜發南鮮地方へ
◇福田稔夫氏(步兵第七十九聯隊附中佐) 廿七日午後三時着任

茶話

『金がなくては政治は出來ぬ』といつて資金世帶を醸込んで政友會に轉げ込んだはずの犬養氏が▲『金は一文もなくとも政治はやつてゆける自信がある』といつてゐるのは、犬養氏の約變ではなく、むしろ一進步を見る方が正しい▲もし其『自信』が實現せらるゝにおいては、ひとり犬養氏に止まらず、日本政界の一大進步と申すべく▲『金があつては政治が出來ぬ』といふ時代に到達すれば、犬養氏はこんどこそほんもの▲政友の神樣に祭り上げられる値打がある▲南洲からの土産話を持つて歸つたといつてゐる仙石總裁であるがまさかその話の中につまらぬものを忍ばせてゐるとは思はれぬ▲『正面で頑固でまがつたことの嫌ひなはずのこの老』▲『一路解散』に頑固な肚をきめてゐる濱口首相の肚を今更まげさすやうな馬鹿な眞似はしないはず▲初めから國際信義を無視してかゝつて來た國民政府に對して、どこまでも國際信義を觀いて小幡氏を受取らせやうとするのが『幣原外交』なら▲幣原外交は孔子に獨を說くよりも六ヶ敷い▲御用納め。これで今年中の政務も事務もみんな終める新しい年が初まつて新しい政務の初まるまで―

回經濟回

明治生命の 特殊保險認可

【東京電報】豫て商工省に認可申請中であつた明治生命の保險金倍額支拂特殊契約條項附の件については商工省で審議の結果

一、一千圓に付金一圓の特別料金徴收
一、明かなる外傷を受けてその爲め六十日以內に死亡せる場合に限る
一、但し外傷に限らず窒息溺死等に依り突發的に生じたる死亡は特に有效とす

等の條件に依り二十六日認可に決定した、而して右損金を設したがこれは我國に於て最初の試みなので、斯界の注目を惹いてゐる

鮮內へ 沿海材の進出
南鮮一帶征服か

本年の鮮內木材界は擬初木關實施があるところに一般的不景氣で賣行きが少いのに拘らず、鴨綠江の出材は休業する譯にも行かず操業を持續したゝめ、在庫品は非常に多く何れもその消化に苦しむに至つた、そこにもつて來て沿海州材の輸入がまた案外に多かつたので、この情勢はます／＼深刻となるに至つた、こうした內地の需給に鑑して鴨綠江材の相場は一般に內地に比して割高であつたので一層見せ得ないで値下が斷行された、しかし沿海州材もあり市價に追隨し、さけるわけには行かなかつたので、結局鴨綠江材を削除した、この鮮內の狀況に比して內地市場が前記の狀態にあつたので、鴨綠江材はおされ氣味で沿海材の輸入を見ただけでも廿萬石に達した、沿海州材は從來釜山で鴨綠江材と競爭してゐたが、今年は大邱まで進出して來た、この情勢からすれば大田附近まで進出するに相違なし、南鮮一帶は沿海材のために征服されるにいたるのではないかと觀測されてゐる

回期米回

釜山在庫米增加

【釜山電話】正米は年末に際し出廻り盛んなり本日の大邱筋の倉入物も非常にあり本日の在庫八萬八千二百七十四叺にて前週末に比し七千三百二十三叺を增加してゐる

分密が高い

稅米を還へた當地精米の需要は頗る旺盛を極め例年にない活況を呈してゐるが、廿一圓七十錢見當に落ちこんだまゝ保合つてゐる、一方分密も年末關係でぼつ／＼と賣行相當によく、相場は目下市中仲值廿四圓見當で、此の如きは現物廿一圓五十錢見當へ廿六錢位で、鮮內より高價且つ餘裕あるといふ奇現象を示してゐる。右は內地市場の在庫が鮮米の影響で以度に減低したのもあるためである

仁川穀物出入 (廿七日)

穀移出入 (貨)(俵)		八九九
同 (貨)(俵)		三〇〇八
(船)(俵)		三九二五
玄米	(叺)	六四七〇
白米	(叺)	五〇〇
大豆	(叺)	二七二四
輸移出		
白米	(叺)	一七二〇一
同二斗入	(袋)	四〇二〇
玄米	(叺)	五七六三
大豆	(叺)	二八五〇

海外砂糖市場
キューバ粗糖 二弗丁度
ジャワ糖二、一月限 休
倫敦糖同 同 會

謝近火御見舞
京城府西大門町二ノ九一
鹽津材木店
電話光化門二〇六一番

謝近火御見舞
京城府西大門町二ノ一〇四
朱潤

謝近火御見舞
京城府西大門町二ノ一
川崎屋菓子舖
電話光化門二五七番

謝近火御見舞
京城府西大門町一
大洋タクシー
電話光化門二二二七番

謝近火御見舞
京城府西大門町二ノ一
盛文堂西部支店
電話光化門一八〇四番

多事なりし二年
昭和四年の日本

多事なりし昭和四年は、まさに暮れんとして僅に數日を殘すのみであるが、われ等は、一年といふ大きな波のうねりを大觀して、そこに、他の國々と共に、多くの障礙と鬪ひつゝ、必死の前進を續けつゝある日本の勇ましき姿を見出して、今更ながら、深刻なる感慨に打たれざるを得ない、多事なりしは本年にはじまらず、全く平穩無事といふ一年が有り得ないほど社會、國家、世界が複雜になつて居るのであるが特に本年の日本は、いろ／＼の意味において、いろ／＼の方面において多事であり多難であつたやうである。しかして、日本が多事多難の波に揉まれつゝ、あえぎ苦しみつゝ、別に方向を誤ることもなく運轉しながらも正しき歩みを進めつゝあるを見て、われ等は寧ろ心強く思ふ、前年より持ち越しのいはゆる經濟國難なるものも、緊縮政策の勵行、金解禁の決定によつて打開策が確立され、これに國民的自覺も伴つて、おぼろげながら前途に一道の曙光を認めるまでにこぎつけた、今後と雖も、幾分多くの苦勞を重ねざるべからざるは勿論であるが、兎も角、方針も確定し、これに對應する國民の覺悟も出來て居る經濟國難の打開がさまで困難ならざることを認め得たとは、昭和四年度に於る經濟界の一進歩と稱して失當ではなからう、更に思想國難なるものが、帝國の存立に脅つて、必ずしも致命的の大患にあらざること明瞭になつて來た、心配すれば際限はなく、思想の禍根を遠大に見積りて、帝國の前途に暗念を懷く取り越し苦勞家もあるやうであるが、前年より持ち越しのこの問題も本年に至つて峠を越した感がある。如何に思想の宣傳が行はるゝともそのために獨特の民族思想が動搖さるとも考へられず、國民一般に健全なる良識を感じて居ることは確である第二次共產黨の檢擧事件を以てこの問題の終末とするは勿論早計であるが、その危險性が大いに減ぜられた事だけは疑ひを容れない、この思想上の惱みは、經濟上の惱みと共に、重荷と分擔とを輕減して新年に送らるゝ譯である。

◇

これを政治的にみるに、田中內閣倒れて濱口內閣これに代るにおよんで、一面、政策上の一大更新を斷行すると共に、綱紀肅正を文字通りに實行をはじめ、こゝにいもの蔓を引くが如く、殆んど前代未聞の疑獄が相次いで政界の裏面にさらけ出さるゝに至つた、早くから、政黨の腐敗に氣付いて居た國民も、その罪狀のあまりに醜劣にして、しかしてその一味のあまりに多數なるに喫驚し嘆息し失望し、激怒し、今や、既成政黨に對する國民の信賴は地を掃つて空しからんとする狀態であるが、これとて日本の立憲政治に惡をなぜしめるほどの證據を有するものでなく、寧ろ、政界淨化の前兆として必ず起こり來るべき過渡期の[illegible]政黨の腐敗は獨り日本に限つた譯ではなく、歐米諸國もまた大同小異である。この過渡期を經過することによつて、明るい政治をもたらしうるのである、われ等はこの意味からして、例の疑獄事件によつて議會立憲政治の前途を悲觀するは杞憂だと思ふ。ただ、病根にメスを觸れた以上、治療の徹底的ならんを要するのみ。

◇

外交方面においては支那の動亂相次ぎ對歐米外交による日支國交の改訂遲々しく行はれず、依然として行詰りの狀態を呈して居るけれども、最近、支那時局の推移するが如く、閻錫山氏が蔣介石氏援助の態度を表明する以上、意外の變化の起こらざる限り、一先づ、南京政府の基礎が安定するものと考へねばならぬ、支那の政局に鞏固性は禁物であるがわれ等は衷心より支那の和平統一を希み、日支の親善關係を希望するもの、この一脈の希望を懷いて昭和四年を送りうることを愉快に感ふ。

◇

眼を歐米に轉ずれば、そこには無數の國際問題が横たはつてゐる、その中で最も重大なるは遠からずロンドンに開かるべき海軍々縮會議であつて、若槻全權一行はすでに米國を經てロンドンに向つて航行中である。軍縮會議が如何なる結果を生みだすか、壽府會議の如く失敗するか、華府會議の如く好ましからざる成功をもたらすか。今では總て疑問の霧の彼方にあるけれども、世界を通じて軍縮熱が旺盛となり、殊に昭和四年中、詳しく言へば英國勞働黨內閣成立以後に至り、軍縮の氣勢が躍進的に高まつて來たのは、昭和四年の國史に於て最も輝かしき一頁を作るものである。これらの問題はいづれも來年に持ちこされ、如何なる解決に到達すべきか豫想し得ざるほど複雜であるが、兎も角、國際間の風潮が年を追ふて明るさを加ふる事だけは認めらると思ふ、われ等は多事なりし昭和四年を送るに臨み、寧ろ、その多事なりしを喜び、快き希望を今後に繋ぐものである。

農業調査終る
農耕地總面積は五百八十九萬八千町歩

【東京電話】去る九月一日現行の農業調査の結果によれば同日現在のわが內地耕地總面積は五百八十九萬八千九十三町九反で內田は三百十九萬二千百十六町（全耕地の五割四分）畑は二百七十萬五千九百七十七町九反（四割六分）である、而して畑二百七十萬五千九百七十七町九反中普通畑は百八十八萬二千六百五十五町二反にして畑總面積の七割を占め、桑畑は六十八萬八千二百七十六町四反（畑總面積の二割五分）茶畑は三萬五千六百三町八反（一分）果樹畑は七萬七千八百六十五町七反（三分）を示し殘余の三萬一千五百七十六町九反（一分）はその他の園木苗木栽培畑である

耕地總面積五百八十九萬八千九十三町九反中自作地三百六萬二千百二十九町三反、小作地二百八十三萬五千九百六十四町六反で前者五割一分後者四割八分に當たるがこの割合を耕地の各種別に見るに田においては五割五分、畑においては四割、又畑中普通畑にて四割四分、桑畑においては三割二分茶畑においては二割四分、果樹畑においては二割六分その他の園木苗木栽培地にては二割五分が各小作地であつて畑は概して自作地の割合大きくなかんづく茶畑果樹畑およびその他の園木苗木栽培畑にてそのいちぢるしきを見る

一、耕地分布狀況で見るに耕地は關東（全國耕地總面積の一割六分）に最も多く東北（一割五分）之に次ぎ、九州北海道（各一割四分）更に之に次ぐ而して田は東北（全國田總面積の一割七分）最も多きを示し九州（一割四分）關東（一割三分）之に次ぎ北陸（一割二分）中國及近畿（一割一分）更に之に次ぐ畑は北海道（全國畑總面積の二割三分）に最も多く關東（二割）之に次ぎ九州（一割四分）東北（一割三分）之に次ぎ普通畑の多きは北海道（普通畑總面積の三割三分）關東（一割九分）及九州（一割九分）であり桑畑の多きは關東（桑畑總面積の二割四分）東山（一割九分）東北（一割三分）東海（一割二分）及九州（一割一分）であり茶畑は東海其の半ば六割五分を占め之に次ぐは近畿（一割一分）九州（八分）關東（七分）であつてその他の地方は殆ど云ふに足らぬ果樹畑は主に近畿（果樹畑總面積の一割九分）東北（一割七分）東海（一割三分）及九州（一割二分）に分布しその他の園木、苗木栽培畑は四國（三割二分）に最も多く關東（一割二分）中國（一割）これに次ぐ又府縣別の耕地面積にては北海道を除き新潟の二十四萬一千百三十二町十反を首位に茨城、千葉、福島の順である

一、我國における土地總面積に對する耕地面積の割合は僅かに十五パーセントであつてこれをデンマークの五十九パーセント、ポーランド四十七パーセント、伊太利四十四パーセント、フランス四十二パーセント、白耳義四十パーセント、西班牙三十一パーセント、和蘭二十七パーセントに比せば遠く及ばざるのみならず英吉利二十二パーセント、北米合衆國十八パーセントに比しても猶及ばない又我國に於ける耕地面積に對する人口（大正十四年國勢調査結果）の割合は耕地一町に對し一〇、一三人（耕地一ヘクタールに對し一〇、二一人）に當り加奈陀の耕地一ヘクタールに對し〇、四二人北米合衆國の〇、八五人、ロシアの一、〇〇人丁抹の一、三二人、西班牙の一、五二人、波蘭の一、六三人、佛蘭西の一、八一人伊太利の三、一一人、獨逸の三、二一人に比し遙かに大であつて耕地面積に對する人口密度の我國より大なるは僅かに英吉利の一二、〇〇人あるのみである。この割合を我國の地方別に見るに近畿の耕地一町に對し一〇、九〇人最も大で東海の一二、七一人、四國の一二、二一人之れに亞ぎ以下北陸、東北の順で北海道三、五〇人が最少である

指導學校の農閑期施設
京畿道の準備進む

京畿道が全鮮に誇つてゐる卒業生指導學校では本年の農閑期における卒業生指導は非常に好成績に終つたので今後は農閑期の指導は生徒を學校に召集し精神講話や、農業の經理指導をなすものにして精神講話については郡守郡校長又は道より講師が出張し、農業の經理指導にはこれ又道から農務課員を派遣されることになつてゐる

春畝公追憶（十）
（伊藤公全集を讀みて）

九日山房主人

公は韓廷に對する御暇乞ひ、および[illegible]のため大磯出發、馬關より滿洲丸に乘り、五日仁川着、同日午前九時特別列車にて京城着。同日午後七時京城着、その他は統監府高等官の新舊統監送迎會は歡迎會を開かれた。九日は成歡驛にて太皇帝より午餐を賜はる。十一日は東拓の新舊總裁送迎會、同日駐箚軍司令官の同じく十二日はソンタク邸にける韓國要路の送別會。十三日は總督の思召で緊褥亭に饗宴。十四日京城出發、その朝南山綠泉亭の壁に

南山麓下綠泉亭　三職星羅夢裏經　心緒人間鬪境變　別時閑看袖裏青

と殊な一首を賦つた。十四日仁川泊。十五日仁川を發して歸途につき十九日大磯に歸着、旅裝をとくひまもなく翌二十日上京參內復命を終えた。しかして八月一日には早く韓太子を伴ふて北遊の途に上り東北地方より北海道を一巡した。この間二十四日を費した。歸京後直に滿洲行を企て十月十四日大磯滄浪閣を出發の人となつた。

公はこの時大勢にかんがみ露淸兩國と諒解を遂ぐる必要を感じた予て後藤新平は知己ココツオフが大藏大臣として露都に勢威並びなきを幸へ、これを公とハルビンに會せしむるの手順を定めた。公は始めに從ひハルビンをすました後北京に入るの豫定であつた。十六日馬關より鐵嶺丸に乘じ十八日大連に着、旅順、遼陽、奉天長春を經て二十六日午前九時ハルピン驛に到着した。出迎へのココツオフと歡談すること十分、コ氏の希望により、ハルピン市長の先導にてプラットフォームの右に整列せる軍隊を閱し、その右半部の閱兵を終り、各國領事團と握手を交換し、更に引返して露軍の閱兵を行はんとする、突如としてブラウニング銃聲三發を胸間に受け負傷後三十分にして犯人の名を聞き『馬鹿なやつぢや』の一語を名殘りに白玉樓中の人となつた。公の臨終は小山國師（善）の手記するところによれば

生來強健の體造なるに、壯時更に練磨せられたるを以て、筋骨發育の完全なるのみならず、五官を始め胸腹內臟に於ても、一の缺點を認むるところなく、呼吸は深大、脈搏は強實、運動によつて疲るゝを少く、腦力を勞して倦むこと稀なり。從て疾病抵抗の力も強きがごとき、實に強壯の標本たり。是を以て公は曾て攝生衞生の念に乏しく老年に及ぶも、之が習となり、爲に動もすれば、咽喉を患ひ、腸胃を害ふ事のごと時々ありしも抵に之に因れり。斯の如き完全なる身體に於ても、亦意外なる一小缺點の存するあり。則ち上腹中央部の脫腸これなり。斯る部位の脫腸は頗る稀に見る所なり然れども是極めて輕度にして、充分脫出するも僅かに、雀卵大に達するに過ぎず、公が談話中往々手を懷にせられたるは、この脫腸を押壓して復納せしめんがためなり

とあり、公は一面にしていへば頑健であつた。從つて精力の絶倫であつた。

統監としての公の事務時間は、入閣位の頃さある醫局室にて、ここに公は六名の醫師と共に朝の九時から夜の二時まで、執務した。然し從の書類など十三四回も徹夜したといふ。それが出來なければ無理な事も六十七八の老翁なりだから例天せざるを得ない。」

小山國手の手記にあるごとく公は衞生顧慮などしなかつた。テーブルの上に酒の瓶とウヰスキーを置いて、これをかたみがはりにやりつけては執務に勵精した。ビスマークはやはりシガーとアルコオルを愛飲し非常に健啖であつて、煙草の煙に包まれ酒の雨を潤らなければ生きて甲斐がないといふた風であつた。尤もビスマークは朝起きるが殆ど習だつたといふが、公は決して朝寢坊家ではなかつた。ただシガアを喫つたところはビスマークに似て居る。シガアを第三指と第四指との間にはさむ公の癖は、けだしビスマークにまなんだのだらうともいはれた一たん火が消えると再びマッチをすることを公はしなかつた。それだけよきシガアを要求した。時折閣下のシガアを宮廷から賜はつたハルビン驛頭でくはへて居たのも御賜のそれであつた。そのとき喫みさしのシガーを得て永く保存した人があつたといふ。後に滄浪閣に公の遺品をさぐつたとき、やはり同樣の御賜品があらはれた。それが傳へられて今でも珍藏して居る人がある。

公は一日二三時間眠れば澤山であつた。ナポレオンがそうだつたといふが公もまたしかりであつた一日二十四時間より二三時間の睡眠を除けば、あとは活動であつた不休の活動であつた。朝起きると洗面するが、洗面の前に訪客があるとこれに接する。訪客が相つげば從つてこれに接し洗面もせずに何時間でも倦まない。國事のためには握髮吐哺も辭せない底のものであつた。

公と紹興酒とはつきものになつて居るが、公の宴會といふのは活動そのものであつた。ウヰスキー、ブランデー、葡萄酒等盛んに強き酒をあふり、たえずシガアをくゆらし、さかなは胡椒風味を多く撰に加へたるものといふのだから、嗜味の一斑を知ることが出來る。しかも飲ずる、笑ふ、歌ふ、踊る。ちッともヂッとして居ない。しかも玉山は頽れて倒れない。倒れないまゝ睡眠し、なほ若干の時間があれば詩書に親み午前一時二時におよぶのだ。

公の統監官邸における平日の起居動作は頗る簡單で每朝七時には必ず起床し、午後一時から一時間ほど午睡した。朝食には梅干と茶漬を欲んでそれですました。晝餐も簡單であつた。客があれば御馳走した。晩餐も大した贅澤はなかつた。公は主として日本食を好み西洋風の日本食を最も好んだ。料理づければくはざるのみでさし支えない人をしかりはしなかつた。ただ公の最も愛好したのは麥酒を用して午後の十一時頃にはじまるそれだそれは午前の一時二時におよぶのであつた。

公は短氣であつた。短氣で事を誤りたることはないが短氣はたしかに短氣であつた。それだけ神經の鋭さを示すものであつた。碁を好んだ。碁は初段に六目位で遊つた。そうして一向上達しなかつた。「しないはずである。」御殿の碁ごとく一時に二石も三石も打つのだ。どうだ／＼を連發しながら貪をまるで眼中に置かずにポンポン打つのだ。公の日は白晝も方位はありはせぬ、思ひ立ちたる日が吉日で立つたところが吉方なのだ。けふ注文して明日出來て居なければ不興なのだ。[illegible]は十二月二十八日で竣工したので約束して二十八日に[illegible]公から散々ほめられた。公は[illegible]を持つて居る。

公は[illegible]を好んだ。[illegible]

世間、大禮服の吾を知り、燕服の吾を知る者少し、況んや浴衣がけの吾を知る者少し、要するに眼明千人眼盲千人の世の中也

といふのがある。豪傑の士にあらざればいふ能はざる境地。公は豪傑として古今獨步である。ビスマークを敬服しカブールに私淑したといふがどうだか分りたるものではない。公はかつて菅公を評したことがある。

菅原道眞は我が彈丸の一黑痣にも足らざる小胆なり、若し我死せば、雷となつて時平よりも支那を脅かさんとす

神經過敏で小兒なら腺病質なる菅公のごとき公の眼中になかつた。豐臣秀吉といへども頭から恐からない。

吾より秀吉をみれば、一個無學の好漢に過ぎず、もし彼にも學問あれば、或は吾に企及せしやも知るべからず、或は吾を凌駕せしやも知るべからず。

古今の英雄豪傑も公を引合に出しては木偶に等しいものであるが幾分價値より割引して見なければならぬ

昭和四年の政界回顧【三】
後繼內閣は常道を踏んで民政へ
床次君熟柿の待ぼけ

◇……五十六議會も二十五日大會となり、兩院とも午後十一時に散會したが、私鐵買收、自作農創設、國際汽船整理案など問題の法案が否決に遭ひ、又稅制、兩稅案とも握り潰しにされて田中內閣にとつて多事多難の議會の幕は閉じた。議會における政策は、政友會與黨の一部の動搖を來たし、それが內閣政變の氣運となつて現れた

◇……閉會後の翌二十六日には、大藏政務次官の山口義一、文部參與官の安藤正純君の辭表提出騷ぎが起こつた。そのごたくさ騷ぎのうちに四月十三日、政界の名物男後藤新平伯が京都で客死し、一眼の寂し味を政界にあたへた。賞勳局疑獄となつた濟南事件は三月二十八日に日支の協定を完了して解決をつげ、難題の南京事件もこへて四月十五日、解決した

◇……田中首相はそれで翌二十六日、定例閣議を開いて閣議の總辭職はまだしないといふので南支一帶の撤兵延期を決議した。この點から田中內閣の前途には、一抹の暗影がたゞよひ、『弱くないなあ』との罵聲を一部の人々に持たれるやうになつた

◇……いつもの政變劇には附きものの一役をつとめてゐた研究會の水野直子が握つたのが暮もくれる四月の二十九日であつた。政界の怨恩水野直つて間もなく、五月十九日には政友會の川原茂輔君がさびしく死んで行つた。しかし議會季節でなかつたので、衆議院議長の後任騷ぎも政界に何等波紋を描くに至らなかつた

◇……六月十七日、議會で一騷ぎを起こした例のイン・ザ・ネーム・オブ・ピープルの不戰條約案が樞密院の議場にかけられた。審議の大勢は樞密顧問官と政府との空氣が漸く嚴しく、審議の責任者內田康哉伯の詔勅問題が喧しく論じられた、政府は周章狼狽して樞府の軟化を策したが、遂にものにならず同月二十六日開かれた本會議席上、內田康哉伯は責任を帶びて辭表を提出してしまつた

◇……いよ／＼田中內閣の屋臺骨に火がついたところへ、貴族院の猛者連が、田中首相に『滿州某重大事件』の眞相發表の約を迫り、問題はいよ／＼紛糾して來た。同月二十八日問題の善後策を講ずるための臨時閣議が開かれた。この日、陸軍を經た宮邸へ白川陸相が[illegible]で出現し、『それでは撤兵出しの責任を』とばかり繰りこみの新聞記者を面喰はしたものだ

◇……そうかうするうちに政府は發表せねばならず、發表出來ずの板ばさみの苦境から遂に內閣投げだしの最後の決意をなし、田中首相は各閣僚から、それ／＼辭表を取纏めた。政界は俄に色めき立ち朝野兩黨とも極度の緊張をもつて七月一日の臨時閣議を待ち構へた。この日は正式に總辭職を決議して翌二日

◇……昭和四年七月二日の午前十時、田中首相は宮中に參內して闕下に辭表を奉呈した。かくて田中ドッキート內閣は瓦解した。同日午後一時には不遜り天下の第二黨民政黨の濱口總裁に大命降下となり、午後九時には早くも親任式が行はれ、閣僚の顏をならべて親任式が行はれこゝにわが憲政史はじまつて來の高邁を濱口內閣が出現したのだ

◇……とびに油揚をさらはれた形の新黨クラブの床次君は、この態子だと、いくら待つても熟柿は落ちてこぬとあり、尻鄕組の術をふんで田中總裁と握手して、とうとう七月六日芝三緣亭で政友會の軍門に降つた。一方濱口內閣は來議會の解散を見越して選擧の準備であるところの安達內相は、早くも六日に地方官異動をやり、政務官の顏をそろへて、陣容を整備した。

◇……議會での功勞者を、[illegible]君は內務次官に、武富濟君は拓務次官に、中野正剛君は遞信次官に、それぞれ論功行賞にありついた。[illegible]鐵道政務次官の[illegible]早稻田派がそれの選に洩れてちよつとざわめいたけれども、たいした波瀾も起こらなかつた。

破る、如き人気
雄辯 新年號
書籍附錄つき

學生も、青年も、紳士も、爭つて熱讀
空前の大好評、見逃して悔を殘し給ふな！

▲奮鬪成功の現代偉人物語
（窮夫をも奮起せしむ『雄辯』新年號の大評判記事）
◎…鍛冶屋の子から アメリカ大統領フーバア
◎…貧民窟の新聞賣子 世界的大政治家 スミス
◎…一兵卒から皇帝 ペルシアのパラウイ一世
◎…孤兒から トルコ共和國大統領ケマル＝パシヤ
◎…ピルスヅスキー將軍。ルーマニヤ首相マニュ博士。ゾグー王。マサリツク博士
◎…貧乏百姓の子から（英國首相マクドナルド）（勞働組合幹部トーマス）

▲文藝と人生…菊池寛
見よ、堂々四十枚に亙る文壇巨匠の熱烈眞劍の大論文、人生の眞髓、文藝の眞價値を道破、眞に大識見と各方面激賞

▲國民諸君と共に善處せん…內閣總理大臣 濱口雄幸
▲明るい社會愉快な生活…中央大學教授 小林一郎
▲大宰相ピットを憶ふ…大藏大臣 江木翼

▲安部磯雄傳…木村盛
野球の安部さん、早大教授の安部先生、社會黨々首の安部氏
呼ぶ名は變れど萬人から親しまれ尊敬される人、見よ、慶應元年に福岡に生れ、社會民衆黨の首領となり、敵味方から等しく敬愛さるゝ大人格者の面目、萬人感奮。

▲同胞に對する熱烈な希望…若槻禮次郎・阪谷芳郎・清浦奎吾・鎌田榮吉
▲武道修養の大眼目…內務省警保局長 大塚惟精
▲踊る印度悶ゆる英國…新聞聯合社外信局長 古野伊之助

▲日本の指導者を語る…衆議院議員 斯波貞吉
◎福澤諭吉 ◎由利公正 ◎福地源一郎 ◎矢野文雄 ◎末廣重恭 ◎坪內雄藏 ◎尾崎紅葉 ◎黑岩涙香 ◎岡倉覺三

▲政談演說の仕方（雄辯實際法講座）…衆議院書記官長 清瀨一郎
▲新人の新人評 ▲鳩山一郎…川原次吉郎 ▲河上丈太郎…淺原健三 ▲林房雄…淺原六朗 ▲山口蓬春…勝田 ▲高良富子…千葉とみ
▲新年模範挨拶演說例…（直ぐ應用出來る名演說例多數！大參考）

右の外貴重記事、小說其他數十篇。
更に堂々たる二百頁の別冊附錄
『昭和名演說集』
（現代大雄辯家の代表的大熱辯を悉く網羅）……
新年雜誌界中、嶄然異彩を放つ大壯觀！ ぜひ御一讀あれ

定價八十錢 送料八錢 ◎東京 本郷 大日本雄辯會講談社發行 振替東京三九三〇

登錄商標

たんせき ぜんそく
龍角散

感冒流行期に入つて最も警戒すべき、たんせき、ぜんそくが流行出した。夜明けの冷氣だけは、人間の呼吸を直接冒す手詰の病氣だから、これを油斷すると肺炎、肋膜炎或ひは肺腺、肺結核等の重病に變症して悔みても取り返へしのつかぬことになる。殊に、この變症の危險は、平常健康を以て誇りとしてゐる人でも、矢張り同じ事であるから、一旦、たんせき、ぜんそくに罹つたら同じ危險に見舞はれたものと思つて、これを輕視せず、この變症を未然に防ぐ作用のある龍角散を直ぐ一服試みて、この不幸から完全に免かれるやうにしなければならぬ。今や龍角散治療はたんせきぜんそく治療の最高標準となりつゝあるのである。

藥効 藥質 製法 ―龍角散三大誇―

かゝる人は必ず試みよ
●たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
●ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
●せき頻に出で夜オチ眠り兼ぬ人
●流行感冒より起るたんせきの人
●肺病にて常に力なきせき出づる人
●たん臭氣を帶び時々血の交る人
●音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
●百日せき又ははしかせきの小兒
其他如何ほど頑固なる呼吸器病症のたんせきも凡そ一二週間續けて用ひらるれば其効果顯著なり。

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

本舗 藥劑師 藤井得三郎 東京市神田區豐島町

▽全國藥店にあり△

蔚山地方の新羅佛刹遺址（十）

蔚山郡守　都甲玄卿述

（七）青松寺、靈興寺の遺址と其他

青松寺は蔚山郡熊村面栗里所在の標高五百四十二米突の南巖山麓にその遺址がある。即ち靈鷲洞と一谷を隔てた所謂である。この寺も又靈鷲寺洞内に相似た一小盆地で自ら形勝の一區をなしてゐる。この寺の事は古文獻に見えない。たゞ蔚山邑誌と東國輿地勝覽とにその寺名のみを記出して他は何も記されてゐない。そこでこの寺は何の世に創立され又その廢寺となりたる年數も共に未詳である。然し東國輿地勝覽に記録されたる時より推すと今より凡そ四百五十年前までは確に存在してゐたことが明かである。

×

この寺の開祖は何僧であらうか、今なほ境内の一隅に數百年の風霜を經た大石塔が一基厳然と聳つてゐる、この地は靈鷲寺の高僧緣會と由緒が深い、すでに靈鷲寺の條に述べたるが如く緣會が元聖王に國師として徵されたが、これを避けしその途中辨才天女の出現に會したる『阿尼帖』はこの寺の近くにある、ゆえにこの地には確に辨才天女を祝祭する堂宇が建てられたはずである、しかしこのことは記録の徵すべきものがない

から妄説は禁物である。しかし大石塔所在の南方の一高地の『佛頭里』と村人が稱してゐる處に大浮屠が六個存在する、その一浮屠に『瑞聖寺、緣會大師』と石刻してある。この『瑞聖』とあるは恰もかの辨才天女の出現したる靈蹟に命ぜられたる名に照應する。それで或ひは緣會の弟子僧か或ひは緣會が元聖王の國師となつた時彼自らが『瑞聖寺』といふ一佛宅を開創したものにあらざるか、『緣會大師』とは何者なるか、余は百方苦心して史乘に徵したがその詳なるを知る能はず、無論緣會の弟子僧にもこの人なし、されば緣會大師なるものは新羅時代の人なるや又高麗時代の人なるや未詳でその浮屠の形狀並にその文字、彫法等より察するに概ね大師なるものは新羅時代の人であるらしく思はれる

×

更に青松寺と關する名について考ふるに蔚山誌に青松寺なる古刹がある、如何にもこれと因緣があるらしく、彼の大石塔の第三層身中央に『興山』の文字が刻しあり、この興山とは成安郡の興山と同意であるしかして青松の名詮を辨ぬるに新羅憲康王代の高僧圓表律師が金剛山に創居して興化す、弟子の僧等後に至りてその死所に塔を營み以て紀念し、その抹殺より芽を生じて成長して一樹となり又一芽を生じて成長し雙樹となり繁茂し高麗忠烈王代に至りてその雙樹松存したりと自然和尚の記録に見ゆ、これによりて思ふに、緣會大師は或はこの圓表律師の弟子僧にあらずやと疑はる。

又一考するに青松寺には或の寺……

て統めは同寺と稱せしにあらず、や……或は南巖山下にあり、この南巖山はあるひは南漢山が訛稱にもや……あらんか、もし果して南漢寺なりとせば彼れの……を母とする……であ る。……四天王寺を……以て百濟……を……して……るこの寺をたて……を製造したといふ名僧であるが……青松寺といひ……べき記録なければ、余は深く……を加ふることを避け、これよりその遺跡を少し述べる

×

石塔所在の靈鷲寺には……家七八戸あり、この附近の畑中より新羅の瓦を多く……が、……すぐれたる紋様あるものも往々見ゆ

受けらる。しかして俗に『佛頭里』と稱するは浮屠六個あり、今は全く破壊され僅くし、その浮屠の如きもその形……はおく……あり、なかんづくどの浮屠の形態は六……その浮屠は……これはこの寺は……の……に……されば……して規模大なるに……を……するものあり、この寺……かつ……に高僧の住持たるにあらざれば……に天草の……

見れば靑松寺は當時の名刹たることを疑をいれない。かつその名僧のをりしことをも察せられる

×

靈興寺は蔚山郡熊村面靈鷲寺洞にある、この寺の開創は……新羅第廿六代眞平王の時と……羅十六大高僧の一人元曉なるが如く……證徴す、果して……の……ありや否や、余は未だ……に……して……るべき史料を得る能はず、故に邑誌の記録に……することを避ける、然しこの寺は新羅の古刹なることは明かである、それは……の……によりて……したのである、しかしてこの寺を再興したものは高麗の指空である、ことを邑誌に書いてある、この指空の再興説は余これを……する、よつて指空の再興したといふその指空につき少し述べる必要がある。

廣梁灣鐵道條件を附し贊成

鎭南浦府尹の諮問に對して商議評議會を開く

平安南道

鎭南浦商議評議會では廿四日午後三時より公會堂において評議員會を開いたが出席十五名川添會頭議長席につき

一、鎭南浦府尹より諮問に係る廣梁灣鐵道敷設の出願に關する會議所の意見に關する件

川添會頭より龍山田川常次郎氏外八名の發起で廣梁灣鐵道株式會社を組織し資本金一百萬圓を以て鎭南浦廣梁灣間十一マイル七に鐵道敷設を敷設せんとする許可出願に對し府尹より諮問があつたのであるが本鐵道は鎭南浦府民年來の希望である西鮮縱貫の一部で或はこの鐵道の延長鐵道の敷設を選せしむる端緒となる關係があるのみならずその鐵道の目的は鹽業約十萬人と貨物輸送を主として八萬トンの輸送となつて居るので收支計算にも確算があるから果して當するや否やの疑問もある發起人の内には當鎭南浦の巨頭西崎、富田兩氏も加はつてをられる事も角内容に取つては重大な關係ある問題であるから慎重に審議ありたいと今日までの經過と提案理由を説明したが本問題に西崎、富田兩氏が出願者に關係當事者から種々の質問を出されて居たもので質問や意見が續出したが立川評議員は折角の計畫であるから希望と條件を附して許可さるる樣答申しては如何と主張し議論沸騰の結果は本鐵道は敷設しても期間内に完成され得るや否や甚だ疑はしいから將來民營を許容するに於て會議所は成效を期待し二億餘の資金に反對する對し立川議員の提議の如く希望と條件を附し賛成の議を答申するの事に決定答申書作成委員として川添會頭より立川議員を指名した

二、鎭南浦府尹より諮問に係る漁場問題

同附漁業期間に關する件

三、鎭南浦入漁船の漁業及水産物の施設に關する件

同件は漁業者八十餘名より提出せる陳情書を讀み上げ漁業者の窮狀見るに忍びず漁業施設を要する所以を說明した漁業者の陳情は一般を以て……

十二月三日付を以て既に許可を得たので鐵工所その他先の水産を船舶施設として取消を願したのであると説明したが結局一般府尹の諮問條件を附する案に賛成

同

板場稼ぎ跳梁

年の瀬が迫り一時平壤市中の殷賑なる洋裝場で吟が稼めてゐたコソ泥が最近又々跳梁をはじめ殊に銀行の脱衣場を稼せぎ場とする板場稼せぎが續々浴客の被害が頻々として現は れ中にはこの世智辛い年末に四百

二件で昨年同期に比すれば發生百十件で昨年同期二百六十二件減少となつてゐるがその中發生においては特に目だつものは窃盜が激減してその反對に殺人、强盜等の强力犯罪と詐欺、橫領等の智能犯罪が増加したことで即ち窃盜は五百三十六件の減少時に十一月は犯罪發生期に入つてゐるに拘らず昨年四百十六件に對し本年は二百六十件で百五十六件の大減少を示してゐる一方强盜六ヶ八件殺人二十四件放火二十一件詐欺四百六十六件橫領二百九十九件いづれも昨年同期に比較して增加してゐる（平壤）

及び殺人件數は發生一萬四千百五十一件檢擧一萬三千六百五十一

三十圓の大金を盗まれたものもあるので平壤署では二十四日浴場經營者を呼びだし脱衣場へ『貴重品は番臺へ御預け下さい』と云ふ掲示をさせることになつた（平壤）

合財袋

◇……平壤府では一月一日午前十時から同十一時まで新年拜賀式を府廳樓上に於て舉行することになつてゐるが服裝は不徹に渉らざる程度のものを希望されたいと……

◇……平安南道警察部で施行した自動車運轉手試驗の受驗者二百三十二名の中合格者は三十五名でそのには外人四名内一名婦人も混つてゐる

◇……道立平壤慈惠醫院の年末年始に於ける診療は左記以外は總て平常通りと決定した

一、十二月卅日迄一般診療
一、同卅一日　休
一、一月一日　休
一、同二日　投藥のみ
一、同三日　休
一、同四日以後一般診療
一、但し急病患者はこの限りにあらず

◇……平壤府の公設質屋及職業紹介所は既報の如く二十七日午後一時から落成式を舉行したなほ開業は準備遲延のため來年一月四日より開始することに決定した

慶尚南道

來年から本腰で働く

時代の推移で覺醒した釜山の商業會議所

從來有名無實とまで批評されてゐた釜山商議では時代の推移と政府の經濟方針との二大理由にもとづき昭和五年より商工業者と聯絡を保ち積極的に利益保護と指導にあたり十分に機能を發揮して面目を一新することとなり目下これが具體的方法について研究中であるが大體において

（イ）釜山各商工團體の利益保護について は出來得る限り便宜と援護につとめ

（ロ）調査、紹介、及び研究の要求に應じて商工業者との連絡をはかる一方一般商人の會議所利益用に當ること

（ハ）釜山商工業者の商權擴張と維持

（ニ）交通、商業、社會、その他各部會の機能を現在以上に活用する爲め積極的に活動すること

（ホ）會頭は必ず一週一日は會所にて執務すること

等の骨子にわかれ香椎會頭が采配を揮つて大いに陣容を改めて商工都市としての釜山に相應した活動を行ふことになつた（釜山）

漂流漁船を發見

釜山牧の島瀛仙町一二五權上圖外五名は去る二十日午後一時頃漁撈のため釜山港太宗臺沖合へ出漁したまゝ歸港せず家族は百方搜索に手をつくしてゐた處二十六日にいたり對馬と釜山の中間の海上にて……

麥粉六十袋を哀れな窮民に贈る

鎭南浦鈴木氏の美擧

鎭南浦には商陽漁村および碑石里二ヶ所の細民部落があり近年府の調査によると二、三百戸の窮民がその日の生活に窮してゐるが…その日その日を送つてゐるのであるが去る二十五日のクリスマスに かくの如き悲慘な消息を聞いた鎭南浦教會朝鮮總督社長鈴木文太郎氏は直に麥粉六十袋を碑石里イエス教會と漁村教會に寄贈し救助を依頼したので同教會では直に窮民二百余戸にその麥粉を分給して救濟した、その他にも有志の……窮民らは……鈴木氏の……に感謝して……

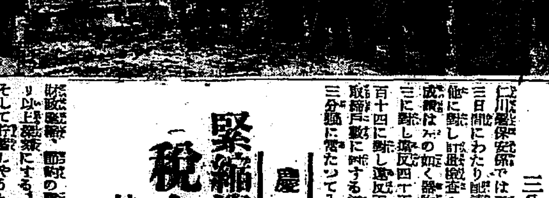
犯罪發生と檢擧數

平安南道保安課の調べによる本年一月から十一月末までの犯罪發生

黃海道

道立醫院起工式

韓道知事等臨席の上



道立沙里院醫院の起工式は二十六日午前十一時韓道知事、泉崎内務部長、土屋警察部長、八幡土木課長、坂田衛生課長等をはじめ地元沙里院よりは公職者、銀行會社代表、官民及び民間有力者等多數參列の上雛壇において舉行まづ祝詞、鍬入れの後韓道知事の式辭あり次いで道……

馬山郵便局上棟式

馬山驛前に建築中の馬山郵便局は二十五日午後二時から官民多數參列し上棟式を舉行工事は來年三月中に四月一日は新廳舍に移轉事務を開始する豫定（馬山）

……醫院漂流せる漁船を附近を航海中の發動機船が發見し對馬見へ見合で…

沙里院から

◇……沙里院の町共有會町内も眞殿同會では任員總員…のかたち新…

◇……同心會あたりでも此の…

◇……四圍の…

小學校工事入札

沙里院小學校の新築工事は…

京畿道

仁川の計量檢査

違反は二割三分強

仁川警察保安係では去る十八日より三日間にわたり管内の度量衡器その他に對し臨時檢査を行つたがその成績は左の如く器物數千六百二十三に對し違反四十五、取締戸數六百十四に對し違反百四十五を出し取締戸數に對する違反戸數は二割三分強に當たつてゐる（仁川）

	検査數	違反數
度器	四七四	四二
量器	六四九	七二
衡器	五〇〇	三一
計	一、六二三	四五
取締戸數	六一四	一四五

永登浦便り

◇永登浦面初代面長は二十六日午後七時から面事務所で開催俱樂部は左の如く決定したが全鮮興氏は十二月七日付辭任したので九名である

（1）粟津信嗣（2）長島綱吉（3）名井良亮（4）鄭寅煥（5）竹原初藏（6）崔俊永（7）金錫明（8）山中巳之助（9）金泳旭

◇曾田前郡守は廿六日永登浦發特急列車で任地、慶北慶州郡に赴任

◇新任山田俊夫氏は二十七日家族同伴着任廿九日午後六時から同地官民多數を驛前浦多樓に招き新任披露の宴を張ると

◇永登浦普通校拜賀式は一月一日午前十時から同小學校で同十一時から引續き各團交換會を同校で行ふ

◇永登浦にて昨秋御大典の記念に拜受者は郡守曾田豐一郎、郡屬龍川泰一郎同郡勸業係一步兵中尉工藤頭一、警衛一等兵…松浦一步兵小尉小倉正武、從六勳六純尾修、從六勳五大藏三郎、勳六周山周介、道評議會長宗治、三宅金吉小田智敏、正八位平井…學校長灘田芳二氏の十四名である

慶尚北道

緊縮節約が稅金に祟る

地方費や府費は全くなつてゐない

財政緊縮、節約の聲は不景氣をより以上深刻にする、節約しやう、そして貯蓄しやうといふ聲は府の經濟行政の上にも可成りにその影響がある、今大邱府の稅務行政について調べて見ると國稅徵收成績はなつてゐない、然し國稅だけは成績はよくいつも期限までには完納してゐるが今期もすでに二十七日までに完納してゐるの然地方費や府費はとてもお話にならぬ程いかに督促努力しても期限後には三四割の滯納を生ずるもので五割といふから考へても大概なもの滯納である……（大邱）

大邱の鬼婆

娼を屠持する

二十六日午後十時頃大邱…本町…のすみつこの…に…き一内地人婆…もの…は…して…かいて…た…娼

安北道

黃酒の香

黑狂子

◇新義州野球の練習は矢張り傘山さんをおいてはなくなつた

◇死に物狂ひもいけず無に溺れても、いけない、甲野球選手は七回に一回選ばれた傘田さん

◇と冗談んで聞まれたんだもう一回殿ずば誘まらぬ

◇鴨緑江公司の支配人が年末を控へて辭任、四人醫院で入院

◇續いて同氏の死亡、家に入るなき為め多田社長と高堀支配人が觀式をだす

◇安東取引所三日の出來高五百五十一萬圓

◇まで支那人がもうけてゐたが今年は殆ど朝鮮人がもうけてゐるとの事

◇自動車組合の…部長の…を…は…る

◇こんな…を見せるのは初めてですとは、楠さんの話

地方集合

◇大邱府…新義州…

◇新義州…は…十五日…で新年の…

◇…沙里院…

◇新幕…では二十三日午後六時より三樓で忘年會を開催

地方人事

◇大邱三郎氏（金山商業會議所長）二十五日夜内地より歸來
◇香椎テル子氏（釜山香椎氏夫人）同上
◇河井朝雄氏（朝鮮民報社長）二十五日京城へ
◇牧山耕藏氏（朝鮮時報社長）同上
◇阿部忠雄氏（北内務部長）廿六日新任挨拶の爲め各方面歴訪
◇…金北知事　廿六日事務打合せの爲上府三十日…
◇吉田秀次郎氏（仁川商業會議所）東上中の處二十六日夜歸仁
◇宗…氏（開城商事株式會社長）二十五日京城任復
◇岡…氏（…）…
◇…打合せのため二十三日…

思ひつきのカードをつけて

…商品の使用者に、その商品の新しい使ひ道を教へることが自己の販賣の增加を招來する場合がある。

▲近頃『疲勞…前に…を』…とは、…立場から…宣傳されてゐることだが、これを採へてライオン歯磨本舗では巧みな宣傳をしてゐる。

▲それは、この商品の包裝容器に次ぎのやうなカードを貼付けてゐる即ち時計の圖を描き、十時を示す字にして、そこに針を示し、その横に…のスタンドを描いて『寢る前にもう一度歯をお磨き下さい』と赤字で現してゐるのだ。

▲つまり、これによつて、從來朝だけしか使つてゐなかつたものが、夜も使ふとなれば、衛生上の習慣に結構なことである。

▲かやうに、衛生的立場から一般的に宣傳されてゐることであるから、これを見た消費者は、決して押しつけられた感じを持たない。あくまで上手なやり方である。多くの商品中、考へてみればかうしたものがまだいくらもありはしないか。

△幼年の友（新年號）飛びたつやうな美しい表紙魔法の國のタンケン双六・新軍人遊び鉄砲・おもしろい福笑ひあそびの三大附録つき明るくて面白い繪と讀物の良き幼年雜誌である（價五十錢・東京實業之日本社發行）

△日本少年（新年號）大飛躍を續けてゐる日少の新年號は素晴しい。ツエツペリン世界一週双六・新案陸上大競技双六・昭和新家族合せ・かるた必勝法の巻の四大附録つきの物凄さ、五百圓懸賞募集の映畫小説一等當選の天使け態々日活で撮影、その名シナリオを初め吉田絃二郎、大佛次郎、楠爪健且以下の十大小説等驚くべき充實振り（價五十錢東京實業之日本社）

△少女の友（新年號）珠玉の様な新年號二大附録として少女花とりスポーツ双六と少女ヂヤンケン陣取双六のとても面白い双六がついてゐる。少女雜誌には本誌以外絶對に筆をとらぬと發表した大評判の吉屋信子作の紅雀がいよいよ連載される。女學生を熱狂させることであらうその他名小說漫畫探偵小說等ハチ切れる内容（價六十錢東京實業之日本社）

近刊『受驗界の趨勢』『年末の神田學生街一瞥』

高等學校の入學試驗科目は明年度から三科目以内となる筈であつたが、去る九月下旬の高等學校長會議で明年も引續き四科目以内まで課し得る事に決定した、しかし入學試驗科目の減少は近年の趨勢で、高等専門學校の入學試驗科目は大體において三科目の處が多いやうである。三科目といへば先づ英數、國漢であるが、我國における唯一の受驗雜誌の先驅者で今や教科書同樣受驗生の必需品と認められてゐる『受驗と學生』では、目下發賣中の新年號に此の基本三科目の試驗前三箇月間の綜合的必勝準備法（各學校試驗官執筆）を掲載し尚其他種々明年度受驗者の必須記事を滿載してゐる。且此新年號には、屋々たる單行本に匹敵する別冊附録『受驗年鑑』が附いてゐる。

から、此の附録のみを目當に求むる受驗生も多く目下東京神田の書店の店頭には此新年號を手にしてゐるのが見受けらると。（受驗と學生新年號定價八十錢、送料四錢、東京市富士見町六ノ五研究社發行）

耳鼻咽喉科診察

自午前九時至十二時　自午後三時至六時

黃金町（電本六四二）　醫學博士　阪井清

蛔蟲驅除　サントニン　强力原藥　S.A.N.T.O.N.I.N.U.M. P.J.IV　日本薬局方

サントニン

最も效果的な最も確實な蛔蟲驅除藥として日本並びに英・獨・米諸國の各名醫が推奨する世界的に著名ある「セメン」又は「セメン圓」をサントニン原藥より製錬する「セメン」又は「セメン圓」を御勸めします。

セメン又はセメン圓

（説明書御申込次第進呈）

東京大阪　三井物産株式會社　サントニン日本輸入元　藥品部

婦人・小兒の便秘

其他高血壓者、肥滿者、痔疾者のはせ症等の下劑に賞用せらる

ラキサトールは少量にて奏効し無味無臭なるが故に婦人小兒に於ても嫌忌せず服用するを得、又腸に刺戟を與へず過敏性の患者にも無痛の下痢を起さしめ且つ習慣性を來さざる理想的下劑なり。

錠劑・粉末あり　各藥店に販賣

發賣元　大阪市東區道修町　合資會社　塩野義商店　東京日本橋岩附町

安全な下劑　ラキサトール

京城通信

日韓書房の美擧

京城　一記者

日韓書房は京城本町にあり、記者の知る限りにおいては京城にありては最大の規模を有し、最も信用を江湖に博せる書肆である。經營者は如何なる人なりや記者はこれをつまびらかにせざれども、同房を一見したるところによれば、その理想、希望やわが意を得、相當有識の士とおもはる。

◇由來京城において何が不愉快なりといふて書籍店ほど不愉快なるはない。郵便局にありて賣末の繪草紙屋でも少しどうかして居るといひ得んほどに、左様に京城の書籍店は不愉快である。中にありて日韓書房は斷然頭角を拔ん出て居る、觀戰の一點といへば月並にして卻群の一點といひ得てや、失當をまぬかるゝ。しかして最も祝くべきところあれ。

◇記者は正直をいへば日韓書房の定價賣斷行と聞いたる耳を疑ふてはゐる。しかし不良商のぼつこする京城にありて、大いに清白を誇ることは日韓書房のことであれば、定價賣斷行など、まことやりそうなところだと喝采をかけずにはゐられない次第である。正直は最高の商策なり、日韓書房よ、奮發するとところあれ。

とは商敗戲らん殆ど奧すべからざる場合に書籍店が、あくまでこれを死守すべしといへる一價賣に對し日韓書房は斷然これを敢行するがため盛況を呈しつゝありといふ。同といふすばらしき發展であらう。

全羅南道

馬野知事訓示

道廳職員に對して

馬野知事は廿三日道廳職員を呼集し左の通り訓示をなした（光州）

◇私は今回圖らずも本道知事を拝命致しまして昨日當地に赴任を致したのであります

私が初めて總督府の官吏として朝鮮に參りましたのは去る大正八年の九月即ち制度改正の際であります、爾來前十年の歳月を過したのでありまするがこの間黃海道、慶尚南道、京畿道及び忠南道の四道に勤務致しまして今回更に湖南の地に轉ずることに相成つたのであります、即ち西鮮南鮮中鮮及北鮮は既に一と通りその土地に親しみその風物に接して略ぼ各方面の事情を知悉するを得たのでありますが廣闊ながら湖南の地方には從來殆ど全く縁故を有せず只僅かに大正十年の春湖南視察當時警察部長會議に列席の際ほんの素通りで湖南線の沿線を展望した際光州の地を過ぎりまして一夕當時の義角知事と閑談を交へたことを記憶して居るのに過ぎぬのであります

◇然るに何の奇縁か今回思ひがけなくも多年憧憬の土地でありました湖南の地方に榮職赴任しました一百廿萬の人口と二億圓に近き生産力を有し海陸の物資豐富にして文化の程度最も高く實に半島の寶庫とも稱すべき全羅南道に於て私が甚しての大任に當りまする同時にその任の重く且つその責の大なることに思ひ及びますることに於て淺學菲才の私が果してこの重責を全ふし得るや否やを危ぶまざるを得ないのであります幸ひに絶世一世に冠く現代我が朝にかける最も偉大なる政治家の一人たる齋藤總督閣下の御指導御援助を賜り歴代長官の遺されたる光榮なる治績を繼承し且つ官民各位の御援助と道與官吏各局長を初め道廳員諸君及び關係各官公員諸子の御協力を得まして大過なくこの重責を全ふし總督閣下を初め道民各位の御期待に背かざらんことを期して居ずる次第であります

◇就きましては此の機會に一言諸君の御留意を願つておきたいと思ひますることを申述べ御諒解を得たいと存ずるのであります夫れは外でもないのでありますが今後私が一家の主人として其の家族たる諸君に對して是非守つて頂きたいと思ひまする所の家訓であります即ち

一、明るい行政を行ふこと
二、正しい行動を採ること
三、堅い信念を持すること
四、一心同體の心持を有すること
五、眞心を以て事に處すること

の五ケ條であります事柄は誠に平凡で且つ月並な言ひ表はし方でありまするが然し是れが實行はなかなか容易でないと思ふのであります何うか今後此の私の信念を諸君の信念とし此の家憲を何處までも遵守して一家族として圓滿なる協調和の實を擧げ以て本道々治の伸展を圖ると共に朝鮮の統治上に幾分なりとも貢獻せられんことを希望に堪へぬ次第であります

◇最後に殊り特に一言して置きたいと思ひますることは畏くも總督閣下には還々七十餘歳の御老體を拝せられ日夜格勤報國一意二千萬同胞の爲に殆ど寢食を忘れて御盡瘁に相成つて居られるのであります即ち眞に骨を砕かるゝの堅き覺悟を以て斯土の匹夫匹婦と斯民の德化とに苦慮せられて居られるのであります私は總督閣下の眞情を拝察して感嘆の涙無きを得ないのでありますが我々は獨り老總督をして半島の社稷を憂へしむるに忍びないのであります二千萬民悉く總督の心となり總督の身となつて協心戮力斯の士と斯の民の幸福の爲に努力しなければならぬと思ふのであります

◇以上は諸任匆々何等の準備も用意もなく只思ひ付きの儘を申述べたに過ぎませぬが何卒是れを以て私の微衷を御酌み取り下さらば幸甚に存ずる次第であります

忠清南道

自動車の寒中水泳

乗客を乗せた儘入水

二十三日午後四時頃忠北丹陽郡大崗面武陵氏所有の忠州丹陽間乗合自動車が忠州郡窟を流れる漢江支流の渡しに差かゝり自動車を舟にのせる際車輪がかゝつたのみで舟はおすべりだしアツといふ間に車體はそのまゝ水中深く沒入した河水は深く僅に幌を水面に現すのみの有樣で出口にはいづれも荷物を滿載しありこはるばかりの水中で自由きかず乗客中の忠州土木管區の武川平治氏等が上部の幌を打やぶり全身ぬれ鼠となつて他の一同を辛うじて救ひだしたが中にも數え年四十前後の婦人は嬰兒を背にして四十分も水中にもがいてゐたので救ひ上げた時子供は絶命してゐたが手當の結果漸く蘇生した折柄來合せた新聞の自動車の手によつて取調をはじめた（忠州）

盗電調べの収穫

忠州電燈會社は二十三四日兩夜に亙て邑内一般の電燈しらべを行つたがその結果少からぬ盗電を發見した各地に電燈料滯納を發見したあとの事ではあり十燭光一圓二十錢といふ高い料金でしかもそれでは減額を認めぬ漸くさなので一般に不平を抱いて居た折柄これ等多數の違反者に對する會社側の態度いかんは少なからぬ興味を以て見られて居る

會社側では『別に盗電しらべといふ譯ではなかつたのですが開業以來の盛況かつたのは事實です實は明年大田の社と合併されるにつき事務の引つぎ準備の爲め調査を行つたのです違反者に對しては左かのぼつて料金を頂くといふのも嚴密でないやりに思ひますからそれだけの觀光が御必要と認め今後の分を常夜の觀光によつて御契約を願ふ事にしやうかと相談してゐるところです』と語つてゐた（忠州）

全羅北道

金知事官民有志招待

金全北知事は廿六日午後四時半より府會議所において全州官民有志および外人代表を招待したが參會者百六十名におよび知事の挨拶あり同會し守山府尹答辭を述べ終りて閉會宴に移り米田甚太郎氏の音頭にて知事萬歳を三唱して盛會裡に散會した當日の金知事の挨拶左の如し

私は瞬間全南から轉任致しましたが前任の際還請し御出迎を頂き深く感謝致します、甚だ遜から申すのではなく誠に淺學菲才未だ當地の事情に疎く爲政上心細くは考へて居りますが幸に本道の爲め國家の爲め諸卿せらるゝ各位の御援助によつて職を完ふすることを信じて疑はないのであります。一日も早く各位と面接し御高說を拝聽致し度いと存じ本日御招待申上げたる譯、天候惡しき折柄にも拘らずかく多數御出でを得た事は私として誠に光榮とする處であります私は國語が下手で或は内地人諸君には失禮があるかも知れないが私としては誠心誠意のつもりでありますから此の席上に於て豫め御諒解を御願ひ致しておきます（全州）

群山金融組合總會

群山金融組合臨時總會は二十四日午後二時より府廳樓上において開會に先だち神林組合長から新任松永理事を紹介し松永理事より就任の挨拶についで藤田前理事在任中の謝辭と挨拶あつた後出席者八十餘名が參會し組合長は前に立ち群山東部金融組合設立に伴ふ區域の制限により區域一部の變更と定款改正分等を附議したが異議無く原案通り可決し午後三時頃散會したが十二月二十四日現在の組合員は九百十一人で内地人六百七十四名朝鮮人二百三十七名であつたが東部金融組合に移する組合員は四百七名で内地人二百三十三名朝鮮人百七十四名で出資口數が六百十七口出資拂込金は二萬三千四百卅七圓廿九錢である、これに設定準備金より一萬二千二百九十九圓六十二錢と特別積立金五千二百八十圓六十四錢を東部金融組合に分割することになつた（群山）

群山だより

◇恒例による群山府官民有志の昭和五年一月元旦の名刺交換會は正午から府廳樓上において開催することになつてゐるが廿六日正午までに四百五名の申込者があつた

◇尚榮恩南内務部長は管内巡視の途次二十三日江景方面より來群谷口旅館に投宿二十四日午前中群山市中を視察したが大よしに於ける府尹、署長、會頭、及び岸關係者有志よりなる午餐會に臨み午後二時舒川に向つた

◇群山府上水道水源池の揚水は去る十七日から開始したが一日三寸五分位の増水を示しつゝあるので連日の降雨雪にも不拘堰堤工事を急ぎ三十日迄には八十尺の揚水に支障なき程度勵してゐる

◇群山警察署管内における甲種狩獵免許をうけた者は十二月二十五日現在九十一名であるが昨年と大差ない模である

◇群山府廳は二十八日を以て御用納めを行ふ

◇群山日本基督教會では二十五日午後六時卅分から旭町の教會においてクリスマス祝賀會を舉行したが集會者多く盛大であつた

全州から

離陸迎送の知事……あれは京畿米田甚太郎氏の擬が眞似てゐるといは、みるまで腰を以て叫え、從つて米田さんといふべきを米甚と稱せられて居た現在の南朝鮮水力電氣株式會社々長米田甚太郎氏と金全北知事を出迎への途上差向つて車中で語る。

◇

まづ話題の問題として

記『工事上の東津水利が面倒な問題が起こつて居ると聞きましたがどんな風に片づきましたか』

米『大した問題じやないのですがはたが問題にしたまでで種々工事を進めてみます』

記『如何です全州の住心地は』

米『住心地は多住の流れもゆるやかに至つてい所ですが何だか隱居所の様な心地がしますね』

記『朝鮮人の兩班もそういふ風にいつて居ます。あなたの様な高官の職退後には頗る適當な住み所でせうね』

米『そうかも知れませんネ』

記『正月はどこでお過ごしですか』

米『年末から一月中頃まで内地に行つて來る事にして居ます。』

記『どうですか全州土産として内地に持つて行くには扇子團扇もおかしいし時候ものとして何がいゝですかネ』

記『今頃何もありませんネ甕東生薑や獵獸の遊戯等を砂糖漬にでもしたものを作つたら相當名物として立派な土産品でせうけれど』

米『高山柿も殆ど上等品が賣切れてゐるしネ』

◇

話題はこんな四方八方の世間話し『どうです知事の側に居られたりますので御話し相手なすつては』といへば『イヤ僕はいつでも話せるから珍しい人々の爲に遠慮しませう』とわざと片隅に控へて行き、金知事の赴任にはわざ〳〵擧掛まで見送つて行き、金知事の招待會には『知事萬歳』の音頭をとる等どうして〳〵われ〳〵お聞き知つた米甚ではなく實に好々爺たる紳士の水電社長である

◇これはさて張まで京畿道知事米田甚太郎氏たりし米甚氏の近況

専賣特許

ウテナ

色白く

色の黒い方……赤黒い方……蒼黒い方……
垢ぬけせぬ方……
首筋の黒い方……

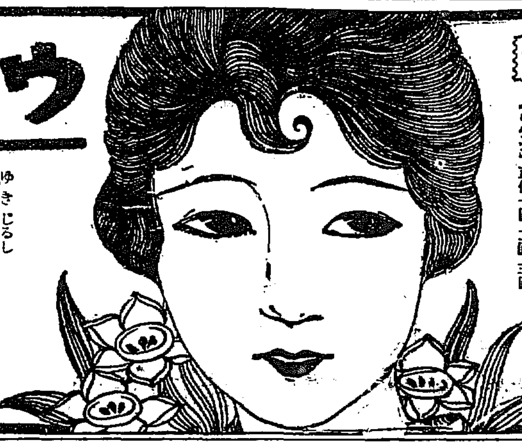
美しく

肌の荒れる方……
あぶら顔荒性の方……
ニキビ吹出物のでき易い方……
素顔にも、お化粧にも……

誰でも色白く
いつも美しくなる
大評判の『ウテナ』を！

『ウテナ』正價一圓、二圓、三圓

東京本郷二丁目
總本舗ウテナ
久保政吉商店



ウテナクリーム

雪印（ウテナ、バニシングクリーム—無脂肪—）
月印（ウテナ、ハイゼニッククリーム—脂肪中性—）
花印（ウテナ、コールドクリーム—脂肪性—）

お湯上りや顔剃りの後、細い淡化粧等には『ウテナクリーム』雪印を——荒止め、マッサージ用、淡粧用、マッサージ用には『ウテナクリーム』月印—濃化粧用、肌の栄養料、夜間やすむ時の美肌用には花印をお使ひ下さい。

純白な優秀クリーム
愛らしいその香氣
内容は豊富で安い
理想的親切なクリーム

『ウテナ』と『ウテナクリーム』の美しい姉妹品は全國の小間物化粧品店、藥店にあります。

正價
雪印（無脂肪）六十錢
月印（脂肪中性）七十錢
花印（脂肪性）一圓

4.12—25

冬來る！
温泉をたづねて

○東萊　釜山驛より自動車　三十分
○儒城　大田驛より自動車　四十分
○温陽　天安驛より私鐵　三十分　京城驛よりは直通あり
○平山　南川驛より自動車　一時間半
○信川　沙里院驛より私鐵　一時間
○龍岡　鎭南浦驛より自動車　一時間半
○朱乙　朱乙驛より自動車　三十分
○温井里　歙谷驛より自動車　四時間

温泉行汽車賃割引

三割引（通用十四日間）

主要驛及溫泉附近各驛から溫泉まで三割引又は四割引の往復乘車券を發賣して居ります

朝鮮總督府鐵道局

資本金57,500,000圓
積立金63,800,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

各國時計
日本一のロンドン萬年筆
クローム腕　六、七、八圓形
アンクル六圓以上三十五圓以下各種
K18腕　十八、九、八、七形　七十圓以上三百圓以下各種
クローム提　六圓以上七十圓以下各種
K18提　二十圓以上百圓以下各種
蓄音器　二十圓以上八百三十圓以下
一圓二十錢以上十圓迄　二十餘種アリ
右ニ付御購入用ノ節ハ二錢切手封入申越サレ次第贈呈
昭和當廿八年創業
時計卸小賣商
喜多金光堂
京城黄金町二丁目（電本局一〇一五番）
振替京城七八二番　通信販賣部

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
電話本局一九〇二番
酒井一郎

日の出は東より
瓶の出は畑より
畑硝子製造所
三ツの特長　親切・迅速・正確
京城府古市町

御歳暮には
明治の菓子
東京市　明治製菓株式會社　丸ノ内

昭四歌壇の諸相と
半島歌人概評
百瀬千尋

上

昭和三年歌壇の清算に當たつて私は國語短歌の傾向と、第三新興歌の進展について評論したが本年歌壇の推移と、その諸相を総するにおよんで、再び、これ等傾向を基調とする二主流の展開に向つて考察批評するの要に迫られるのである。

まづ、國語短歌について眺めると、高踏的傾向は至上主義に動する國語短歌は、昨年において、國語短歌に瞥し向つて内容的に、著しく國語的新短歌を拓き、口語歌はモダニズム的短歌のたい頭を見て、歌壇の興味を集めたのであるが、短歌論に燃の如くならず、かへつてその成長を危まれた傾運よんで『短歌戦線』の創刊に旗風の如く進出し、新興短歌の名のもとに『尖端』『新興歌人』『短歌戦線』等々の烈風を起り『短歌月刊』の指導下に、新歌壇の鮮やかに國風化してしまつたかに見える。この階級意識的國語短歌の成長は時は常に時代に先駆すべしとする本質的使命に胚胎したものであつたが、かくあるべしとかくあらしむべしとする作歌意識はにわかに『短歌を日常戦闘の武器として』戰爭本位化し、そのスローガン的傾向は、更に權力の創造なるを利して、外面的に全歌壇を流行化したものーー。靜かに解部のメスを新與の二字に加ふるとき、果して内容又は形式上、短歌の本質的進歩に寄與する何者かを見出し得るであらうか。

その主眼とする表現の變遷とは××、マルクス主義、山宣、がつちり、腕を組んで、等々新用語の挿入に過ぎずして、時としての言葉の選擇をすら誤つてゐる。その破調は語勢の興味に惑溺して内容の追力を知らない墮落であつた。此等の用意なき破壊後の荒廢さを露出してゐるに止まる。國の新短歌は、プロレタリアーとしての表現したものでなければならない。個性をとほして藝術は存在する。流行のための藝術は存在しうべきでない。物ねと併みと迎合に終止する無産短歌の流行は、何ら近代的感情の證潮さを表現するものなかへつて時の本態を離れた見出し的文藝の強調に過ぎなかつたといひうるであらう。

翻つてこのプロ歌勃興が旺盛に歌壇におよぼせる影響について言及すれば、明治大正を經て宗匠的組織結社の壁壘に安住せる老、中大家の情實に縋つて定見なき一部はその余りにも迅なる加速度的傾に眼み、周章狼狽、自個の作歌態度を疑ひ、或は側に同調し轉換するも、その不才の老女の厚化粧に異らず、或は反動的ブル歌に新語句を盛つて糊塗せんとするも生硬なること蹈醉せざる甘酒の如き擬を稱して新興を誇る自歌謡的價値を下落せしめ、何等その本質的進展に關與しなかつたことは明らかである。

次いで、客觀の洗滌を經たる主觀、即ち第三信念歌への考察に移るならば、明るき朗かさを焦點として、若さへの内容をとなへた『ポトナム』の新浪漫主義は、文壇における形式主義に對して、新寫實主義にまで進展し、潮音の田水穂氏は『アララギ』の寫實を散ふ隱ひ、『アララギ』に對する反動的にアララギの寫生を主張し、歌壇主觀の提唱はよく全歌壇的ならんとしてゐる。北原白秋氏吉植庄亮氏等この傾向中にあるが、白秋氏の歌は瑞近才に任せて小曲化し、むしろ『香蘭』の趣意が師の域を模倣せんとしてゐる。

京日詩壇（5）　佐藤清選（十一月集）

街で
あざみ

街で私は風になつてゐた
街から街へ飛んでゐた
その時
窓を屋根を電線を
そして疲れた人間の夢をかすめながら
しみじみと
風の『幸福』を知つた

自炊生活者の詩
船崎儀太郎

様になつてしまつた
寒さはもうあてにならないし
寒さもう頼りにならない
ーーあゝしつこく骨身を齧ふ
障子紙が障子紙が性しいんだ
さだ
あの窓からはもう美しい女は顔をださないし
この歪み何寸となく右に傾いて居る
歪みが氣になりだしたものーー
今朝めりけん粉で糊をつくる
何故かしら牛乳が匂つてくる
あゝめにみえたらさびしさだ
空は視せ薬瓶が窗に床を敷く
多です

超悦
実英

かぎり無く湧いて出る銀の峰か
この愉悦!!
仰伏したのか むしやぶりついたのか
机の冷さが烟骨を抵する
風車か、野邊か、大空か、狂喜して翔る影がある
夢を孕んで赤いヨツトが時の流を苦もなく走る
パタく\と、ヘタく\と、邪縁に跳いた宵よ生よ
寶い鳥を胸に抱きしめて、ヨツトを追つて辷るかたちを見る
おゝ この快感!!
五感に觸るゝすべてのものが靈化された爽である
感謝の酒盃にゝやをらとけるうツそみを知る

鼠の死
松島

憂鬱の雲が銀の雲が
なま温い鼠色の空から
みんな一緒に落ちてくる
ペイントグラスにちりちりふりかゝる
路傍の鼠の死骸をうめてゐる
息たえだえに生きてゐる鼠の死骸をうめてゐる
子供は耕しさうに雪をよろこび
白い息を吹きながら
林檎の様にほほを赤くし
夢の様な話を交しながら過ぎてゆく
されど少しづつつもる雪は
息たえだえの路傍の鼠を
足から尾から段々にうめてゆく
部屋のだんろには柿色の石炭の炎が
とろとろ燃えてぬくといぬくとい
外は寒い冷いらららだ
鼠は息たえだえ死にそうな
ペイント、グラスに雪がちりちりふりかゝる

馬
香住喜一

青天はすみきつてゐる
そうそうと悠風は鬣を吹つてゐる
日あたりの砂利はもくもくと冷々と
この白い坂路を騎兵が駆けおりる
野菊のうす紫のほのかに香ることに馬は突然石にけつまづいた
馬 氣をつけるんだ
きさま等は雲雀一枚だ
だが馬はそれとは遠ふんだぞ
耶蘇の赤ら頬がどなつてゐる
石は白く光つてゐる
野菊の下の秋虫は泣いてゐる
だまつて皆うなだれてゐる

ありのまゝの山
香住喜一

蒼白めた猫に冷々と星はまたゝき
一本の白楊は時計の針の如く炎る
夕風は白楊と星をさらくくとざめかした
今し静けさを求めてこの山に来れば
山の下の人の壁を渦のやうに抑しせまる
雨後の裳にかほる山ひだを見んとして
霜と木片にて僅に住居とする土器に遭ふ
雨をしのぎかねて雨はひどくこの家にたまる
泥水をくみあげ乾き心持よくなれば
更にあらしはこの屋根を傾ぐではないか
時たまには山を訪れ青空を仰がんとし
山を離へし遠くの白雲に父を思ひつつも
せめては一天のあの雲をと心焦ふ
屋根にひしがれて生活を思へばくらくらく、こゝはありのまゝの山

冬を知る夜
杜田亮一

暗い坂路の影にだれかが佇んでゐる
人に知られるのを恥ぢる様に
人氣のない垣の細木は
ひつそりと涙を落してゐる
街の角を曲つたとき
だれかが私の顔を覗いて行つた様に思はれた
風が吹き出すと
ブリキのゆれる音が惡靈の様に感ぜられた
下駄にあたつた小石が
見えない向ふに轉つて行くのが
風を餘ふ様だ。

放浪を思ふ
船崎儀太郎

むしつてはかみ
むしつてはかみする
乞食の蚤取りに
みてゐる俺が獨りで泣いた
『ちりはたきそつくりな着物から
魚の腐肉のやうな異臭がむれる
皮膚は垢で裂けて居る
なんといほうにも寄ひ切れぬ
乞食をみつめて俺は泣いた
別に同情したからではないのだ
ーーが、ひとりでに泣ける
あゝ 放浪をあこがれる俺
ーー此の俺には此の樹を人事とばかりではみて居られぬのだ
ひとりで泣ける此の日頃
今日も又放浪思うて獨りでないた

風としぐれに寄す
松島

しぐれしぐれしぐれ
ま夜中にくるしぐれ
しぐれは秋の女か
ぬれそぼたれてないてくるーー
さらさらと紙かみの音して
死んだ戀びとのむせび泣きか
『ことり』『ことり』窓をたたく音
『このま夜中にどなたです
あなたの名は何ですか
風ですか…それとも……』
しぐれしぐれしぐれ
あゝ、あの女の死んだのもこんな晩だつた
ま夜中の黑い靈魂にふりくる雨
しぐれしぐれ
魂と魂のふれあふむせびなき
『ことり』『ことり』淋しい音
『そんなに戸をたたいてはいけません
あなたは一體どなたです
風ですか それとも……』

日暮れ
実英子

ナツパの山だ
団扶だ
畠をはさんで、田圃の大廣間
太陽の白い灯が風に吹きすくめられて
山の向ふに消えやうとする
秋だ、多だ
兎に円指先の冷たい夕暮れだ
群人の老婆は掻きあつめた落葉を、餘念無く
唐米袋につめ込む
生き永へたいとおつしやるのか
濕突挨くために
垢じみた上衣の襟を立てゝ
急げー背年よ
萌も温いねぐらを求めてゐる
空腹にしみる暮色がつめたい

夜の歌
船崎儀太郎

寂と冴けさ冴えた中を俺は醉つて來た
阿母は寝て居た
白ッ茶けた夜氣が鋭く家に切りこんで居た
『醉つて來たよーー』
『あゝ……寒い 寒うて……』
『うゝん』
息氣づけない夜だ
思ひを醒ます夜だ
俺は俺の蒲團を阿母にかけた
『ぬくいか?』
『いゝや……まだ……』
俺は押入れから座布團を出して
足許をおふてやつたが
ーーまだ寒いんだて
あゝ俺の身内が冷たうなつた
この上は さうだ もうこの上は
狭い此の家一杯に若い俺の元氣な息氣でうむしたてやうよ

餘燼

小說家や女優のところへはよくファンから色々と奥拝の手紙が来るものだが、最近獨逸だしの左傾作家平林たい子女史のところへも無數十通も来るさうだが、或る朝の郵便の中のラブ手紙の中に面白いのが一通の手紙が入つてゐた。讀によつて文學青年からの手紙だらうと好奇心を持つて封を切ると目の事主で、彼女が資志望な、それは思ひがけなく彼女の四番目の亭主で、つまらぬアナーキストとして、作品の中に何時もモデルにあつかふ飯田徳太郎からのものであつた。

◇

内容は懐かしい彼女の今日あるを見るの喜びなく、離婚したことの詫、さてはいつもモデルにあつかはれるつらさ等が縷々とつられて新潟のわび住居に君を想ふと認んであつた

◇

これを讀んでさすがの女の字のホロリとしたい子女史、早速その日は從前の三越に出かけて鍋の縫の給に羽織を注文し、かつての日の同棲であり愛人であつた彼に贈つたといふ。

京日柳壇　十月集（三）　井上剣花坊選

七日目に新婚旅行もう疲れ　龍山　上村町香里
奥歓忙がし觀屁嫁ぐの日　同
死んでから水平線にやつて出る　京城　津郷國二郎
誘惑にうちかつたけの不器設さ　同
輕率な言葉とハヤと豆腐する　京城　三栗谷武兵衛
かん虫に母はせつなゐ氣を使ひ　同
赤蜻蛉青蜻蛉子の疲れやう　同
父に似し母に泣かれて來る私　中山　森耳留
生きてゐてくれろ朝の霜をふみ　同
酒代で着物が買えることも云ひ　平北　永井羽舟
仲なをり話がつくと酒になり　同
赤煉瓦喜こんで行く家で無し　同
ぼんやりとしてゐたカが當選し　江景　北亭々坊
エプロンで口拭き乍ら返事をし　同
十有四半王すでに目で殺し　京城　津郷國二郎
高過の理想も年と豆ろへて　同
疲せ馬のとうとう人に食はれたり　春川　木内昌蝶
憤死した噂話へ蟲が飛ぶ　同
マツカリの醸號十里をかつとばし　同
コツプ酒親方らしいのがしやべり　同

會報

踊の會十二、十五田龍居

開札始めたんか頭が順々に動いて來た見渋り　森内初子路
氣焔あげてるの、あれも醉つてる　井久
顎出しの旗、人、旗、旗　内田
ひとりあるきてみちのある冬の木立つなか　岩淵山與水
こんな荒れの笹提灯遥うに羽織の紋付女で　岡田　田熊

南柯京城支社（翠丘報）
（忘年句會）

さゞ浪に鴨の水輪の生れ飛　碧考
月の夜の冬山に猿が響き飛　鶴仙
松皆とところ〻の踊つ冬の山　翠丘
崖士のしづけく突つる冬の山　梧桐洞
吹薬負ふ人下りて來る冬の山　蛙郎
さく〳〵と木肌露はに冬の山　たかみ
黄昏の湖心に浮ぶ鴛山一ッ　しげ夫
高く低く遠く近く眠る山　紫光
忘年碁會村路もまぢり居り　紫砂
山内の火影淋しや冬の山　氷蛍
冬の山うねり〳〵の道白し　菊十
鴛鴦皆と銃を揃へて見て居たる　黄蝶
岩かのそこら日向に並ぶ鴛鴦　鴨風
風の色淋しき冬の山なりし　正文
鴛鴦の踏めるが淋し霜柱　雪考
忘るべき年を想ふ今朝の雪　晶山
藥水を汲み人も見えず冬の山　たゞし
山水の涸る枯かれし冬の山　恒伯
冷たさの影を抱いて眠る山　無外

朝鮮人俳壇
【十二月五日〆切分】（七）（朴魯植撰錄）

石階に蹈むれてあり落葉哉　李濟哲
枝庭に紙飛ぶ樓や秋の風　金大日
大厨に淡き一灯除夜の閑　金玉峰
生きるだ見ぞ來し焚火哉　柳暉運
落葉ふむ日に向ってゆく枯野哉　錦城
多枯や日當りのよき裸島　尹癸元
多枯れや門内にある蔵島　李石焦
薄く磨き飴出しひさご哉　吳相浩
休らしや杖返ぼせて冬の水　朴魯植

石城吟社（京城蛸村報）

水霜もこ小蒔の茨園掃きてあり　周山
旋風や風吹き寄せて落穂哉　桑雁
落穂掃き拾日の風吹く　蛸村
軒深き裏さ並べて落穂かな　幸女
落穂拾ふ子は日よりも哀れなる　蘇城

清津石楠會（南窓居）

蘭たかき日の風花舞ふばかり　多城
陽のさゝと風花舞ふや午の庭　夜刀寸
風花や木立の揺る山超えし　氷月
風花や軒先時鉄の眼きぬ　苦骨
風花や時は日蔭でかすみたり　南窓
風花や霜立も遂降り初めて　水湖

學藝界

◇海　高濱虚子先生歡迎句會席題互選三等＝積水や月にぬれたる石疊　右作者に賞品送附致したきにつき本社俳句係まで住所氏名を御知らせ下さい

歸朝土産話
久米正雄（談）

今度歐米を一巡して感じたことは、兩外國人が日本の娛樂雜誌を讀んで喜んでゐる事であつた。殊に『講談倶樂部』なぞは何處へ行つても引張り凧で讀まれてゐる。

遠く離れた異國に在ると、日本のほんとの姿を見極めようとする念が一層で、講談倶樂部の様な氣持のよい明るい雜誌を讀んでゐると自づと涙ぐましい感激が湧いてほんとに良き日本、明るい日本に生れた幸福感に充分浸ることが出來るからだと思ふ。

内地に居るとそれが容易に分らない。徒らに身邊の雜事小説やヤレ余剰價値がどうのこうのさ誠に煩さい。日本のイヤな所を態々見せつけられるのだ。

世は緊縮不景氣の聲の中に、ひとり『講談倶樂部』が大衆誌の値下げで、一部五十錢で一ヶ月を樂しませて呉れる事は、誠に有り難い事と云はねばならぬ。

內科　レントゲン科
醫學士　長谷川與一郎
長谷川医院
龍山練兵町　電話龍山[illegible]

志ら毛　赤毛染　元祿
釜山代理店　大黒屋海産
京城代理店　新井大藥房　木村藥店　山本商店
定價金貳拾五錢

內科胃腸科　腦神經病
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二一二四番）
北島醫院

セキドメ　ボンボン
寒い朝冷たい夕　のどを保護する　せき止めの良薬
全國各藥店にて取次
東京　和光堂　大阪

服んだが最後　イヤでも精力湧いてくる　トリカピン

三共ヴィタミンA

成長發育を促進し、疾病に對する抵抗力を增進する新榮養素…ヴイタミンA…を攝るには、牛乳可なり、鷄卵可なり、肝油亦可なり。而して三共ヴイタミンAは最も可なり……蓋、三共ヴイタミンAは、之を

前記食品中のヴイタミンAに比すれば、牛乳に六九四二倍し、鷄卵に三六二倍し、肝油に二五倍する力價（動物試驗による）を有し、少量にて足り、且つ服用し易きを以てなり……

說明書進呈

牛乳六九四二倍　鷄卵三六二倍　肝油二五倍

三共ヴィタミンA
VITAMIN-A "SANKYO"

成長緩慢なる小兒、虛弱者、疲勞感ある實務家、夜盲症、急性病恢復期、並に慢性病例へば慢性腸結核其他の補助劑として推奨せらる

一瓶　50個入　100個入　1000個入
服用し易き膠囊劑

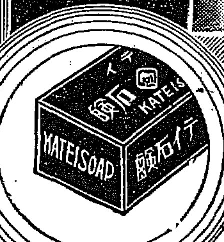
本社　東京室町　三共株式會社　出張所　大阪、臺北、[illegible]

一度試せば必ず忘れ得ぬ　滋養と風味に富む　トマト清酢　夏季と雖も變味の憂無く　各地有名食料品店に有り

國產愛用の時代

クラブ洗粉

クラブ化粧水　クラブ乳液



カテイ石鹸

皮膚の美と營養の爲に…カテイ石鹸の御常用をお奬め致します

英國石鹸業界の權威者ジエームズ・ウエンライト氏及び英人技師藥學者ピー・エル・スミス氏を始め多數の內外人技師に依つて創製され更に獨人技師ドクトル・エストス・ウオルフ氏の研究改良に依り完成された優良國產カテイ石鹸、クラブ石鹸の比類なき美的衛生的效果は、あらゆる學者専門家に依つて既に明確に實驗證明せられて居ります

皮膚に營養を與へ…新鮮な色艶を増すカテイ石鹸とクラブ石鹸

清津府廳の疑獄 更に新事實暴露か

上海に高飛び中主犯を逮捕 明春早々護送さる

【清津特電】清津府廳の公金費消事件の主犯山田淺之進は廿六日上海日本總領事館警察署の手で逮捕された旨、入電あり、山田は一月二日清津へ護送されて來るはずであるが、同人の取調べにより事件の内容は一層判明すると共に意外なる方面に疑惑の展開を見るやうな模様である、なほ二十四日一旦總督府へ送致された元庶務主任府屬田中某、會計主任府屬某の兩名は取しらべの必要上再び清津署へ返送されるはずである

攝社八幡宮を けふ鎭座の祭典

府民の氏神へ 併せ祭る文武の神

京城府民の氏神たる京城神社では御鎭座祭工と同時に 御遷座式を去る九月二十五日行はれた京城神社攝社へ勸請八幡社として宇佐八幡宮を勸請に決定、同神社市吉社掌は宇佐神宮の御靈代を拜受して二十八日午前八時五十分京城驛着で歸城した、これが御靈代は京城府民を代表して關水府尹および京城神社御造營奉贊會長釘本藤次郎、副會長石原磯次郎外世話係一同は京城驛にて出迎へ、一同隊伍を組み御休憩の後同九時二十分自動車にて御靈代を奉戴し本町通りを經て關水府尹の先導で御靈代を市内主要道路を奉戴し御本殿に奉安して同時に攝社殿に御靈代を奉安して殿內御鎭座の祭典を嚴かに執り行はせらるゝことになつた、かくて府民の氏神京城神社境内には既に攝社天滿宮が文神として祀り今又更に武神八幡宮を勸請し

文武の 神を併せて御祭りすることになつた、なほこのたび鎭座の八幡宮の鎭座祭典祭は一月の十七日に行はれる由で、またこの外に攝社として稻荷神社を御山三角地より御移しして御祭りするはずである

喜久子姫を 召さる

【東京電話】皇太后陛下には二十七日午前徳川喜久子姫および母堂を召させられ親く御婚儀御祝その他を御話らひあり午餐を賜はつた

三人組の賊 逮捕さる

居候中に惡事を働く

去る九月廿三日より廿八日までの六日間府内本町四丁目七番地岡崎茂樹(三)氏が新聞記者協會大會の一行と共に金剛山に赴いた留守中の同家に居候中であつた東京生れ小光二郎(二)同人内縁の妻田村ミチヨ(二)中國省一郎(三)の三名は共謀で沈南殿の山水の軸一本價格

自殺から戀へ 醫專生大あばれ

病院の廊下で拳銃騷ぎ 本人は其儘逃出す

一萬余圓その他家財道具一切を持ち出し逃走鍾路署内鮮合地警察署に手配捜査中のところ廿六日大阪府警察部で逮捕の旨廿七日本町署に入電あり、同署からは廿七日安永井警部補、吉野部長犯人受け取りに向つた。主犯中光二郎が鍾路山町聽に在職中公金六百余圓を費消、月下旬馘首中のもので情婦ミチヨとその日の生活にさえ事缺き遂に

惡戲苦になやんで去る四月解剖用メスで頸動脈を突き刺し自殺を企て果さなかつた慶尚北道生まれ當時迎洞柾屋旅館方止宿京城醫專門學校生中川鎭吉(二)(假名)は

其後 大學病院松井外科に入院加療ののち一時安靜を求めて京城郊外に起しく寢してゐたが、中川は突然十七日夕方近く同病院を訪れ入院當時世話をして貰た松井外科看護婦吉山花子(假名)に面會を求め同女が外科室から出てくるのを見すましその傍につめ寄り、日頃の戀情を打開けたところ女は余りの事に驚きその場を逃げ出さうとしたので中川はかねて懷中したピストルをとり出し同女の跡を追かけ長い病院の

廊下 で大騷ぎを演じた事件あり、幸ひ花子は巧に逃げおほせ負傷者一名をも出さなかつたが肝心の中川がその場から姿を晦まし

電車は 午前二時迄

年末の運轉時間

大晦日と市內電車の運轉時間について京電々車課では協議の結果、今年も鍾路通り龍山、光熙門、東大門、鍾路の幹線だけ午前二時頃迄を延長することになつた、即ち現在は午後十二時最終發が赤電車となつてゐるので大晦日は特に二時間終發を延ばした譯で、元旦の初發は午前五時になつてゐる

バスも延長

府營バスも、現在は午後七時まで運轉してゐるのを、大晦日には午前二時まで運轉時間を延ばしたい意向で、近く監督官廳に申請することになつてゐる

に用たものである

服部副院長を訪ひ「勝手に飛込んで来た者で一あひの處から逃げた、その所を」

過失運轉手を 怨まぬ父母

小兒轢殺にまつわる 近頃の美しい話

市內松原洞十一番地安東タクシー運轉手李順根(二)は去る二十日午後六時頃仕事先より歸宅し自動車を入庫せんとしてバックする刹那何時どこからともなく後で

無心に 遊んでゐた隣家金貸業秋光鐘長女英愛(三)を轢殺したので李は顚倒せんばかりびつくりしすぐ親元に謝罪するとともに自ら自動車にのせ、程近き鍾路病院に擔ぎ込み百方手當を加へたが遂に甲斐なく絕命した事は既報の如くであるが、その後李運轉手は兩親の悲みに堪えず翌日葬儀萬端出來るだけの手を盡くし弔意をすますと共に秋夫婦に對し可愛い五つの子供さんを殺して定めし腹も立つであらうが私も此まゝ生きてをれぬゆゑ心行くまで處分の法を講じてくださいと詫入つたが秋夫婦も李運轉手が世にも珍しい篤實な人物で日頃親しく交際し合つた間柄なので今更出來た事件は仕方がない何事も運命とあきらめて居るからこの上心配して異れぬなど

心から のうれしい挨拶を返した、それで李はますく苦しくなり毎日快々として樂まず一室に閉ぢ込んで物おもひに沈んでゐたがこんどは秋夫婦が心配し『子供の死は忘れ無いが李さんに向ける氣は無い…の遺……』からこの出來事で蹴つて來た祖父の教を萬……

は天命と諦めてゐる決して李さんの樣な人を怨むでないぞといはれてゐます」と李運轉手を反對になだめながら氣を立て「早く生業をはじめてくれ」と手を代へ品を代へかへつて慰撫して居るが子を失ふた親の李運轉手に對する心づくしはヤレ損害賠償だの慰藉料だといつて贓碌腹で命のとり合をするとき世に聞くだにすがく

人間味 のあらはれであ……る、府鍾路署でもこの話を耳にし出來るだけ寛大の處分に出める模樣であると

その日休學 屆け

佐藤校長談

本人については、私は何も知らないが、二十七日、病院を休業することになつたと屆出でゝ來たので、私はそれに許可の印を押したが、それ以外には皆目知らぬ

食卓鹽の賣出

專賣局では來る一月一日の新年早々から朱塗の工場で精製した食鹽のやうな見事な食鹽を賣出すことになつてゐる、鹽價は六百グラム、三百グラム、百五十グラム入の三種で小賣値は土地の狀況で一定せぬが外國品獨占の現狀を打破するため可及的に安價にすることになつてゐる

龍山商人の 勉强ぶり

二度目の 計量檢査

龍山署では歲末をひかへて二十六日午後一時から兩度の計量一齊檢査を行つたが、取締べ數は前日百二十八件中違反一件超過六十七件、二十七日違反二十九件、不足は一件もないといふ好成績で龍山方面の商人の勉强振を示すものである

時計完全修理 御一報次第參上 京城本町 村木時計店修理部 電本四七一・四七三

DKが 波長變更

四百卅五キロとする

京城放送局は現在波長三百六十六であるが、遞信局はこれを四百卅五に改むべく先般來考究中であつたが、大體各方面の意見が纏まつたので一月早々本府告示をもつて公布される豫定である。京城放送局の波長を改めるとになつた主な原因は名古屋放送局が廿七日から十萬に改められ同局は波長は三百七十で現在の京城の波長と僅に三つしか相違せず、もしDKがこのまゝ三百六十六を維持して一キロに放送をなすとすれば十キロ放送の强力な名古屋に押されるばかりか混信の恐れもあるので內地各放送局波長と避さけ四百三十五としたものである、なほ日本における各放送局の波長は左の通りである

▲東京 三四五 ▲廣島 三五五

○▲札幌 三六一 ▲名古屋 三七〇

○▲熊本 三八〇 ▲仙臺 三九〇

○▲大阪 三九五 ▲大阪 四〇〇

○▲京城 四三五

飛行計量機 を汝矣島へ

飛行機の重量と貨物重量とは重大な關係があり積荷の增加と共に危險率も加はつて行くので遞信局では旅客飛行の安全を期するため汝矣島飛行場に飛行機計量機を設備することゝなつた右計量機は六千瓩の上に乘り一旦その飛行機の重量を要し飛行機がそのまゝスーと發翔することが出來、若し所定の重量を超過する場合は積荷を卸すことになつてゐるので旅客飛行の安全率は一層加はる譯である

平壤高女へ 不敵の快漢

【平壤特電】廿七日午前三時頃平壤府若松町平壤高等女學校寄宿舍へ一名の怪漢侵入し生徒の學用品を盜まんとするところを二名の女生徒が發見し大聲をあげたので怪漢は逃走した、なほ翌日同校および小學校、若松普通學校等へ學用品を盜み去つた怪盜あり同一犯人らしくその筋で犯人嚴探中

平壤の地震

【平壤特電】平壤地方では廿七日午前三時十四分五十秒より約一分間にわたり就寢中の者をして突然目を醒さしむる程度の地震があつた平壤地方においては近年に見ない地震である

すべるく 南大門附近で

邦樂のゆく道

一步前へ出でよ 徒らに内に守るべきでない

吉田晴風師語る

【東京發】わが邦樂界の新人吉田晴風師は、來年を前にして邦樂の大勢を眺め、三曲の將來について次の如く語つた

わが國 における日本音樂と洋樂の分野は、一體どうなるか、これは重大な問題である。科學的な形式と組織を與へた西洋音樂は、わが纖細な日本音樂の上に君臨したかの觀がある。時代思想に囚はれた官邊では、日本音樂の保護を忘れて、唯の官立音樂の教授所を開いた。洋樂家だけが音樂家で、邦樂家は遊藝師匠と區別され、新曲や能謠でも音樂といへば洋樂に限るものとされた傾きがあつた。西洋音樂の輸入以來日本音樂はあらゆる迫害を忍ばねばならなかつた。邦樂は幾度泣いたか、しかし洋樂も幾度掛である。あらゆる方面に西の文化は東洋のわが國をして壓迫せしめ、困惑せしめた。然し斷こそすれ怨んではならぬ、混亂狀態はいへ西洋文明を吸收して今の日本の

文化は 出來上つたのである。私は樂所で今のわが邦樂に一席を持つものである、しかし靜かに考へてみる時に、果して現代に適合し將來とも日本音樂であると、いひうる音樂があるだらうか、雅樂はあまりに古く、あまりに聖の上に遠く離れてゐるために死として、足利時代の產である能樂は如何、一般者の保護のもとに技術的發育はしてゐるものゝ一般には縁が遠い。徳川時代の遺物である今の語りもの、唄ひものに二大部される三絃樂は、大きの日本を服づくべき青年達には外國音樂より理解なもの、受容なものが少くない。今のわれくは共に樂み、共に唄ふ、いはゆる國民音樂を持つてゐない。一家にあつても各自別々の趣味であつて

外國の やうに老若男女共に音樂に親むやうなことの出來ないのは誠にさびしい。そこで今の種々雜多な混亂の音樂の渦の中から、淘汰された純國の國民音樂が自然現れて來なければならないのである。數千年の歷史と國民性に培はれ、育くまれて來た我が邦樂である。これは一朝に出來あがつたものでない。如何に洋樂が立派なものであるとしても取つてかはり得るべきものでない。しかし邦樂家には頑迷固陋の人が少くない古典のみを固守するために、かへつて早くほろばす結果になつたことも多い、ゆえに邦樂を擁することは守るだけでなく、進むことも知らねばならぬ。即ち歷史をひもといて見ても、音樂は時代の

反映を なしつゝ變遷してゐる。現代だけが足利時代德川時代のまゝで固定すべきではない。邦樂の非常の美をもつて發達したわが邦樂に、洋樂は批判的な行くのものを教へてくれた長所はあくまでも長所である、邦樂家が古いものを固守してをれば進步はない。邦樂家が洋樂の模倣のみに沒頭してをればいつまでも模倣である。洋樂そのまゝが日本音樂とは到底たり得ない。日本の大和民族の國民性は支那とも西洋とも違つてゐるこの大和民族の國民性に立脚し、時代に適應し、今の日本人の世界人である如く世界的な日本音樂を樹立すべきである。邦樂的、殊に三曲界は大いに覺醒すべき

機運が しきりに動いてゐる、私はこの目的が達成する時はもうそう遠いことでないと思ふ

『母』の續篇出づ

一躍二百五十版を出した鶴見祐輔氏の『母』の續篇を『子』と題して「婦人倶樂部」新年號より發表される筈　　　　　（評判！）

追福の寺院は 昭和六年に竣工

兒玉總監らの肝煎りで 藤公寺建立計畫進む

故伊藤公の記念事業として、伊藤公追福のため京城に寺院を建立することになり建築費は三十萬圓、五萬圓の基金の豫定で、三十五萬圓は明年中に寄附を集めることに決定したるは既報したが十圓以上の寄附者には記念品を贈呈し、寺院は昭和六年十月に竣工する豫定である。なほ建設會の幹事は兒玉伯、有賀光豐、今村武志、松岡正男、釘本藤次郎、飯塚四郎外、有馬純吉、韓昌洙男、關水武、閔泳徽、近藤常尚、山縣三郎、上內彥策、和田純、神尾弌春、笹本正……技師で常任幹事は韓相龍、大橋次郎氏と決定外、事務は京城府山町の赤十字社鮮本部に置くことゝなつた

與黨の議員を 即死せしむ

政治上の論爭から 伯國下院内の椿事

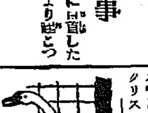
【リオ、デヂジヤネイロ廿六日發】ブラジル下院内で議員シモエスロープス氏は政府黨議員家所院議員スーザ、スイルホ氏を射擊即死せしめた、加害者は直に自首したが原因は政治上の論爭より起つたものである

徐行の制札に 飛沫地獄を救ふ

明年春までの 一時しのぎに

龍山鍾路道路改修問題は中々に龍山興の勢力により道路に砂利をしき一時しのぎの策に出でたことは既報の通りであるが、未だ充分とはいひ難いので來春漸く改修がなまで、元町一、二、三丁目、大島町の表通りを徐行區域と定め二十七日「徐行」の制札を要所に設置し、泥ねいになやむ大通り兩側商店を自動車の飛沫地獄からすくふこととなつた、右について田代警部は語る

『龍山通の道路改修の聲を聞くこと久しく、當局でも何とかしたいとたびく京城府と交渉したが、豫算がなく、それに加へて京城の都市計畫案も出來あがつて居ない有樣なので、具體案をたてることが出來ず、一時しのぎであるが、砂利を敷き路道路を徐行區域と定めた次第である、明春には何とか解決したいと考へて居るから龍山府民もその點を諒とされたい』



石南獄さんの處に▲二十五日の僞夜中に內地から着いたばかりの館路といふ三十歲ばかりの青年が訪れて、占ひを依頼した▲南獄さん一寸入りにゼイ竹を動かして、出掛けまさに自殺を企てんとある▲聞いた青年泣き出して懷中からカルチンと遺書とを投げだし無念にうち明して救を求めて涙ひあるく方の南獄さんとて默つてをられず顚末を物語つたので▲根が親切一家に知りあひの本町署二見警部に頼み込み蓬萊町のとある藥店に世話したといふせはしい師走に青年一人を救つた話▲龍山佛教會年末の慰問活動を協議の結果▲きたないく同便所の掃除をはじめることゝなつた――きたないがうるはしい歲末奉仕――

アナウンスで有名になつた易者――花園町

訂正 昨夕刊三面所載の寫眞說明に『フランス教會のクリスマス』とあるは『フランス領事館のクリスマス』の誤りにつき訂正

第十六回決算公告

貸借對照表 （昭和四年十一月卅日現在）

資産之部

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
土地及建物	[illegible]
付器	[illegible]
貸付金	[illegible]
受託收益	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收取立手形	[illegible]
受託品	[illegible]
現金預金	[illegible]
計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
受託金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
一金萬貳千九百七拾六圓七拾七錢 當期利益金	
一金壹萬壹千四百九拾七圓八拾貳錢 前期繰越金	
差引金壹千四百七拾八圓九拾五錢	
金壹千八拾參圓四拾參錢	
計金貳千五百六拾四圓參拾八錢 後期繰越金	

右之通候也

京城穀物信託株式會社

第十四期貸借對照表

（昭和四年拾壹月參拾日現在）

固有勘定

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
手形貸付金	[illegible]
證書貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
假拂金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
合計	[illegible]

信託勘定

科目	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
保證受託金	[illegible]
假受金	[illegible]
代理店勘定	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通リ第十四期財産目錄及貸借對照表ノ公告ス

昭和四年十二月廿七日

共濟信託株式會社

信仰と修養

一、キリスト教の既刊書籍を御備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に毎週『朝鮮新生』を御送りいたします
一、本文庫の書籍目錄はお申越し次第お送りいたします。

京城蓬萊町三（ケール氏邸）

京城新生會

特設痔疾診療

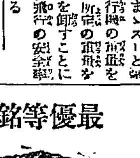
外科・内科

龍山元町二丁目（郵便所前）

仁愛醫院

電話龍山四四九番

最優等銘酒



お正月の御酒宴には是非ワカマツを 絕對防腐劑入らず

大邱 若松商會酒造場 電話一二二・一七九番

國產 和紙製ゴム絆創膏

リバウソン

小さい傷にもリバウソンですぐお手當を！

無色透明にてどこへ貼つても目立たず、かぶれず湯水に付けても剝れない便利な絆創膏

ひゞ、あかぎれ、きりきず、さかむけ、つききず等外傷の手當及繃帶代用として 御家庭に御常備願ひます

定價 家庭用 一〇錢 二〇錢 病院用 五〇錢 一圓

到る處の藥店に有

製造元 東京中目黑八五五 日進工業合資會社 振替東京七一三六九番

日本女子大學校 生徒募集 東京小石川

○大學本科 理學科 家政學科 文學科 國文 英文
○高等學部（大學豫科）理科、文科
○專門科 家政、國文、英文、師範家政、社會事業部
○願書受付二月十五日迄○詳細規則入學心得は二錢郵券添附あれ

ニンキシ たわし 亀の子束子西尾商店 製造所

保溫に滋養と强壯 無臭ニンニクエキス
肺炎肋膜諸病に 鰻油
ニンニク（四十五日分金參圓）鰻油（弍週以上御服用の方は左記へお尋ね下さい）
御使用の方は左記へお尋ね下さい
京城府苑南洞一九五 井上又七

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黃金町入口 日本生命裏
診察 十二時迄マデ及ビ夕刻

（本町四丁目（電本二二七七番））
洗練せる 京城荷札
完全な荷札は安全な到達

耳鼻咽喉 專門
日東カゼ藥
京日案内

見習 店員內地人にして年齡二十歲以下の勤勉家本人來談 京城岡崎町 大正コンクリート工業所

五號活字十五字詰五行一回金一圓五十錢 廣告料金は前納の事

看護婦 御希望の方は御來談あり度し 京城本町四ノ一五五 電本三二七四番 北島看護婦會

本場 大島紬御販賣 地元直賣 鹿兒島郡名瀨町 大島紬

恩給 年金共他確實なる月賦低利に融通 京城府相生町 永井 杉一五 會

恩給 年金、長期、短期、大口融通、即時取引 京城府明治町入口東上る 今井 京城ビル 江上商店

貸店 京城長谷川町 京城ビルディング 二階及び三階、事務室向 其他完備

恩給 立替は特に勉強し迅速に取引します 京城若草町九番 大鹽商店

毛皮 なめし 朝鮮皮革會社 京城府外永登浦 同販賣店 京城南大門通一ノ二〇

ほね つぎ、くじき、うちみ治療所 明治町交番より入る 電話本局三四〇七番

井戸 御奬勵致します 京城府南大門通五ノ六 イバラキ商店

恩給 年金 長期低利 京城府竹添町一ノ八二 小野 電話光化門一八四三

運命の浪 【200】

遠藤柳雨作 多田毅三畫

清き世界へ（二）

私立探偵事務所の命をうけて、東京からはるぐ＼上海へやつて來た龍吾が、行金拐帶の犯人と目星をつけたその人が、自分と奇蹟的に邂逅のあつた、父阿久津と知つた瞬間の驚きは、形容するにものゝない程だつた。龍吾はダンスホールからの歸り路に、ねらつて居た男を父の實とたしかめた瞬間、驚きと自分の名を名乘つて、上海ホテルに阿久津を訪問した。

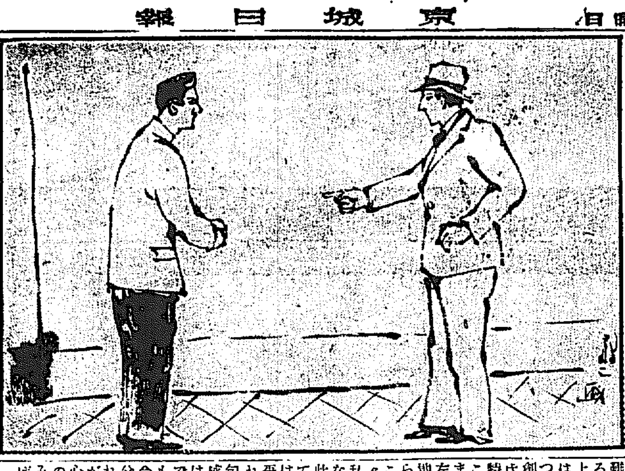
『……龍吾か、若い男だら……』

ホテルの事務員が取り次いだ名刺をみて、父の阿久津は憮然としていつた。

『えゝ、若い方です』

『俺の居るとをいつたのかねえ』

『えゝ、おいでゝすから、その通りに……』



『チヨツ、仕樣がないなア』と、阿久津は眉の間に八字をきざんだ。

『いかゞいたしませう』

洋服の事務員はもみ手をして、阿久津の顏をぼつて立つて居た。

『居るといつたのを居ないと取消すのも變だし、えゝと、謂つたなア、現に俺その男には面會したくないのだ』

さういつて阿久津は返しかねて

『どういたしませう』

事務員は再び促した。

その時阿久津は、急に暗い暗い氣持になつた。その瞬間かれの胸に光明の燈火が點つたのだ。同時にまた心に嵐が吹き起つてその火を奪ひ去つた。

『いま居たが、どこかへ出かけたらう、顏がみえないといつて追ひかへしてしまつてくれ、斷りでは都合が惡い』

思ひ切つて彼はさう囁くでた。

さすがの事務員も、さう白々しくいひかねたとみえて、斷りもせず立去りもしないで、そこにモヂモヂして居た。

『さういつてくれ玉へ、儂はんよ儂が承知なんだ』

阿久津は少し語氣を荒くしていつた。

『では、さう……』

力のない聲で事務員は答へて、ドアの外の廊下へ姿を消した。

彼は後でじつと考へた。現在伜の子がたづねて來たのに、那傲の内心は兎も角も、玄關拂ひもひどいと思つた。然し自分の今日明日に差し迫つた、恐ろしい運命を考へると、そんなことに拘泥して居られないとも思つた。

すると事務員が去つてから、五分とたゝない內に、矢張ら同じ男が戻つて來た。

『さう申し上げたんですが、なかく＼おかへりになりません、すこしお待ちしても差つかへないとおつしやいまして……』

『……』

阿久津も辟易した。事務員は更に、

『なんでもお話しの次第によりますと、貴方さまとは親子のご關係とかで、是非にお目にかゝつて、直接お話しすることがあるとかで玄關に立つたまゝお動きになりません』

『……』

阿久津はさすがになんともいはなかつた。

『井村とおつしやるのだから、ご親子ではないとまうしあげたんですが……』

この時だしぬけにドアがあいた。事務員がふり返ると、そこに洋裝の龍吾が立つた。阿久津の顏はくもつてしまつた。

荒井のお亂
總發賣所 電話本局二〇〇四番
横山賣藥所 電話龍山七三一番

手打街
[illegible]

句集黎明を讀みて

兼崎地橙孫

ずうつと石楠を拜見してゐる私は最近ほのかに石楠の傾向の一展開の萌芽を亜浪氏及び同人の人命の句から感じてゐる。この時、句集黎明が出ることとなつたのは石楠ひとりのものとしても甚だ有意義である。まして本句集は『炬火』後十餘年を經た一大選集で、その質といひ量といひ確かに新時代を句界に訓するものと信じてゐる。句集は個人句集の場合は難事であつても自己一人の關係のみでかゝづらひも少いのであるが、選集となると多數者の一致協力した成果であつて、明徹透徹の選者の見えざる努力が加はらなければならない。殊にその選集を以て一時代を劃する意義を發見するのは容易なことでない。『黎明』にはこれが『炬火』後の選集として一期を劃すべき編輯の方法、新味の開拓がある例へば季題別は別として、實際選集に於て季題をどう處理するかは難問で、必然季題拔きですまされる場合はとも角、これを存する以上は古き季題別を墨守するの矛盾は何人も感ずるものである。というても勝手に事實存在するものを創造する わけにもゆかぬ。亜浪氏はこの難問を巧みに處理した、特に敬服に堪へぬゆゑんである。この類別の方法は一句集のみに止まらずこれから先きの季題類別を左右する、季題類別の新らしき天地がひらけたわけである。それから、選者亜浪氏の句が意外に少いことである。その僅かな句が皆將々として鳴るものゝあるをみるとき私達は何故もつと多くを採錄されなかつたかを怪しむのであるが、此理由は『例言として』に記敍してある。選集を『私』されない氏は、亦その選集の選にあつても公平無私々ある事を思はずにはゐられない。

句は皆一粒よりであることが一讀感じられる。本句集一句の背後には幾萬の捨て石がなされてあるのである。それだけこの句集は高きものである。

今、石楠は句集を年刊としても充分價値な句を有するであらう。それに拘らず十餘年にしてこの句集が出たことは如何に選者の藝術良心が嚴格であるかを思はしむるものがある。秋の夜長を珠を拾ひよみするごとく一句々々を歎謳すれば、沁みこみ靜まりゆくを覺える（東京市外中野町新町三七九〇石楠社、定價二圓五十錢）

『法律辭書』を推賞す

一記者

渡部萬藏氏の法律辭典が刊行された。この世界的辭典が上梓された、この世界的豫價をもつ大著に對して今更推賞でもあるまいが、吾等はこの大辭典にさゝげるべきこゝろに同化して、その完成に努めらるゝ氏の學徒としての絶えざる精進、倦まざる辛苦、細心注意として心惡の念を持ち續けた氏の熱心は敬服せざるを得ないのである。その所に『牛歩遲々たる多年の苦心』も大正十二年以降全力を擧げて之が完成を期し困難裡に沈潜しむ日一日と遂に早朝より夜半までペンを運らしたる由もまたすくなくしとせず、茲に刊行した今日この成績は誠に斯道の目的に邁進せりといへども、今後の負擔を思ふ毎にアルプスを越えてアルプスありの感なきを得ざるなり』と今なほこの書の完成を期して居られるのである。[illegible]

◇東四軒町に出來た唯一のアパート、この頃界隈に近所の寄附が集くふてゐる

◇不景氣をこぼしてゐた本町の商店も二十五日の祭日は相當潤つた、娛樂機關も入出が多かつた

ぬ勞苦であらう。四六倍判一千五百余頁に收められた語彙一萬三千餘、しかも外國法、法制史、法醫學をも含み對照外國語は四十七ケ國を包含して居る。今回增へられた新法令新學說をも加へて現行法、約一萬、舊式三百二十、內外法學者法官の小傳八百、法制史關係七百、法醫學關係一百、外國法國際法その他を合して千二百、實に世界法律界の一大みとり圖といへやう。われ／＼のしる範圍において世界的法律辭典といへばドイツのビルグマイヤー、フランスのヴアージ、米國のボーヴアー等であるがわが渡邊萬藏氏の法律辭典はそれ等の大著と比肩していさゝかも權威を失はぬ大著といへるであらう。

この點があらゆる階級に歡迎さるゝ由縁は法律の原理を總合的に一括して俯瞰する事が出來、日常一般實務にたずさはる人々にとつても索引によつて理式、手續き等を即座に檢出出來る特色を有してゐる點であらう（四六倍判、函入特製革本定價十八圓送料九十錢發行所は京城神田區裏猿樂町松山房）

出版界

伊藤痴遊全集（第九卷）第十回目の配本。『星亨』を例の該博な傍說で讀んである。四六判布裝六百廿七頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

大正實話全集（第十一卷）直木三十五氏の『戀愛變貴話』をあてゝある『藤原銀江と秋子』以下十篇を收む。四六判布裝四百九十一頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

ルパン全集（第十一卷）青い眼の女。菊半截三百六十頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約五十錢）

アクロイド殺し（アガサ・クリスチイ作）世界探偵小說集第十八卷、菊半截四百廿五頁（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行豫約價五十錢）

▼敎育パンフレット（四二集）大阪市東區備後町二の二一野村敎育研究所十錢

▼關東本部會報（一〇號）大日本國粹會關東本部非賣品

▼東洋皮革新誌（十二月）大阪市內淡路町二ノ五その他三十錢

▼淸溪文學（創刊）京城公立商業學校雜誌部非賣品

▼印刷材料新報（二三七號）大阪市住吉區山王町二ノ二三その他十八錢

▼無軌道時代（十二月）シャルル・フイリップ號（臺北市西門町二ノ一三 藤原方その他二十錢）

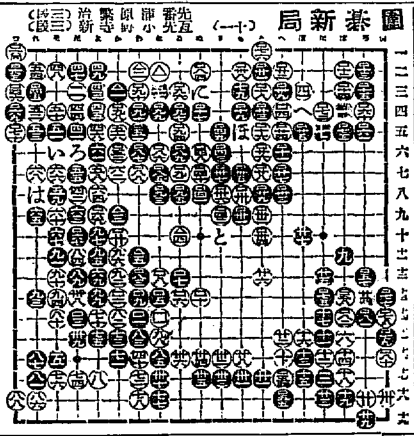
▼女人藝術（新年號）ドオデ、ホウ、コロンタイ、オルツイ、ツエトキン等燦爛たる讀物譯物十八を選び、社會時評に水島暢子、文藝時評は平林たい子が執筆してゐる［三ケ月來迴避してゐるアナ、ボル論戰は今月はアナーキズムの沒落（中島幸子）、再びアナーキズムを論ず（鳴田龍子）である附錄は女人大衆派（東京牛込區左內町二一その他五十錢）

▼婦人倶樂部（新年號）讀物として『名ハ座談會』は結構な思ひつきである、其他婦人の出世物語、身嗜み座談會、新年料理三十種、小說には『子』（菊池寬）星の使者（加藤武雄）大草果少年錄（佐々木味津三）附錄は『新時代禮儀と婚禮一式並に結婚生活』『流行新型家庭實用編物』の別冊を附く、新年號として申分ない編輯ぶりである（東京本鄉區坂下町大日本雄辯會講談社八十錢）

▼實業之世界（新年號）金解禁後の我が經濟問題、大實業家金儲けの急所、暴利を貪る地代を引下げよなど（東京芝區愛宕町その他三十錢）

圍碁新局（十一）

先番 互先 [illegible]



日本棋院審查會評

黑三七は「九四」に拆いてゐる方がよい。

白四〇はまづ（い）の要點に詰めておいて後趨向をするがよい。

白四二は「六六」に詰める方がよい。

白四四は「四九」に綿ねるを普通とするがかく變則に出たのは「四二」と打つた時よりの腹案であつたのであらう。

白六二は「六六」に覗り黑（ろ）白（は）と打拔いてゐるも面白い。

白六六は「六七」に伸びてゐるがよい。

白七〇は（に）に詰めて此方面に戰端を開くがよい。

白八〇「八二」はその手筋から言つても面白くない。かくて「一三〇」まで白は何等得るところ無かつたのみならず、靜からぬ損害を蒙り勝敗は是に依つて決せられたと言つてよい。「八〇」に於て單に「一〇四」に尖んでゐるがよい。

黑一一三は（ほ）に飛び、白一一五黑一一四白一一三黑一一六〇となる方が堅實である。

黑一三九は一四〇に伸び白一七六ならば一四二に征に掛つてゐるがよい。

黑一四九は「一一八」に粘き白一四九の時（へ）に覗つてゐる方が簡明である。

黑一七五は見損じであらう。（と）に綿ねるなど他に劫立を求めるがよい。これが爲多少の波亂を豫想されたけれども白の（八十）以下の損失があまりに大きかつた爲遂に挽回に至らずして終つたのである。

演藝案內

日東カゼ藥

中央館

マキノキネマ

廿八日ヨリ本年度最後の忘年興行マキノプロダクション代表的二大雄篇

西條照太郞原作脚色 稻葉蛟兒監督作品 嵐長三郞主演 強者

松浦築枝 マキノ梅太郞 尾上松緑 全九卷

マキノプロダクション 秘藏の寶玉篇

勇々喜多呂九平氏原作脚色 沼田紅綠氏監督作品 市川右太衞門主演 紫頭巾 前後篇十五卷

岩城秀哉 泉春子 市川小文治 武井龍三 鈴木信子 高松錦之助 外マキノオールスターキャスト

階下席十錢均一 階上席二十錢均一 開放 三十一日ヨリ正月興行

マキノ時代劇 荒木又右衞門 全十七卷

クララ・ボウ主演の 艦隊入港 全八卷

東亞倶樂部

二十七日より本年掉尾の大奉仕興行 階下席十錢均一

チャップリンクラシック映畫 喜劇 チャップリンの寶子 喜劇王チャップリン氏主演

メトロ社超特作 バスター・キートン原作監督 大喜活劇 案山子は逃ぐる バスター・キートン氏主演 エディー・クヰリン氏

キートン君とクリン君は便利至極な設備をした部屋で仲好く暮してゐたが村娘の事から飛んだ騷動を引き起す

河合映畫社本年度超々特作 監督丘虹二氏 現代劇 嘆きの小徑

國歌子、葉糸路、生方一平 大共演

純情無垢な田舍の少女お絹に村の青年吾一は強い愛を感じてゐたが彼女の心にはもつと美しい人生が描かれてゐた

大河合映畫社本年度稀大傑作 原作監督高見貞衞氏 大時代劇 朧月女盜傳

山本禮三郞、鈴木澄子、松林淸三郞、大共演

千頭留の同心須坂新吾は女賊お扇の捕縛に當つたがつかり過ちに逃げた女賊お扇を補ひ損ねたしかし彼は、ほとんど仁的に我子を思ひ、惱み、或る日夢中で破牢した一度兇狀持と名のついた新吾は お扇の色慾の手に誘惑されてゐた

大正館

二十七日ヨリ四日間

本年最終の松竹キネマ超嚴名畫短日公開 料金階下大人貳拾錢小人拾錢

蒲田時代劇現代劇映畫 齋藤寅次郞監督 果報は寢て待て 全卷

牛田日出丸 渡邊篤 八雲惠美子 金井義光 二葉かほる 川上敏子

松竹提供 右太プロ超特時代映畫 長尾史錄監督作品 幕末の傑士の熱烈なる勤王の眞髓を界然たる右太衞門の力作品 高杉晉作 十卷

市川右太衞門 主演 高宮國典 伊田錬實 嵐、大吉 吉野龍子 寮鷲静子 助演

松竹浦田超特作現代映畫 淸水宏監督作品 佐々木太郞撮影 栗光塲總大傑作帝王篇 森の鍛冶屋 十卷

井上正夫 主演 藤野秀夫 新井淳 結城一郞 押本映治 小村新一郞 田中絹代 孤蝶菊子 水島亮太郞 飯田蝶子 高松榮子 川崎弘子 助演 オールスターキャスト

急告

官製の人參エキス『蔘精』御買上の節は、赤い丸函入桐の御紋章、朝鮮總督府專賣局封緘 に御注意を乞ふ

京城 貴生堂

のみのコバタ
齒磨スモカ
喫煙常習者は思ふに常であると云ふ彼の藥れは言ふ鋭い！
さうだ！然り思案の家の竝スモカを用ひ鈍らぬ懸も相當鋭い

煙草 化粧品 雜貨 藥店に 定價 十五錢

328

全國緊縮値段の
福助足袋 特製品
家庭足袋

仁川出帆

山下汽船 川崎汽船

宇和島、阪神 泰丸 十二月 日

阪神、名古屋、京濱 神田丸 十二月 日

關門、阪神 金城丸 十二月 日

關門、裕 東 阪神 丸 十二月 日

御影丸 名古屋 十二月 日

山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 代理店 協同海運株式會社 電話八七〇・八六七番

仁川出帆

尼ケ崎汽船

阪神直航 日津丸 十二月 日

阪神 阪東丸 十二月 日

第八 萬榮丸 十二月 日

玉山、栗 阪神 群丸 十二月 日

赤山、城 木浦、尾ノ道、阪神 詳丸 十二月 日

伏見、木浦、阪神 群山、丸 十二月 日

尼崎汽船部 仁川代理店 高杉回漕部 仁川濱岸町（電話五九番）

森信汽船出帆

江華 延安 線 毎日往復

海州 甕津 線 毎日往復

南浦 長山串 線 月六回往復

牙山 唐津 線 月八回出帆

南陽 瑞山 線 月十二回往復

物資ハ乞ふ木浦ヨリ陸送積荷其他ニ付テハ本社ヘ仁川府濱町（電話一六三番）

森信汽船株式會社

大阪商船出帆

神戶、大阪行（群山、木浦經由）

濟州丸 十二月十九日

天城丸 十二月二十一日

十四小野丸 十二月一日

ひよどり丸 十二月五日

天津丸 十二月 日

名古屋、淸水、横濱、東京行

江ノ島丸 十二月 日

大勢丸 十二月 日

大連、東京丸行 十二月廿八日

長崎、鹿兒島、三角行 十八小野丸 一月十八日前九時

內地各港出帆主要航路

歐洲行毎月一回 南米行毎月一回 孟買行毎月二回 南米行二回 利加行毎月一回 北米行 [illegible]

大阪商船株式會社 仁川支店 電話二〇・三一一番

京城代理店 朝鮮郵船株式會社 仁川本町 電話四一・九一七番

辰馬汽船出帆

阪神、伊勢灣 海福丸 十二月二十三日

阪神、芝浦 海山丸 十二月 日

阪神、伊勢 玉湖丸 十二月 日

阪神、伊勢 大新丸 十二月二十七日

阪神 天長丸 十二月二十五日

瑞穗丸 十二月二十九日

仁川代理店 朝日組回漕部 電話六八二・九六四番

嶋谷汽船出帆

仁川、群山、木浦、釜山、淸津、雄基、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽

嶋谷汽船株式會社

仁川發 大連天津直行（大連汽船大連航路接續）

仁川發

大成丸 十二月 日

長明丸 十二月 日

寧丸 十二月 日

裏日本北海道行（群山、木浦、釜山經由）

代理店三和町 朝鮮郵船出張所

鎭南浦發

大成丸 一月六日

長成丸 一月 日

仁川代理店 本町四 朝鮮郵船株式會社

京城代理店 國際運輸株式會社支店 電話五〇一・〇八番

朝鮮郵船

定期出帆 博多航路（博多行）

漢江丸 一月一五日 仁川發 博多行

春川丸 一月八日 仁川發 北鮮各港經由 博多行

淸津雄基航路 武南丸 毎日午後十一時

仁川汽船出帆

海州行 直行、毎日出帆

延安行 （臨時寄港）

仙洞行 毎日出帆

德積行

靈興行

外浦行

馬山行

仁川汽船株式會社 仁川府本町四丁目

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆（拔店釜山本店）

麗水行 毎日午前十時半

木浦行 各港寄港 毎日午後一時

統營行 各港寄港 毎日午前九時半

濟州行

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店國際通運支店）

東京行 長崎山丸

大阪行 芝浦丸

鹿兒島三角行

長崎行

大連行

○木浦出帆（代理店 木浦出張所）

東京行

大阪行

多島海行

濟州島行

仁川行

釜山上海行

○釜山出帆（拔店大池回漕店）

東京西鮮行 天安丸

東京北鮮行 錦江丸

大阪西鮮行 釜山丸

大阪北鮮行 芝浦丸

長崎三角行 國南丸

鹿兒島行

大阪經由各港行 成鏡丸

北鮮行 春川丸

浦鹽行 淸津丸

上海行 平安丸

○元山出帆（代理店國際通運支店）

東京行 錦江丸

大阪行 釜山丸

○日本郵船出帆

歐洲行 伏見丸

豪洲行 安藝丸

右之外各地共臨時船ヲ配船致シ居候ノ間御用ノ方ハ御照會被下度候